

令和6年2月市議会 建設水道委員会資料

第6号議案 令和6年度長崎市一般会計予算

目次	ページ
・まちづくり部予算一覧	3
[8款 土木費 1項 土木管理費]	
1目 土木総務費	
・地籍調査費	4~8
[8款 土木費 4項 港湾費]	
2目 県施行事業費負担金	
・港湾費負担金 港湾事業費	9~100
[8款 土木費 5項 都市計画費]	
1目 都市計画総務費	
・まちづくりのランドデザイン策定費（債務負担行為含む）	101~105
・国土基本図作成費	106~112
・まちなか再生推進費	113~116
・地域公共交通活性化推進費	117
(⇒次ページへ)	

令和6年2月
まちづくり部

(⇒前ページより)

- ・ 離島航路維持対策費 118～120
- ・ 公共交通空白地域対策費 121～127
- ・ コミュニティバス運行費 128～142
- ・ 新幹線事業推進費 事務費 143～144
- ・ 【補助】歴史的風致環境整備事業費 東山手・南山手地区 145～148
- ・ 【単独】都市交通対策事業費 軌道施設浸水対策事業費補助金 149～151
- ・ 【単独】新幹線整備推進事業費
九州新幹線西九州ルート建設事業費負担金 152～154
- ・ 【単独】新幹線整備対策事業費 減濁水対策施設 155～164

2目 都市開発費

- ・ 【補助】優良建築物等整備事業費 幸町地区 165～173
- ・ 長崎駅周辺エリアデザイン検討費 174～176
- ・ 長崎駅周辺工事スケジュール 177～182
- ・ 【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助） 183～186
- ・ 【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区 183～186
- ・ 【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区（債務負担行為含む） 187～201
- ・ 【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区 187～194

3目 街路事業費

- ・ 【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り線 202～210
- ・ 【単独】都市計画街路整備事業費 長崎駅東通り線 202～210

7目 県施行事業費負担金

- ・ 都市計画費負担金 JR長崎本線連続立体交差事業費 211～215

[参考資料]

- 1 令和6年度主要事業（補助事業）の進捗状況 216

まちづくり部予算一覧

単位：千円

款	項	目	令和6年度①	令和5年度②	増減①-②	行番号	
02	総務費	01 総務管理費	07 企画費	4,255	3,670	585	1
		総務管理費 計		4,255	3,670	585	2
	03	戸籍住民 基本台帳費	02 住居表示費	4,322	3,814	508	3
		戸籍住民基本台帳費 計		4,322	3,814	508	4
	総務費 計			8,577	7,484	1,093	5
07	商工費	01 商工費	04 観光費	4,042	4,492	▲ 450	6
		商工費 計		4,042	4,492	▲ 450	7
	商工費 計			4,042	4,492	▲ 450	8
08	土木費	01 土木管理費	01 土木総務費	175,578	157,944	17,634	9
		土木管理費 計		175,578	157,944	17,634	10
	04	港湾費	01 港湾管理費	19,004	15,824	3,180	11
			02 県施行事業費 負担金	810,910	684,020	126,890	12
		港湾費 計		829,914	699,844	130,070	13
	05	都市計画費	01 都市計画総務費	562,719	442,221	120,498	14
			02 都市開発費	2,210,868	5,864,020	▲ 3,653,152	15
			03 街路事業費	221,400	92,000	129,400	16
			07 県施行事業費 負担金	566,290	381,800	184,490	17
	都市計画費 計			3,561,277	6,780,041	▲ 3,218,764	18
土木費 計			4,566,769	7,637,829	▲ 3,071,060	19	
総計			4,579,388	7,649,805	▲ 3,070,417	20	

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
236～237	8 土木費	1 土木管理費	1 土木総務費	3-1	地籍調査費	千円 175,578

1 事業概要

地籍調査は、国土調査法に基づく国土調査の一つで、主に市町村が主体となって、一筆ごとの土地の所有者、地番及び地目の調査並びに筆界(境界)及び地積に関する測量を行い、地籍図及び地籍簿を作成するものである。

旧伊王島町、旧高島町を除く旧5町では既に調査を完了し、旧長崎市では平成22年度から調査に着手している。なお、地籍調査の成果は法務局へ送付され、これをもとに登記情報が書き改められることになる。

2 令和6年度事業内容

区分	事業費	備考
委託料	164,259 千円	一筆地調査等業務委託
事務費	11,319 千円	会計年度任用職員人件費、通信運搬費、印刷製本費など
計	175,578 千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金 ※1	地方債	その他 ※2	一般財源 ※3
千円 175,578	千円 -	千円 129,969	千円 -	千円 28	千円 45,581

※1 事業費(補助対象経費173,292千円)の3/4

※2 雇用保険料個人負担金

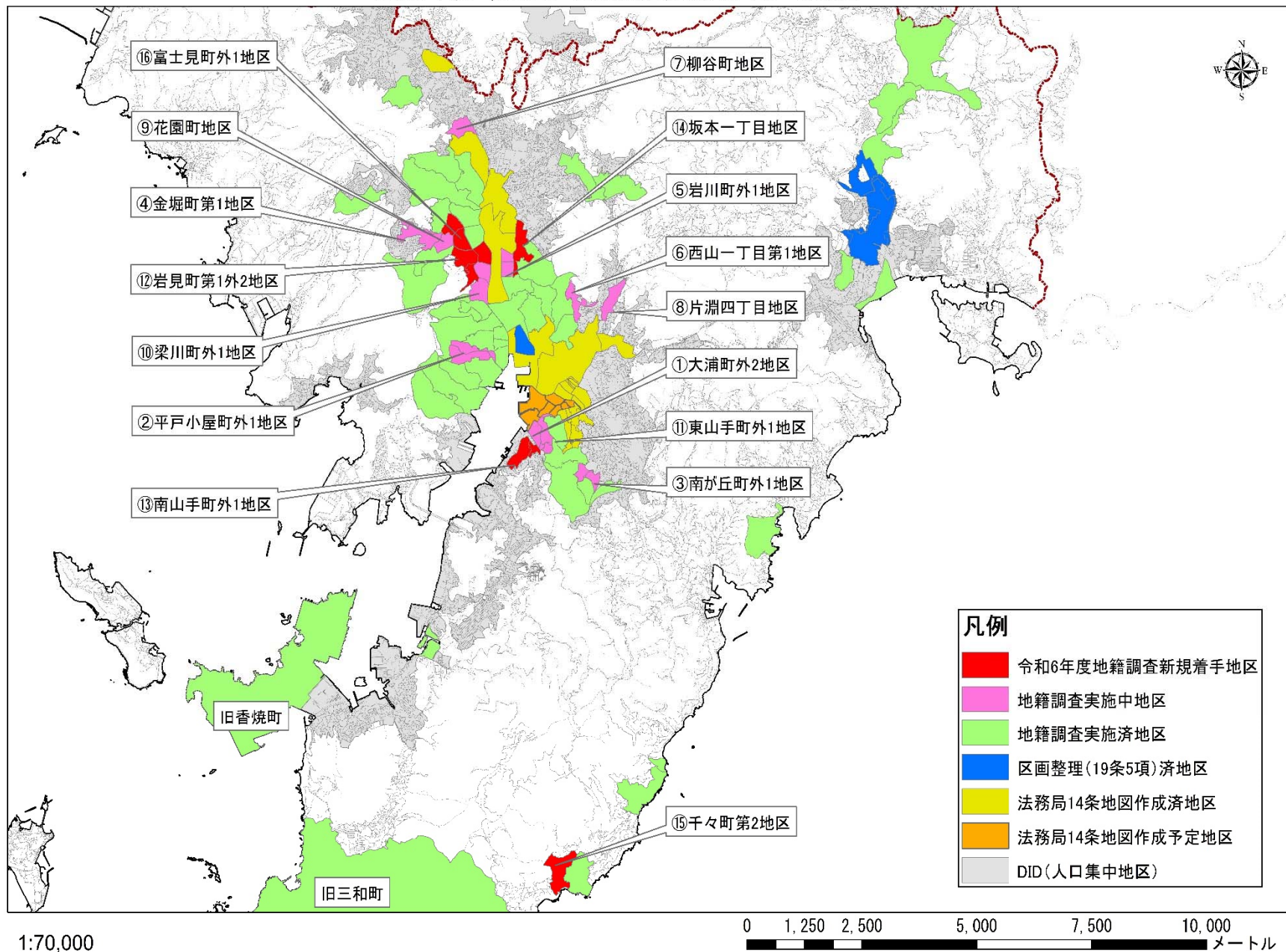
※3 一般財源については補助対象経費の4/5が「特別交付税」で措置される

【令和6年度調査予定箇所】

「No.」は概略図の調査地区番号

No.	地区名	町丁目名	調査面積	実施業務
①	大浦町外2地区	大浦町、東山町、下町	0.14km ²	図面等作成、閲覧
②	平戸小屋町外1地区	平戸小屋町、江の浦町	0.30km ²	図面等作成、閲覧
③	南が丘町外1地区	南が丘町、南町	0.14km ²	図面等作成、閲覧
④	金堀町第1地区	金堀町の一部	0.27km ²	測量、地積測定
⑤	岩川町外1地区	岩川町、浜口町	0.14km ²	測量、地積測定
⑥	西山一丁目第1地区	西山一丁目の一部	0.15km ²	測量、地積測定
⑦	柳谷町地区	柳谷町	0.15km ²	測量、地積測定
⑧	片淵四丁目地区	片淵四丁目	0.18km ²	測量、地積測定
⑨	花園町地区	花園町	0.10km ²	測量、地積測定
⑩	梁川町外1地区	梁川町、竹の久保町	0.27km ²	説明会、現地立会
⑪	東山手町外1地区	東山手町、梅香崎町	0.11km ²	説明会、現地立会
⑫	岩見町第1外2地区	岩見町の一部、宝栄町、 春木町の一部	0.37km ²	調査用資料作成
⑬	南山手町外1地区	南山手町、相生町	0.20km ²	調査用資料作成
⑭	坂本一丁目地区	坂本一丁目	0.23km ²	調査用資料作成、説明会、現地立会
⑮	千々町第2地区	千々町の一部	0.30km ²	調査用資料作成、説明会、現地立会
⑯	富士見町外1地区	富士見町、若草町	0.24km ²	調査用資料作成、説明会、現地立会
合計		27町丁目	3.29km ²	

令和6年度 長崎市 地籍調査実施地区等 概略図



4 地籍調査実施状況(令和5年度末見込)

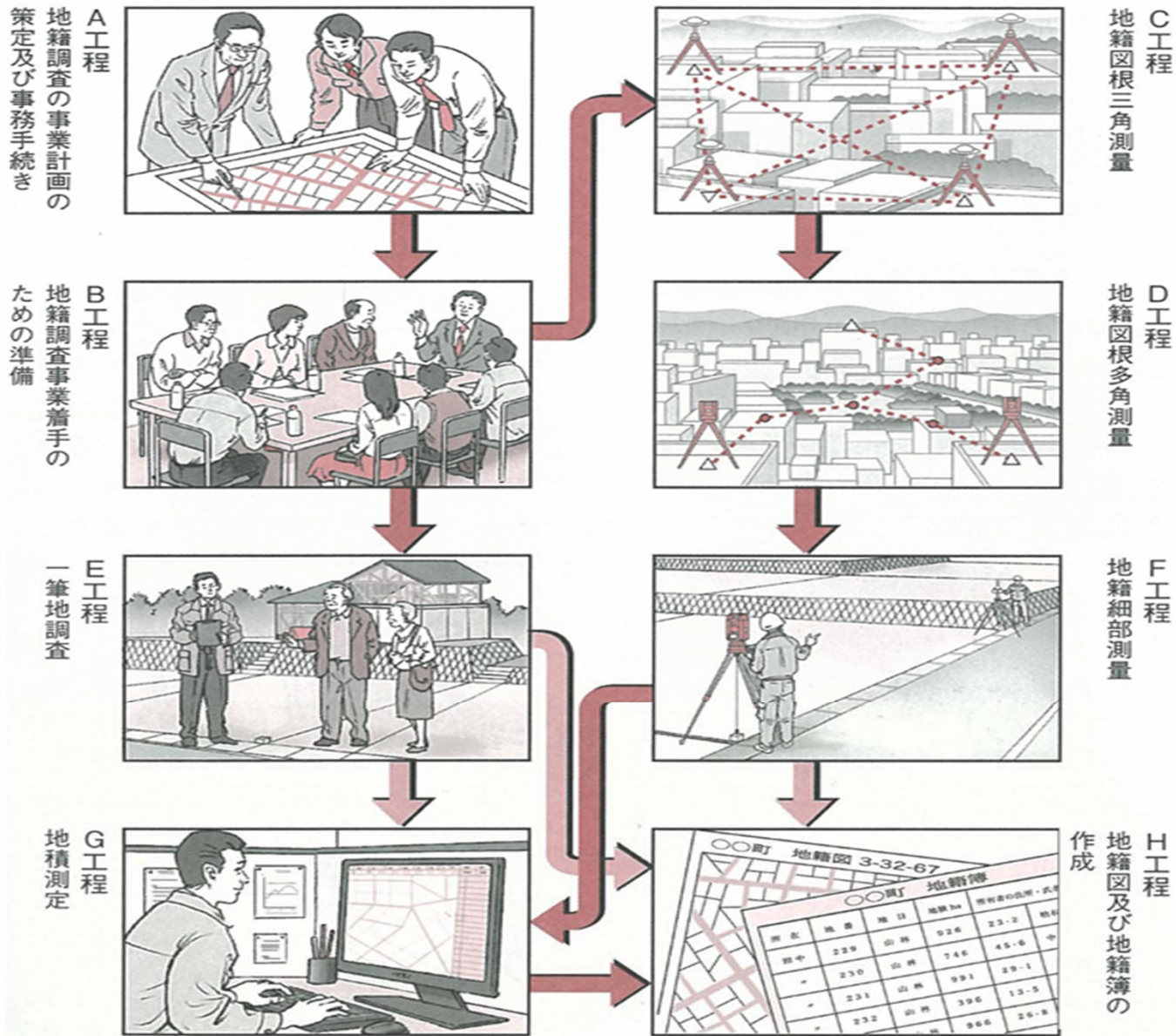
調査地域	調査対象面積	調査済面積	進捗率
長崎市全域	386.75km ²	167.09km ²	43.20%
・旧長崎市	232.46km ²	16.32km ²	7.02%
・市街化区域	55.13km ²	16.99km ²	30.82%
・人口集中地区(DID)	36.03km ²	13.29km ²	36.89%

【参考】

主な業務の内容

業務名	内 容
調査用資料作成	現地調査で用いる地籍調査票、調査図素図等の資料を作成する。
説明会	調査に先立って、土地の所有者等を対象に地籍調査の内容や必要性、作業工程等について説明会を実施する。
現地立会	土地の所有者立会のもと、一筆ごとの地番、地目及び土地の境界等を調査する(一筆地調査)。
測 量	国が設置した基準点等をもとに、現地立会で確認された土地の境界(筆界点)を測量し、正確な座標値を求める。
地積測定	測量の結果に基づいて、一筆ごとの土地の面積を測定する。
図面等作成、閲覧	調査結果を図面及び簿冊に取りまとめ、閲覧に供する。

地籍調査の作業手順



「第2版 絵で見る地籍測量」より引用

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	4 港湾費	2 県施行事業 費負担金	1-1	港湾費負担金 港湾事業費	千円 810,910

1 事業概要

港湾機能等の拡充や安全性及び利便性の向上を図るため、国及び県が施行する港湾事業等に対して、地元負担金を支出するもの。

2 事業内容

単位：千円

図面 番号	事業名 地区名	R6年度 事業費	負担割合					事業期間
			事業費内訳					
			国費	県費	市費	市費内訳		
地方債	一般財源							
国直轄事業			5.5/10×1.16	2.495/10	1.125/10			
1	松が枝地区(移転補償)	2,274,000	1,450,812	567,363	255,825	230,200	25,625	R2 ~ R10
国直轄事業			5.0/10×1.16	2.95/10	1.25/10			
2	松が枝地区(航路浚渫)	200,000	116,000	59,000	25,000	22,500	2,500	H28 ~ R7
補助事業(改修事業)			5/10	3.75/10	1.25/10			
3	松が枝地区(移転補償)	200,000	100,000	75,000	25,000	22,500	2,500	R2 ~ R10
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			1/3	1/2	1/6			
4	小江地区(岸壁改良、道路改良)	81,000	27,000	40,500	13,500	27,400	2,900	H23 ~ R7
5	茂木地区(物揚場改良)	100,800	33,600	50,400	16,800			R5 ~ R7
6	神ノ浦地区(道路改良)	39,000	13,000	19,500	6,500	6,500	0	R5 ~ R7
7	小口地区(浮棧橋改良)	5,100	1,700	2,550	850	15,300	1,550	R5 ~ R6
8	茂木地区(浮棧橋改良、船揚場改良)	66,000	22,000	33,000	11,000			R6 ~ R9
9	小江地区(浮棧橋改良)	30,000	10,000	15,000	5,000			R6 ~ R9

2 事業内容

単位：千円

事業名		R6年度 事業費	負担割合					事業期間
			事業費内訳					
			国費	県費	市費	市費内訳		
地方債	一般財源							
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			4/10	4.5/10	1.5/10			
10	茂木地区(物揚場改良)	129,000	51,600	58,050	19,350	17,400	1,950	H24 ~ R8
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			1/3	1/2	1/6			
11	女神地区(道路改良)	45,000	15,000	22,500	7,500	6,700	800	H23 ~ R7
12	神ノ浦地区(物揚場改良)	2,100	700	1,050	350	300	50	H30 ~ R6
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			4/10	4.5/10	1.5/10			
13	松が枝地区(移転補償、岸壁改良、泊地新設)	854,000	341,600	384,300	128,100	115,200	12,900	H26 ~ R10
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			1/3	1/2	1/6			
14	皇后地区(緑地改良)	9,000	3,000	4,500	1,500	2,700	300	R6 ~ R8
15	小ヶ倉柳地区(緑地改良)	9,000	3,000	4,500	1,500			R6 ~ R8
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			4.5/10	4.125/10	1.375/10			
16	松が枝地区(移転補償)	840,000	378,000	346,500	115,500	152,500	16,625	R1 ~ R10
17	元船、常盤・出島地区(浮棧橋改良)	208,000	93,600	85,800	28,600			H20 ~ R9
18	元船地区(ターミナル改良)	152,000	68,400	62,700	20,900			R2 ~ R9
19	長崎港(港湾整備検討支援)	30,000	13,500	12,375	4,125			R5 ~ R9
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			11/20	4/10	0.5/10			
20	高島地区(護岸改良)	80,000	44,000	32,000	4,000	4,000	-	R2 ~ R8
社会資本整備総合交付金事業(改修事業)			1/2	4.3/10	0.7/10			
21	川原地区(離岸堤改良)	12,000	6,000	5,160	840	800	40	R5 ~ R9
港整備交付金(改修事業)			1/3	1/2	1/6			
22	伊王島地区(浮棧橋改良、物揚場改良)	81,000	27,000	40,500	13,500	13,500	-	R3 ~ R8
港整備交付金(改修事業)			5/10	3.75/10	1.25/10			
23	池島地区(浮棧橋改良)	15,000	7,500	5,625	1,875	10,200	50	R5 ~ R8
24	高島地区(浮棧橋改良、緑地改良)	67,000	33,500	25,125	8,375			R3 ~ R8

2 事業内容

単位：千円

事業名 図面 番号		R6年度 事業費	負担割合				事業期間
			事業費内訳				
			国費	県費	市費	市費内訳	
地方債	一般財源						
県単独事業(改修事業)			-	7.5/10	2.5/10		
25	伊王島地区(船揚場改良)	500	-	375	125		R6
26	茂木地区(緑地改良)	2,000	-	1,500	500		R6
27	神ノ島地区(岸壁改良)	3,000	-	2,250	750		R6
28	網場の脇地区(野積場改良)	7,000	-	5,250	1,750	-	8,250
29	古里地区(船揚場改良)	6,000	-	4,500	1,500		R6
30	香焼地区(護岸改良)	7,500	-	5,625	1,875		R6
31	神ノ島地区(野積場改良)	7,000	-	5,250	1,750		R6
32	神ノ浦地区(防波堤改良)	25,000	-	18,750	6,250	6,200	50
33	小江地区(防波堤改良)	10,000	-	7,500	2,500	5,000	-
34	毛井首地区(護岸改良)	10,000	-	7,500	2,500		
県単独事業(港湾海岸改修事業)			-	9.3/10	0.7/10		
35	小江地区(護岸改良)	11,000	-	10,230	770	62,000	20
36	小江地区(護岸改良)	25,000	-	23,250	1,750		
37	小江地区(護岸改良)	25,000	-	23,250	1,750		
38	小江地区(護岸改良、防波堤改良)	800,000	-	744,000	56,000		
39	神ノ島地区(護岸改良)	25,000	-	23,250	1,750		
40	香焼地区(護岸改良)	10,000	-	9,300	700	2,500	90
41	神ノ浦地区(護岸改良)	10,000	-	9,300	700		
42	伊王島地区(護岸改良)	7,000	-	6,510	490		
43	伊王島地区(護岸改良)	10,000	-	9,300	700		
44	小口地区(護岸改良)	15,000	-	13,950	1,050	2,500	90
45	東望地区(護岸改良)	22,000	-	20,460	1,540		

2 事業内容

単位：千円

事業名		R6年度 事業費	負担割合					事業期間
			事業費内訳					
図面 番号	地区名		国費	県費	市費	市費内訳		
						地方債	一般財源	
県単独事業(港湾海岸改修事業)			-	9.5/10	0.5/10			
46	池島地区(護岸改良)	5,000	-	4,750	250	200	50	R6 ~ R7
県単独事業(河川海岸改修事業)			-	9.3/10	0.7/10			
47	仙崎地区(護岸改良)	10,000	-	9,300	700	700	-	R5 ~ R7
48	形上地区(護岸改良)	10,000	-	9,300	700	4,900	70	R5 ~ R6
49	村松地区(護岸改良)	5,000	-	4,650	350			R6
50	宮摺地区(泊地改良)	10,000	-	9,300	700			R6
51	大崎地区(護岸改良)	16,000	-	14,880	1,120			R6 ~ R7
52	千々地区(護岸改良)	30,000	-	27,900	2,100	2,800	-	R6
53	川原地区(突堤改良)	10,000	-	9,300	700			R6 ~ R7
54	野母崎地区(護岸改良)	20,000	-	18,600	1,400			R6
55	長瀬地区(護岸改良)	10,000	-	9,300	700			R6 ~ R7
合計		6,693,000	2,860,512	3,021,578	810,910	734,500	76,410	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債 ※	その他	一般財源
千円 810,910	千円 -	千円 -	千円 734,500	千円 -	千円 76,410

※公共事業等債90%(交付税措置率 22.2%) 過疎対策事業債100%(交付税措置率70.0%)
緊急自然災害防止対策事業債100%(交付税措置率70.0%)

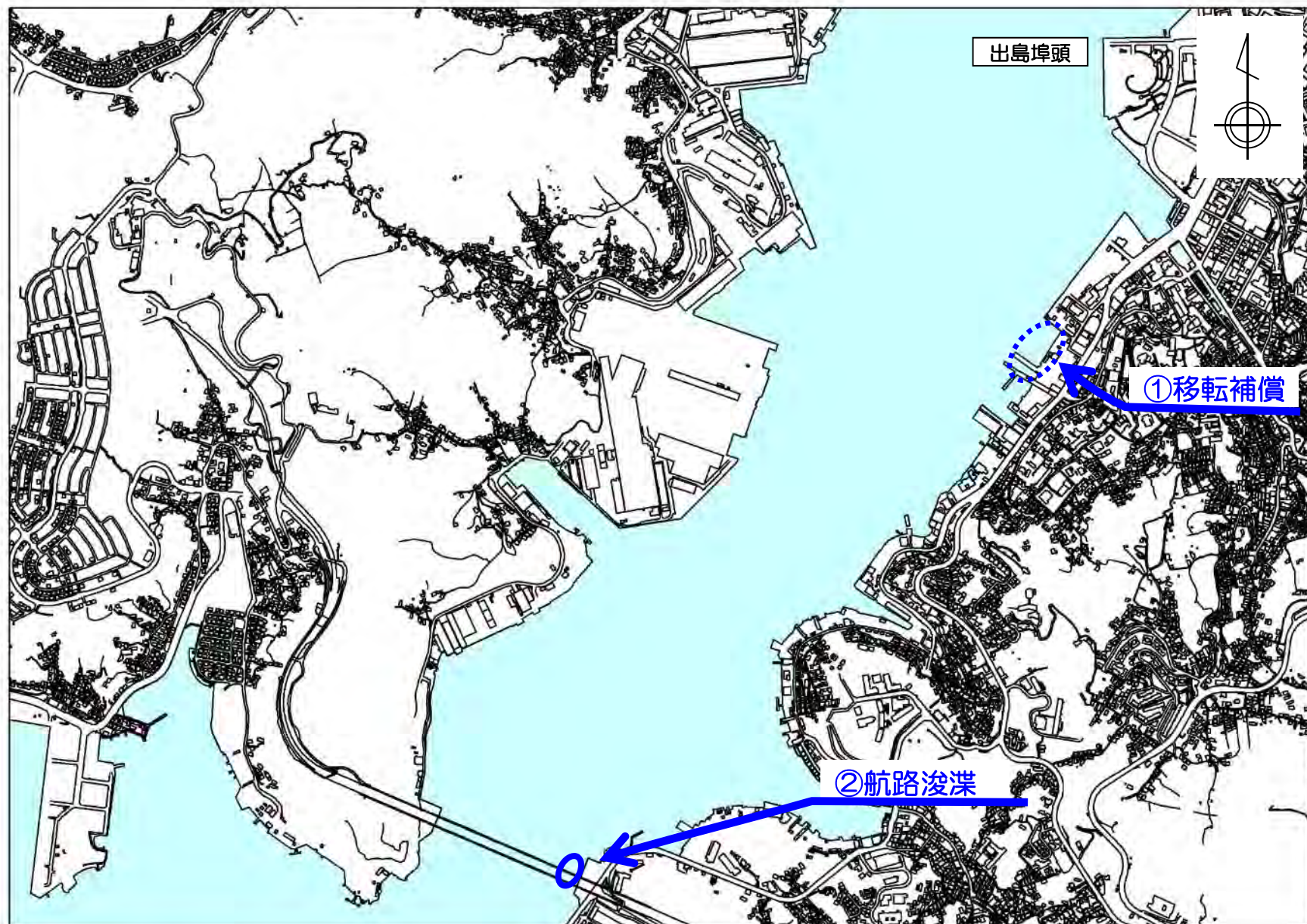
県施行事業箇所位置図



凡例		
● (Blue)	××地区	…国直轄事業
● (Yellow)	××地区	…県施行事業
● (Green)	××地区	…県単独事業

松が枝地区

長崎港 国直轄



①移転補償



移転補償箇所付近の現況(航空写真)

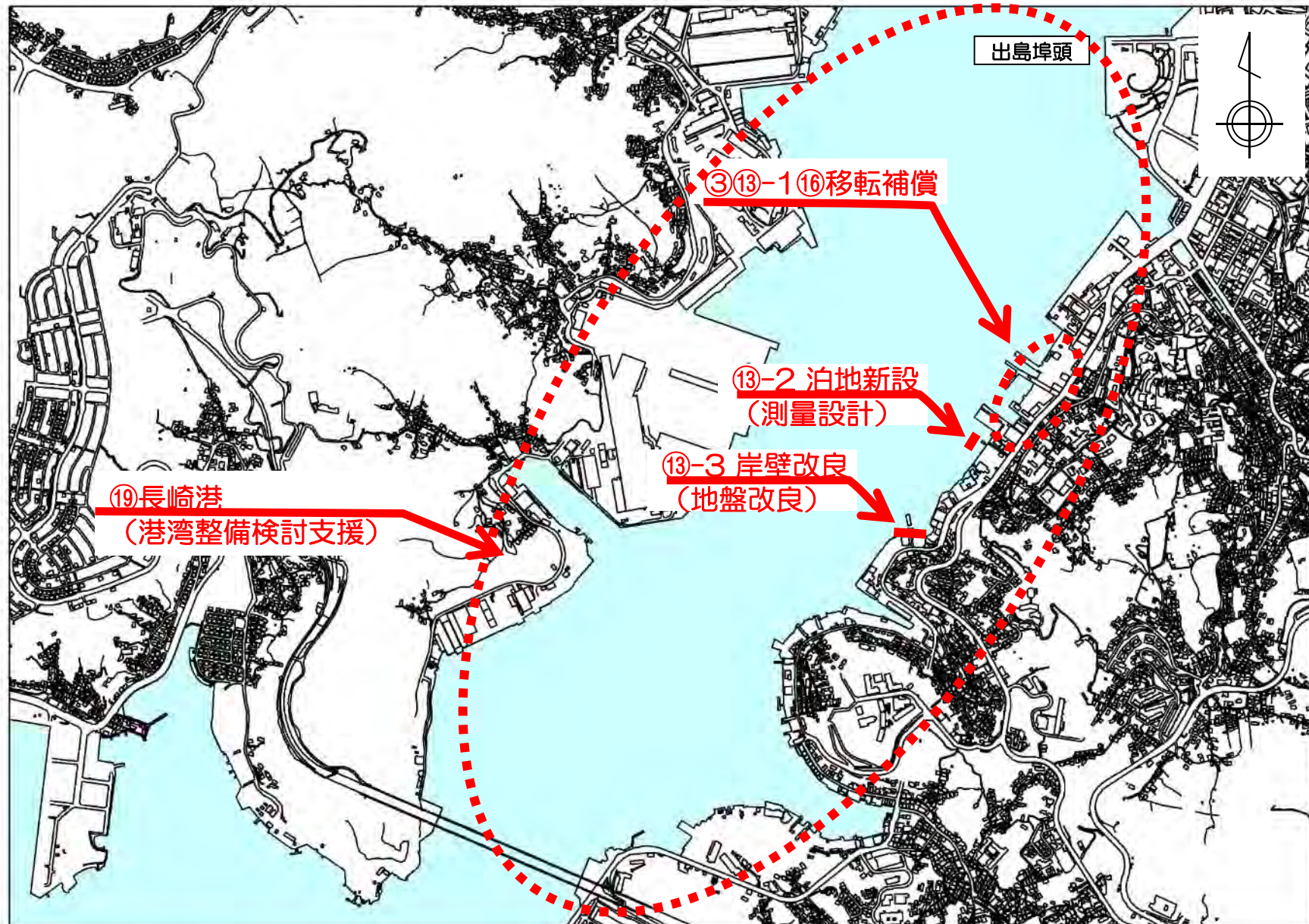
②航路浚渫



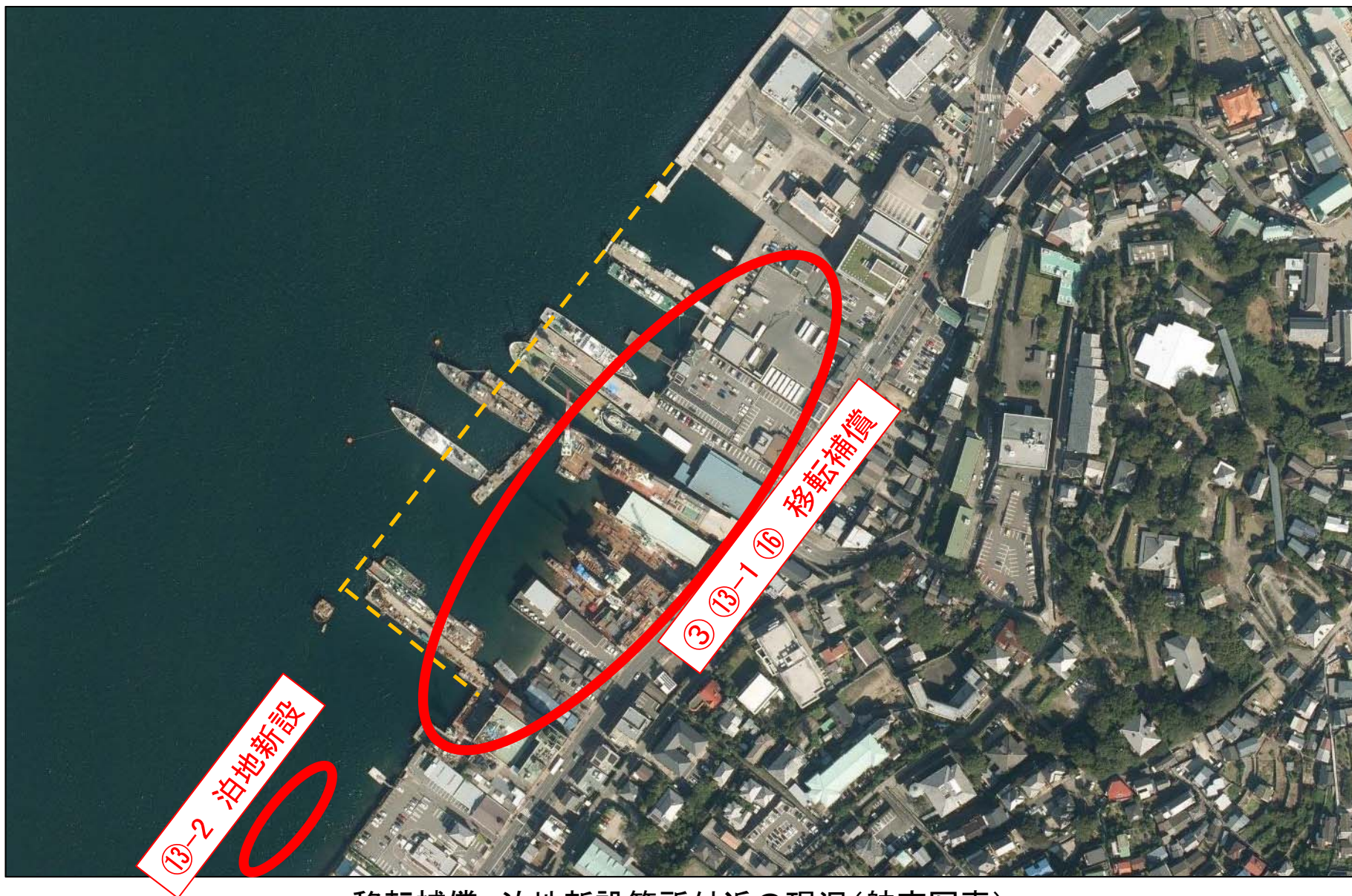
浚渫箇所(航空写真)

松が枝地区・長崎港

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



- ③ ⑬-1 ⑯ 移転補償
- ⑬-2 泊地新設(測量設計)



移転補償、泊地新設箇所付近の現況(航空写真)

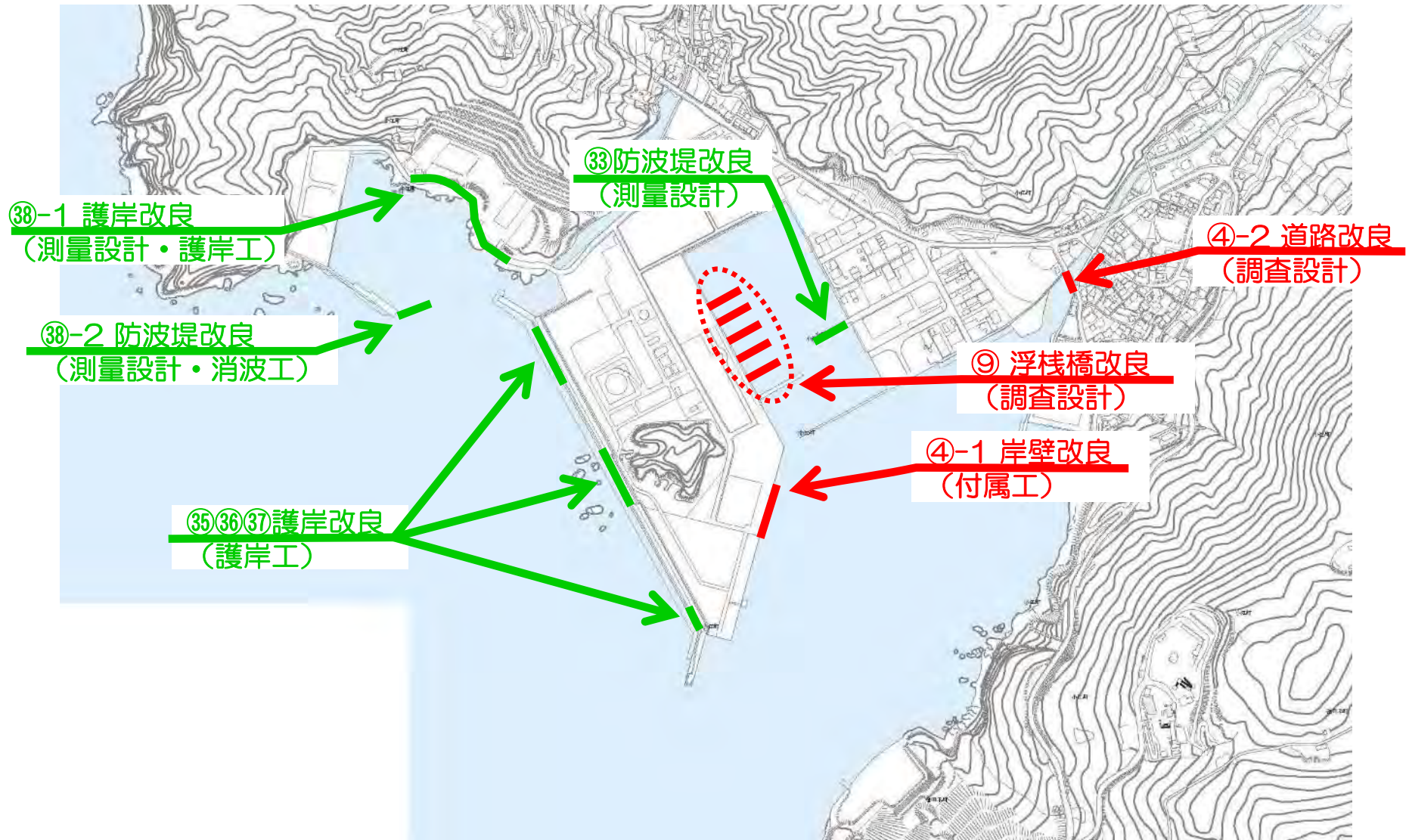
⑬-3 岸壁改良(地盤改良)



岸壁改良箇所現況

小江地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金
長崎港 県単独事業



④-1 岸壁改良(付属工)



岸壁改良箇所現況

④-2 道路改良(調査設計)



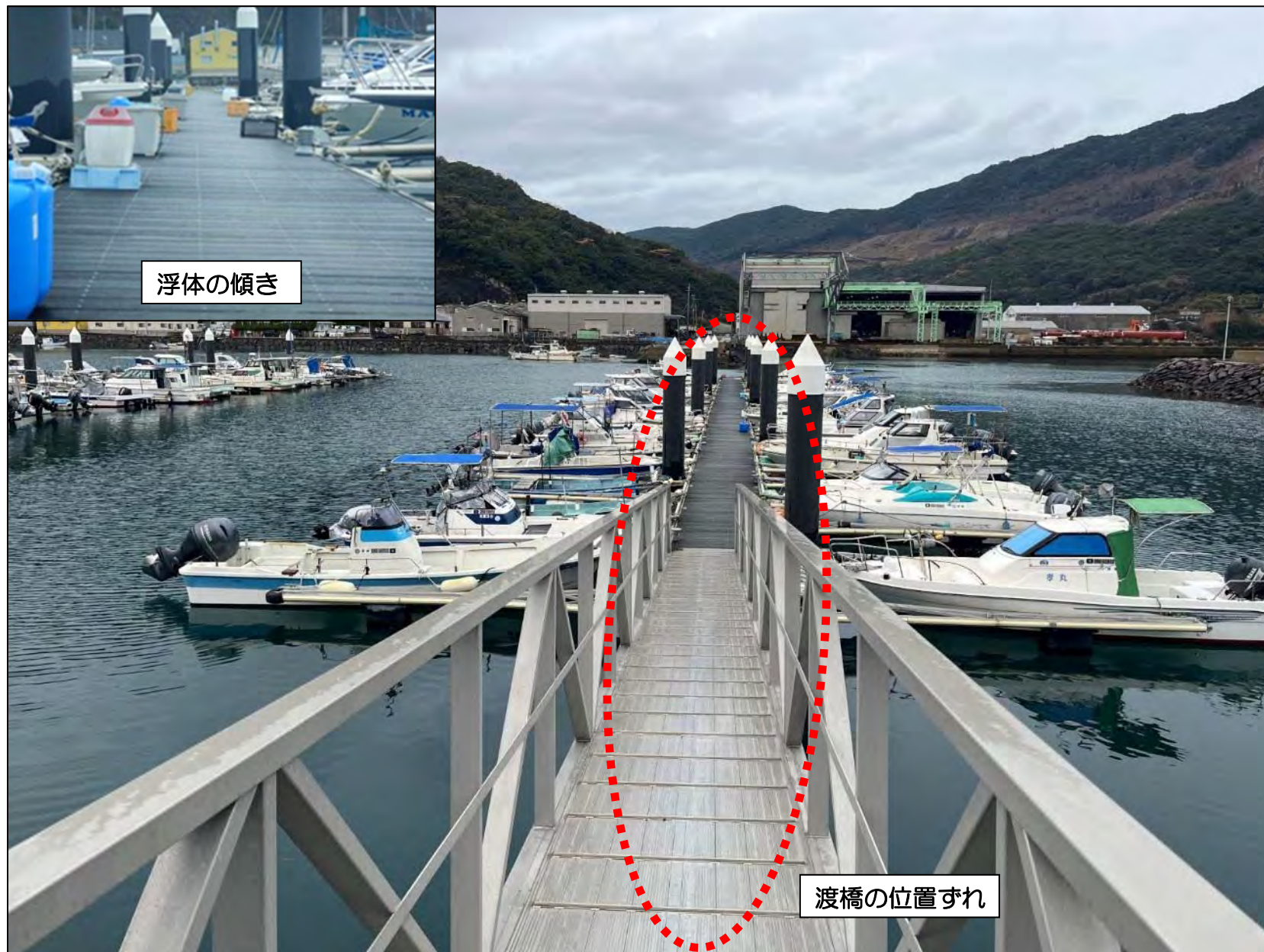
橋台部破損



塗装劣化

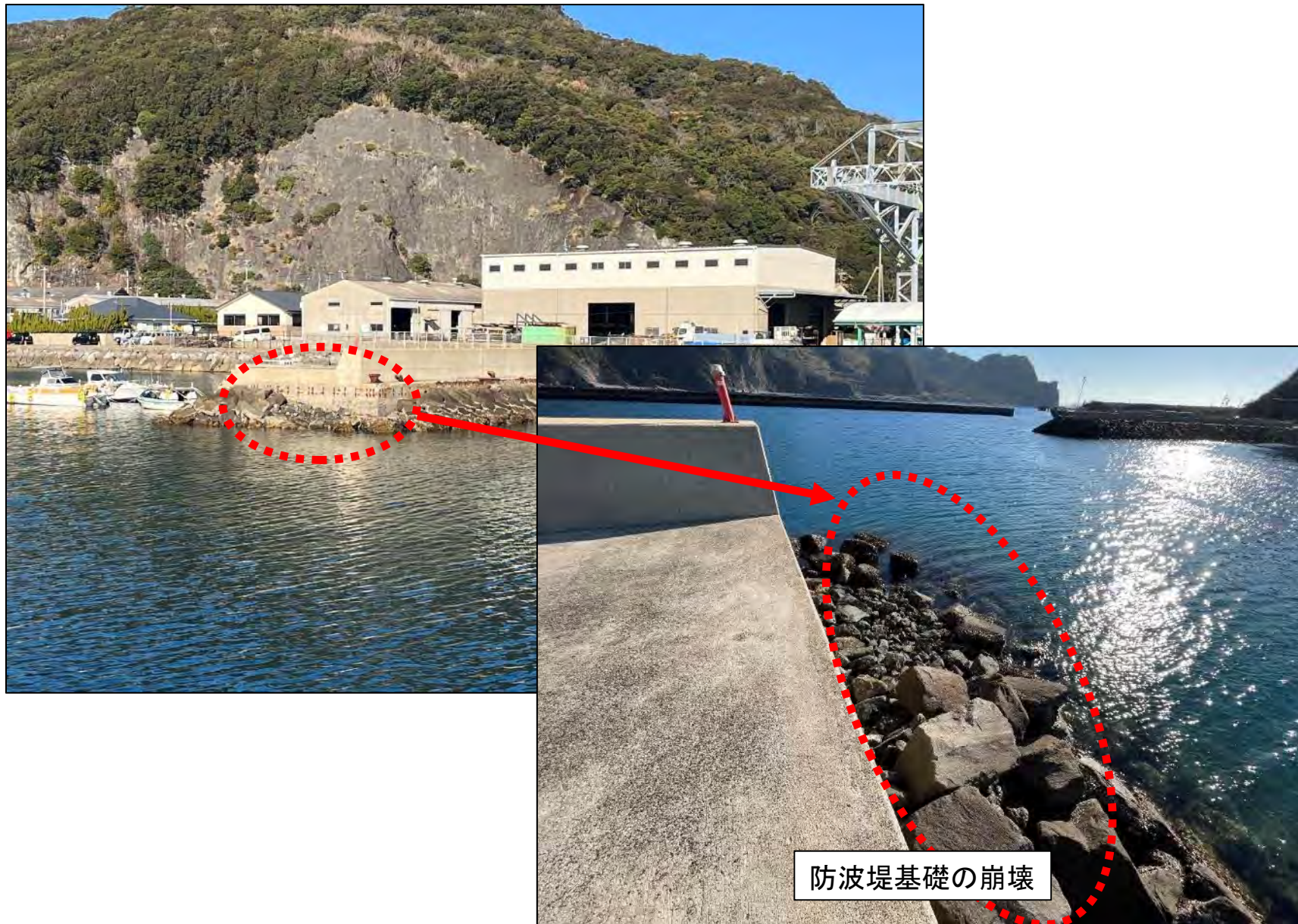
道路改良箇所現況

⑨ 浮棧橋改良(調査設計)



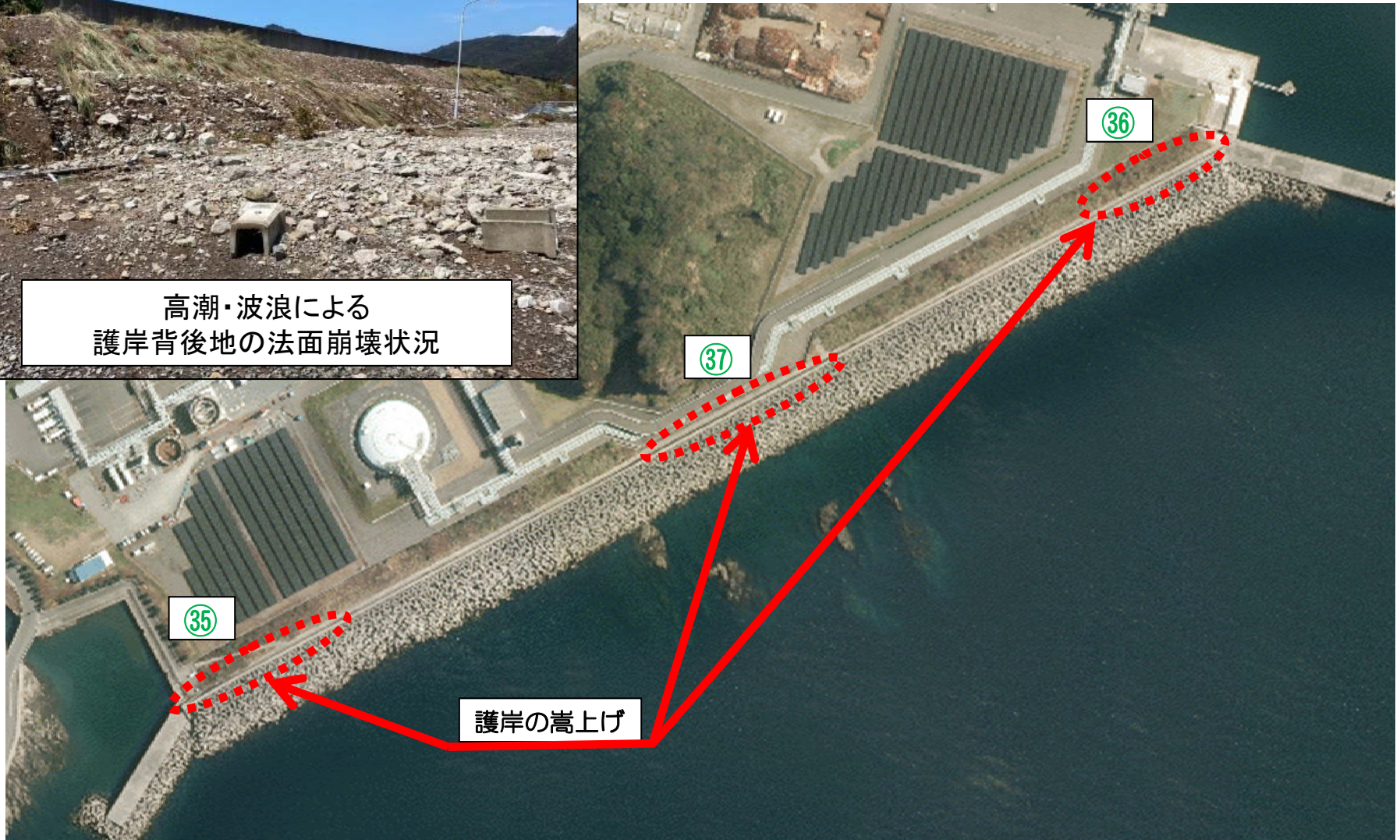
浮棧橋改良箇所現況

③防波堤改良(測量設計)



防波堤改良箇所現況

③⑤③⑥③⑦護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

③⑧—1 護岸改良(測量設計・護岸工)



護岸改良箇所現況

③⑧一2 防波堤改良(測量設計・消波工)

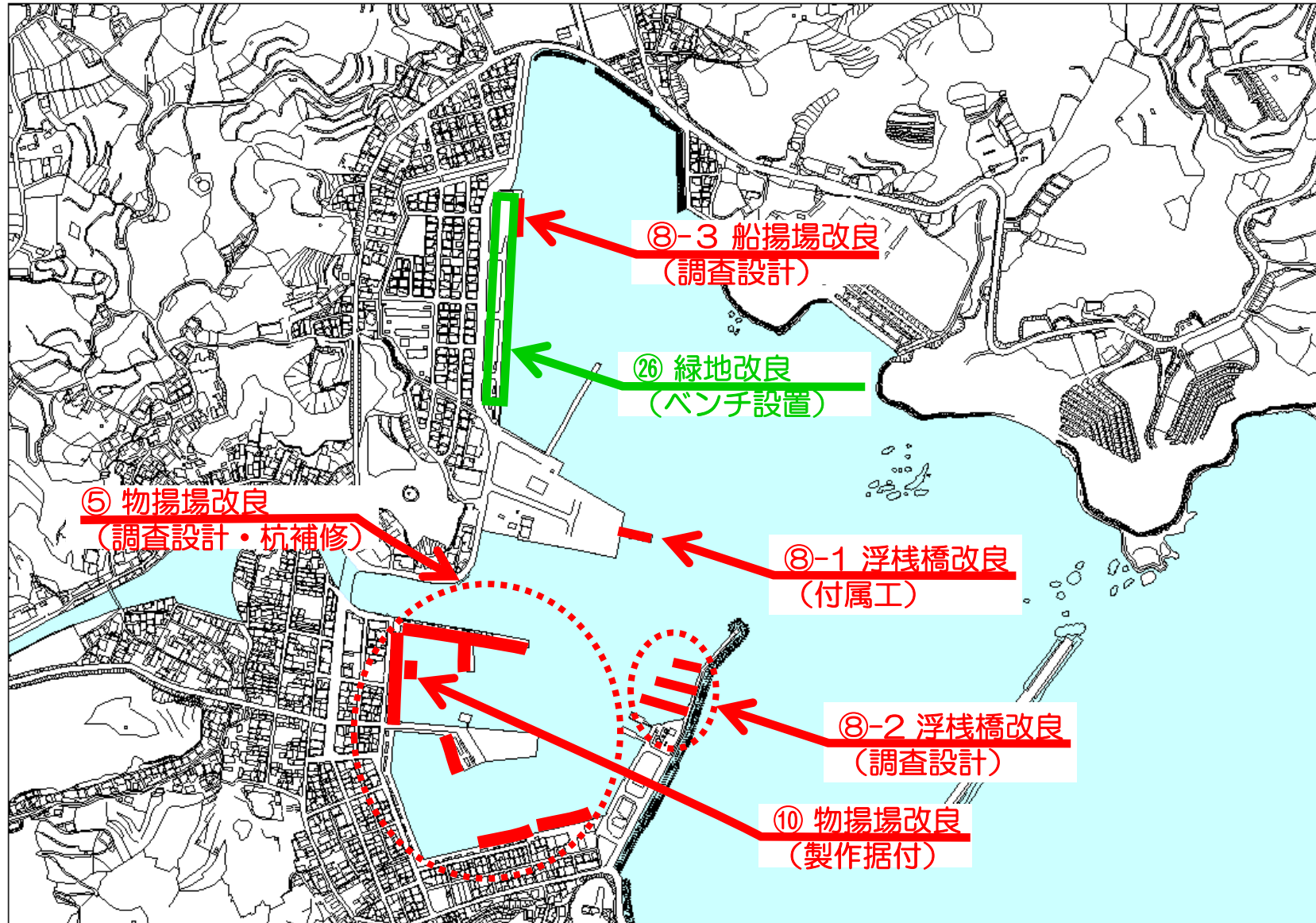


防波堤改良箇所現況

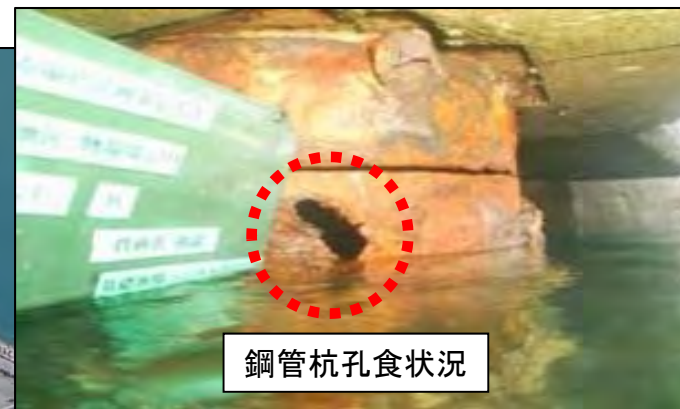
茂木地区

茂木港 県事業 社会資本整備総合交付金

茂木港 県単独事業



⑤ 物揚場改良(調査設計・杭補修)



物揚場改良箇所の現況

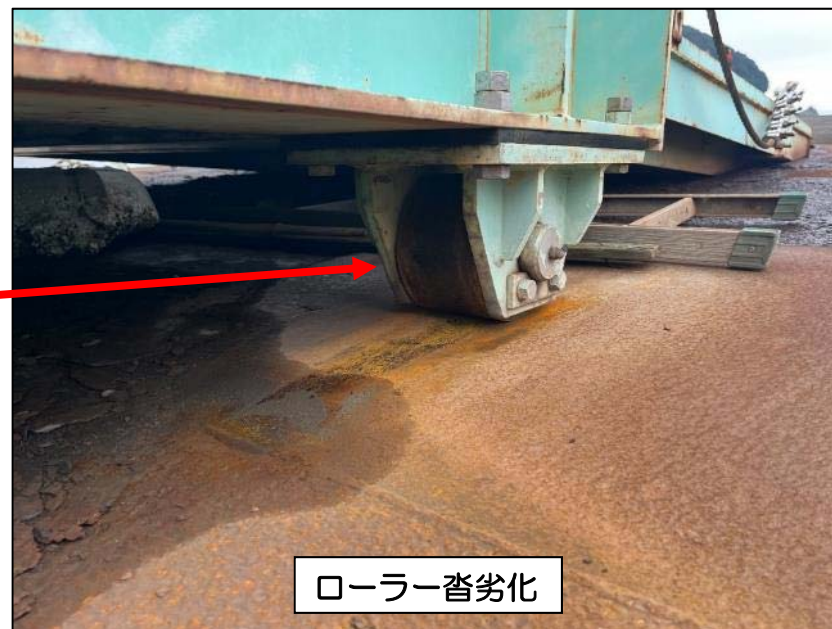
⑧-1 浮棧橋改良(付属工)



連絡橋部材・橋梁塗装劣化



敷鉄板劣化



ローラー沓劣化

浮棧橋改良箇所の現況

⑧-2 浮棧橋改良(調査設計)



浮体の傾き



浮体部材の劣化

浮棧橋改良箇所 の 現況

⑧一3 船揚場改良(調査設計)



船揚場改良箇所 の 現況

⑩ 物揚場改良(物揚場製作据付)



物揚場改良箇所の現況

②⑥ 緑地改良(ベンチ設置)

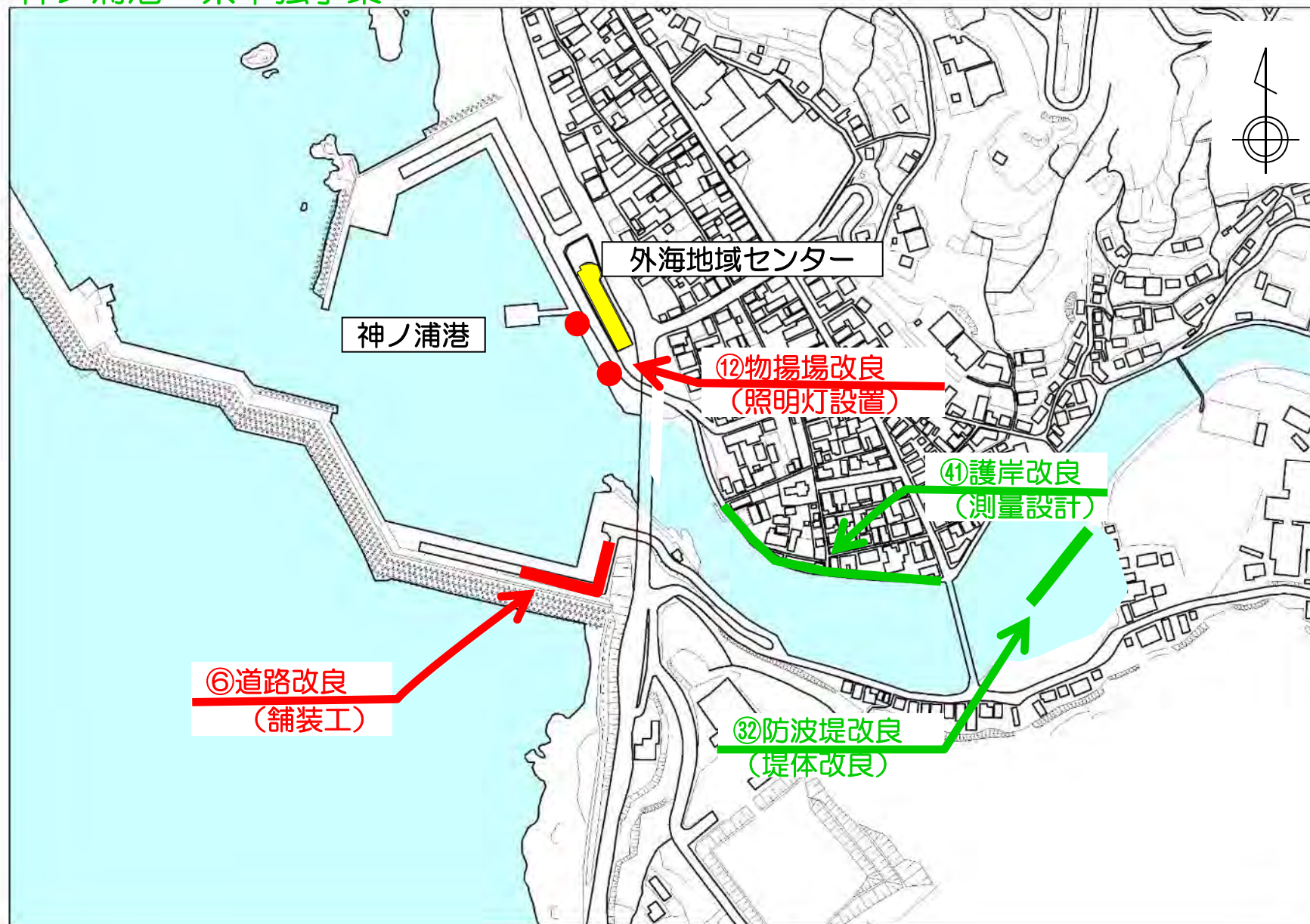


緑地改良箇所の現況

神ノ浦地区

神ノ浦港 県事業 社会資本整備総合交付金

神ノ浦港 県単独事業



⑥道路改良(舗装工)



道路改良箇所の現況

⑫物揚場改良(照明灯設置)



物揚場改良箇所 の 現況

③2 防波堤改良(堤体改良)



防波堤改良箇所 の 現況

④1護岸改良(測量設計)

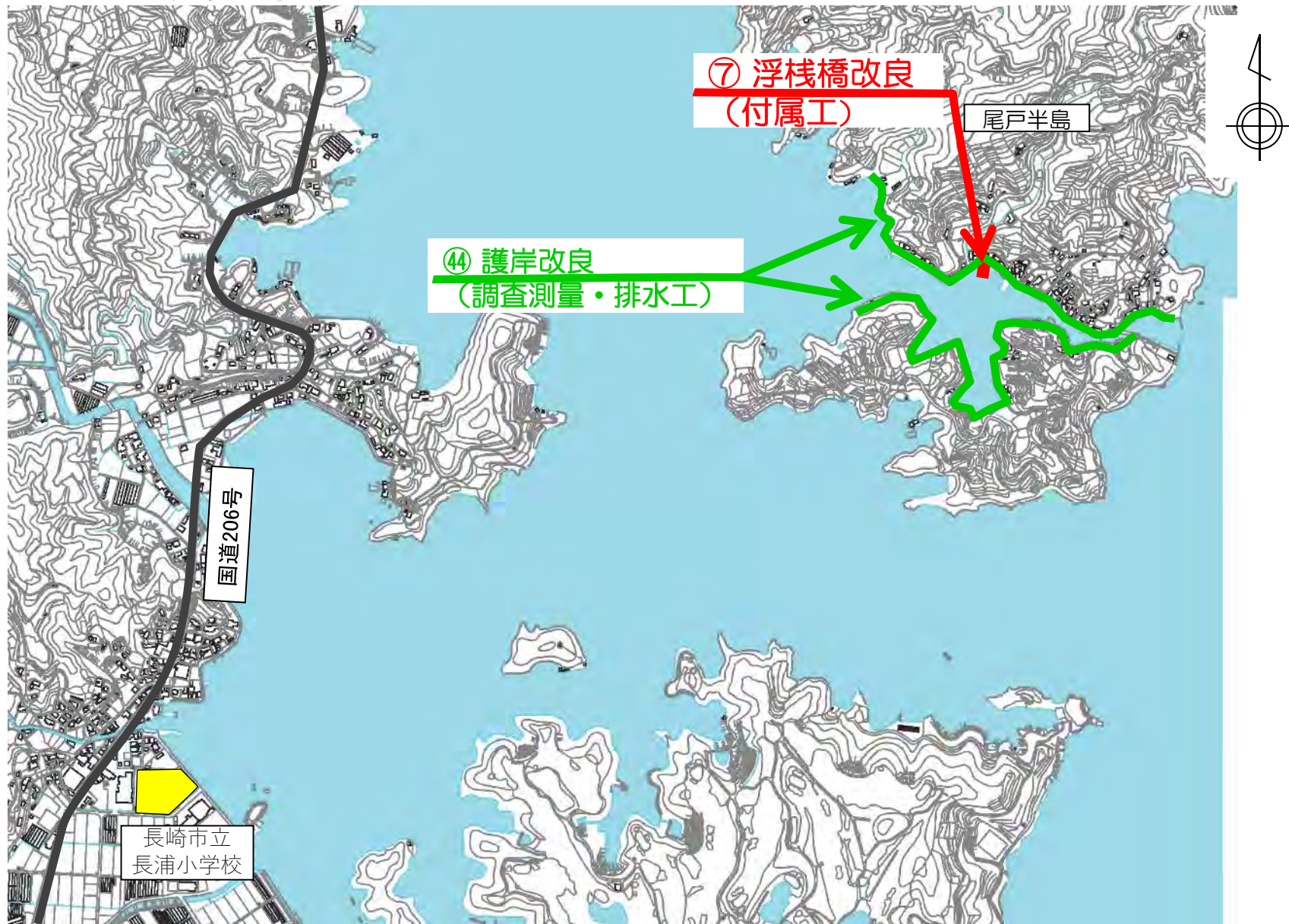


護岸改良箇所の現況

小口地区

小口港 県事業 社会資本整備総合交付金

小口港 県単独事業



⑦ 浮棧橋改良（付属工）



連絡橋部材の破損

浮棧橋改良箇所の現況

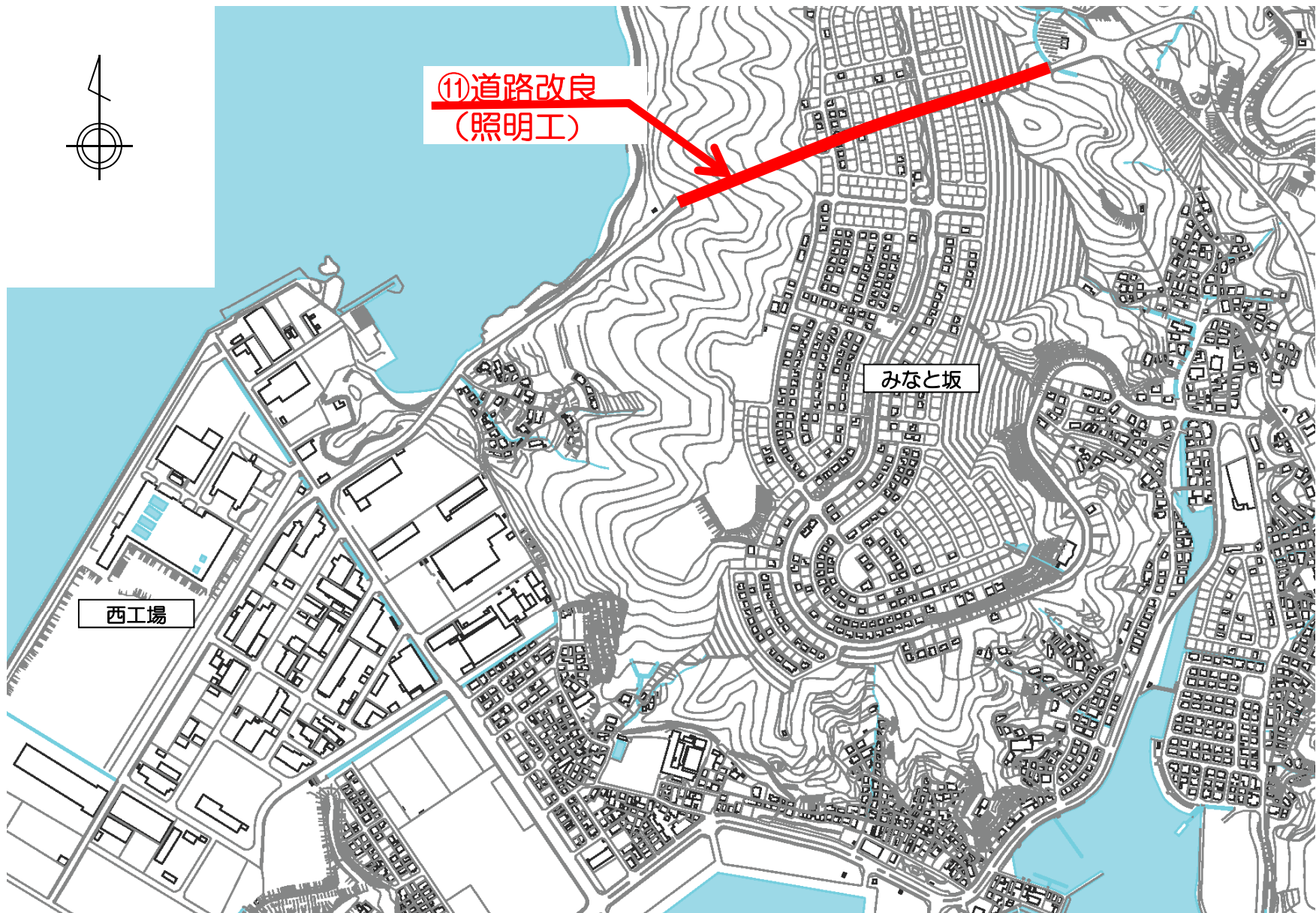
④ 護岸改良（調査測量・排水工）



護岸改良箇所 の 現況

女神地区 (小瀬戸町・みなと坂2丁目)

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



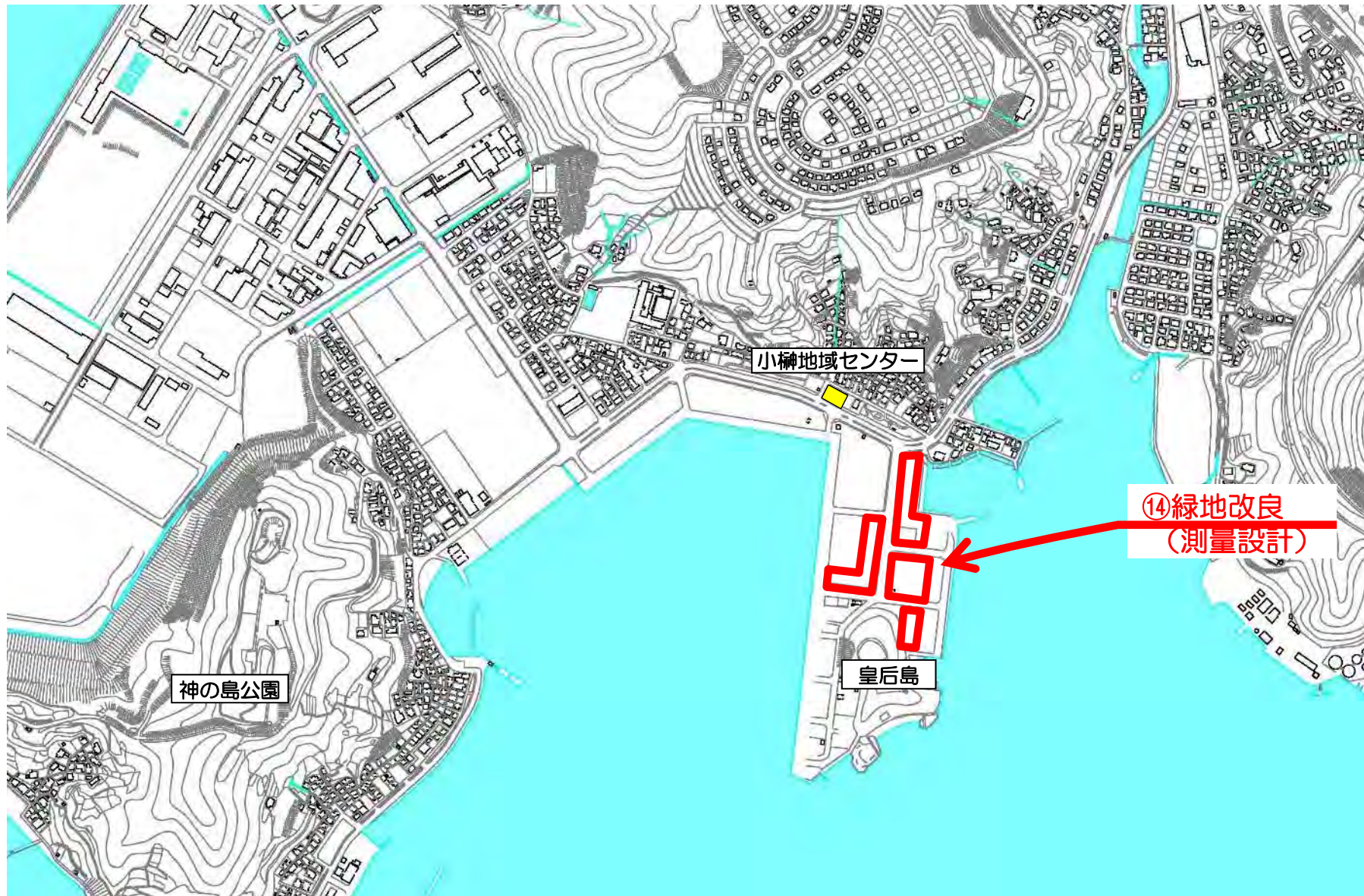
⑪ 道路改良（照明工）



道路改良箇所（照明灯のLED化）

皇后地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



⑭緑地改良(測量設計)

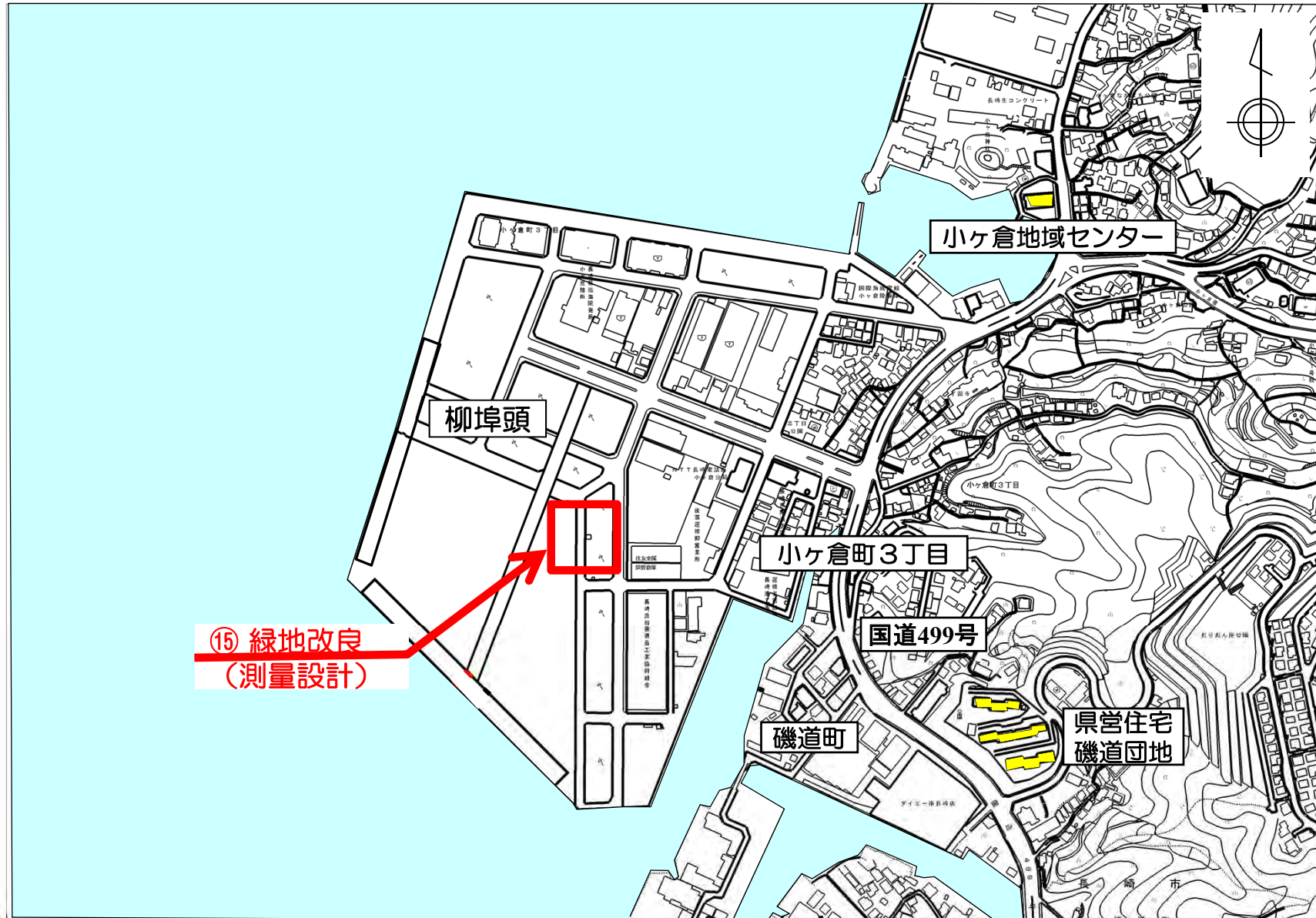


休息所、ベンチ、駐車場等の整備

緑地改良箇所現況

小ヶ倉柳地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



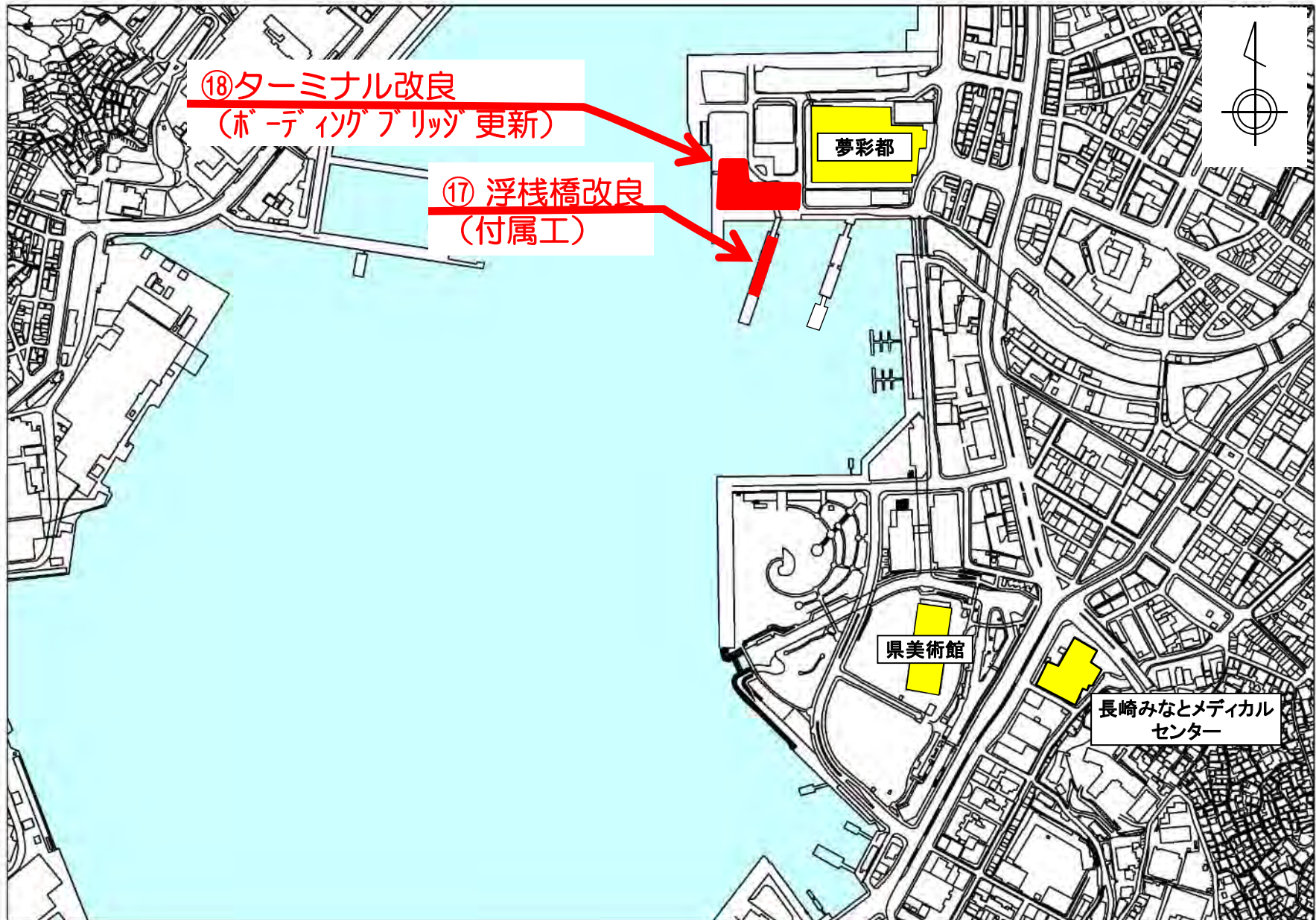
⑮ 緑地改良（測量設計）



緑地改良箇所の現況

元船、常盤・出島地区

長崎港 県事業 社会資本整備総合交付金



⑰ 浮棧橋改良(付属工)



浮棧橋改良箇所 の 現況

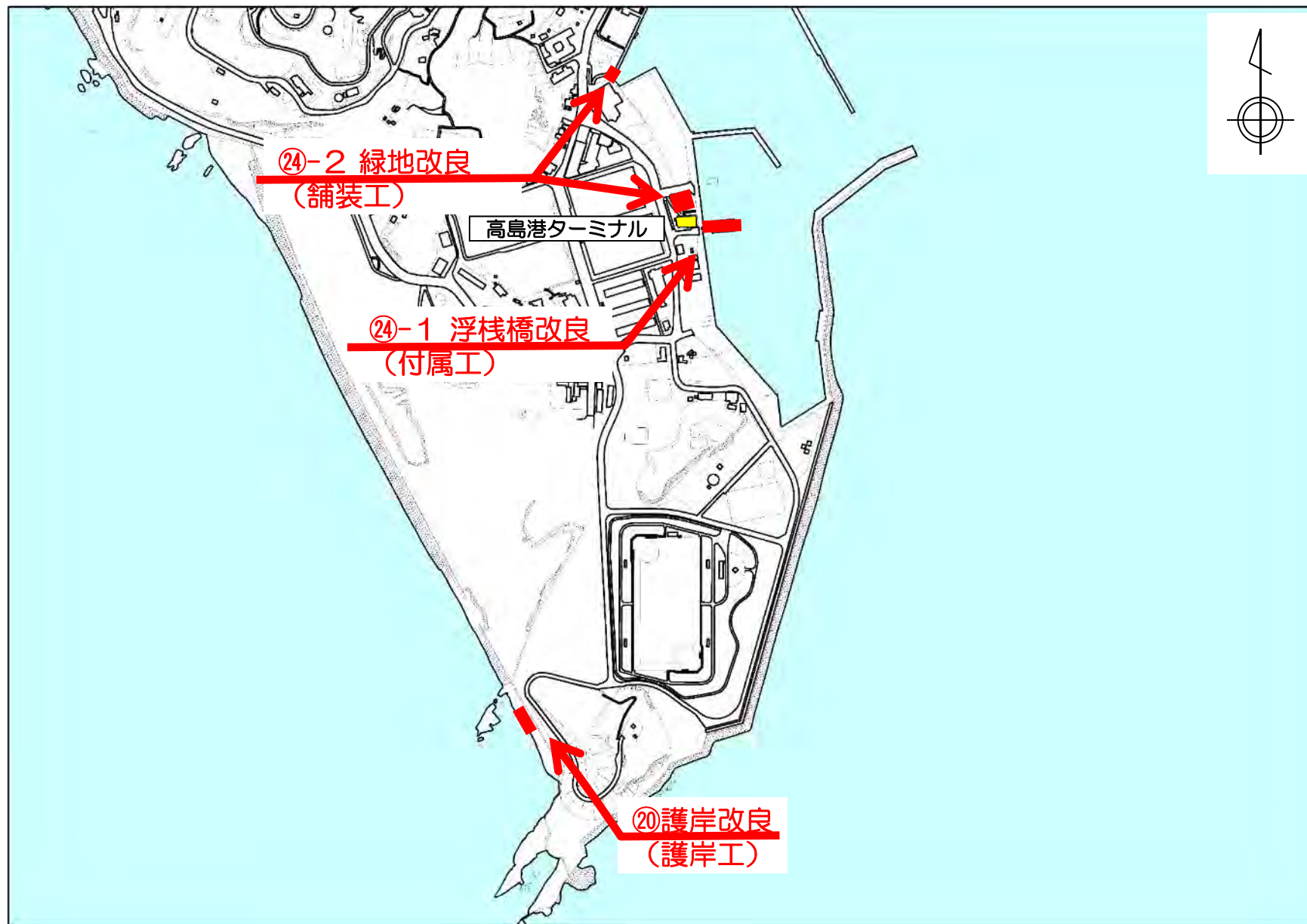
⑱ ターミナル改良(ボーディングブリッジ更新)



ターミナル改良箇所の現況

高島地区

高島港 県事業 社会資本整備総合交付金

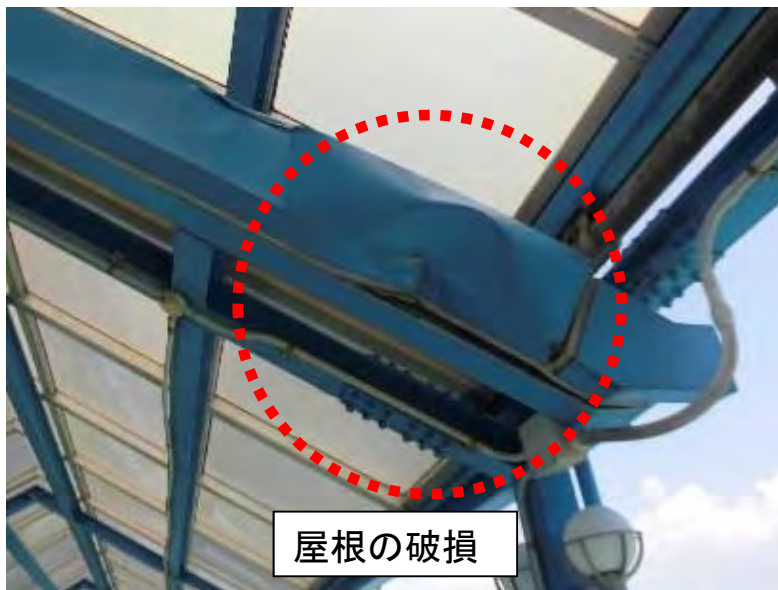


⑳護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

②4-1 浮棧橋改良(付属工)



浮棧橋改良箇所 の 現況

②4-2 緑地改良(舗装工)

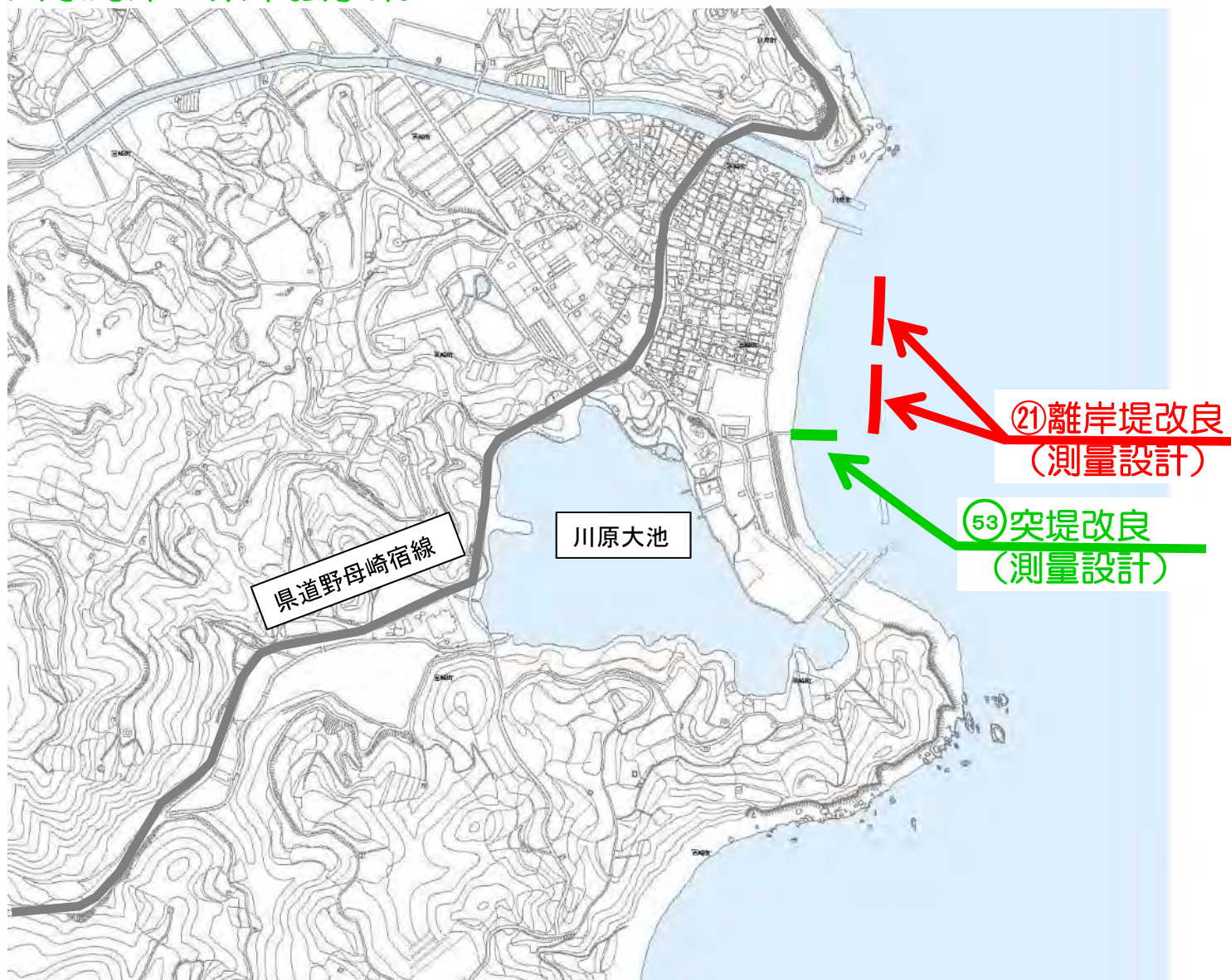


緑地改良箇所の現況

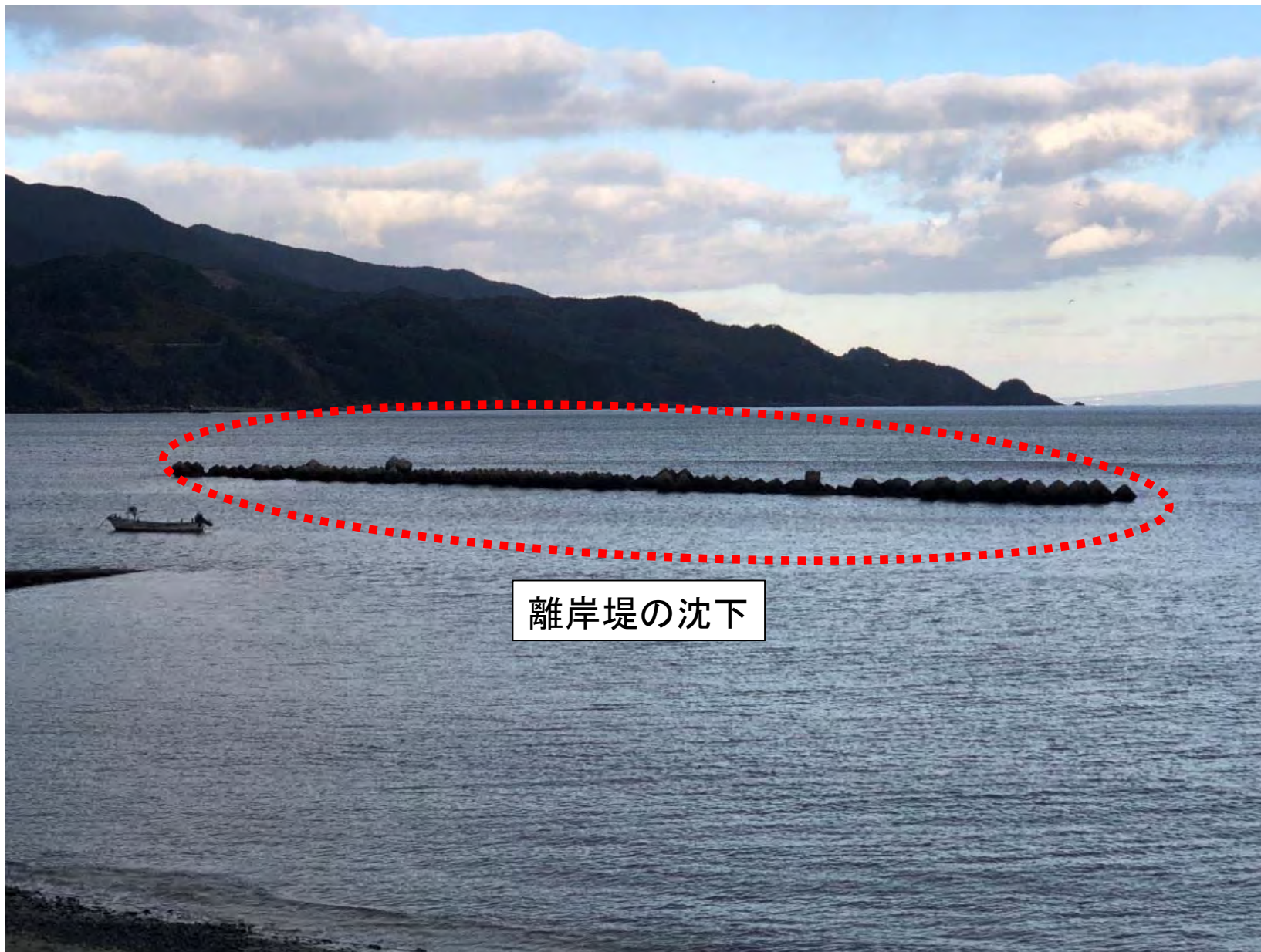
川原地区

川原海岸 県事業 社会資本整備総合交付金

川原海岸 県単独事業



②1 離岸堤改良(測量設計)



離岸堤の沈下

離岸堤改良箇所の現況

⑤③ 突堤改良(測量設計)

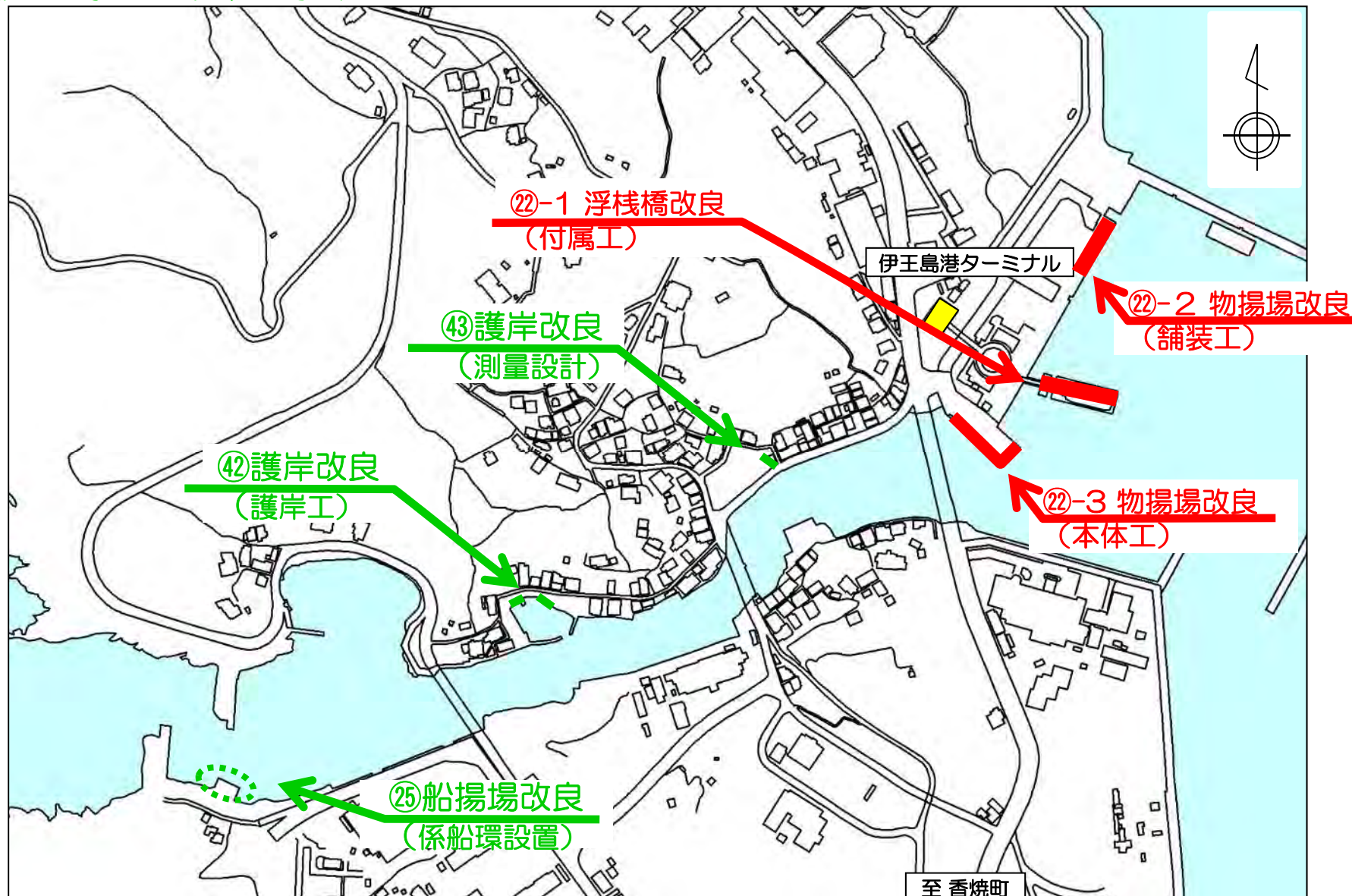


突堤改良箇所の現況

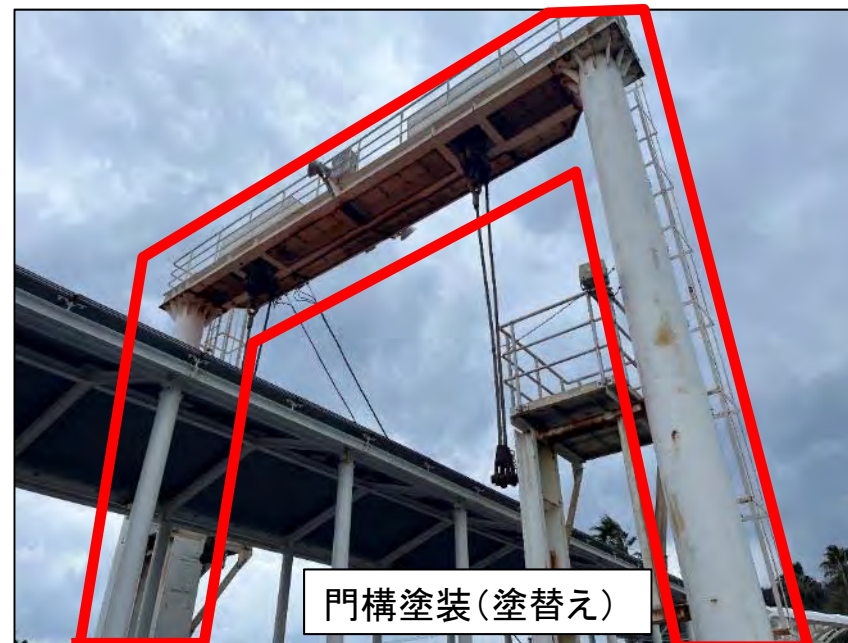
伊王島地区

伊王島港 県事業 社会資本整備総合交付金

伊王島港 県単独事業



②②-1 浮棧橋改良(付属工)



浮棧橋改良箇所の現況

②一2 物揚場改良(舗装工)



物揚場改良箇所の現況

②一3 物揚場改良(本体工)



物揚場改良箇所 の 現況

②⑤船揚場改良(係船環設置)



船揚場改良箇所の現況

④2護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況(護岸の嵩上げ)

④3護岸改良(測量設計)



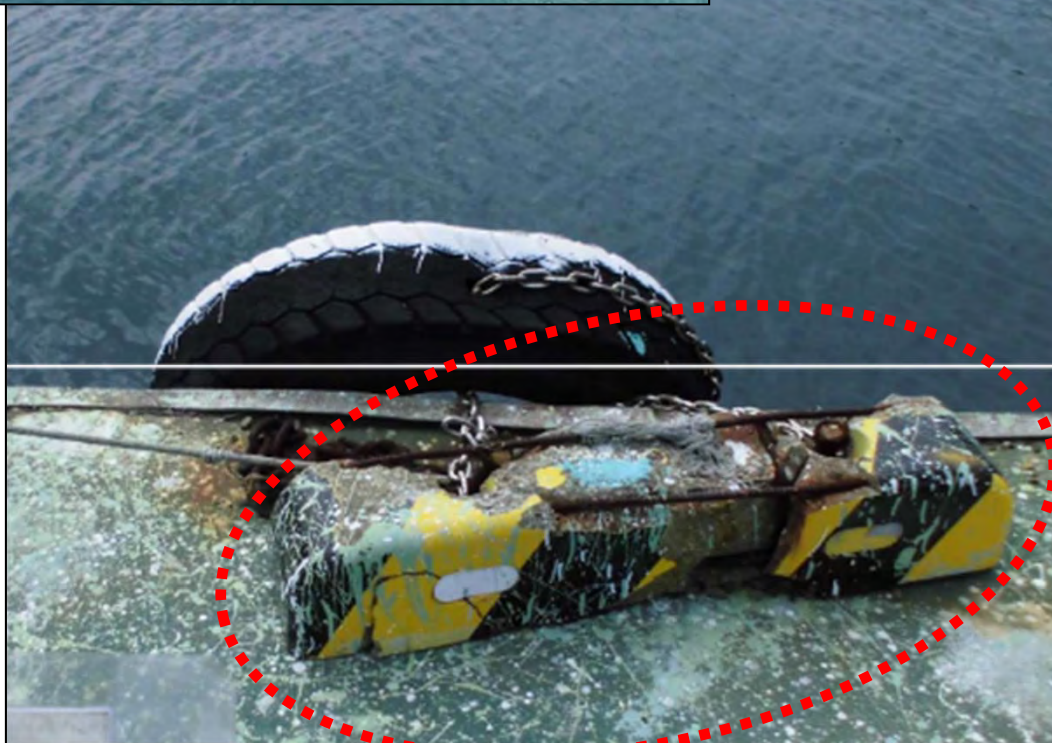
護岸改良箇所(石積み)の現況

池島地区

池島港 県事業 社会資本整備総合交付金
池島港 県単独事業



②③浮棧橋改良(測量設計)



浮棧橋改良箇所^の現況

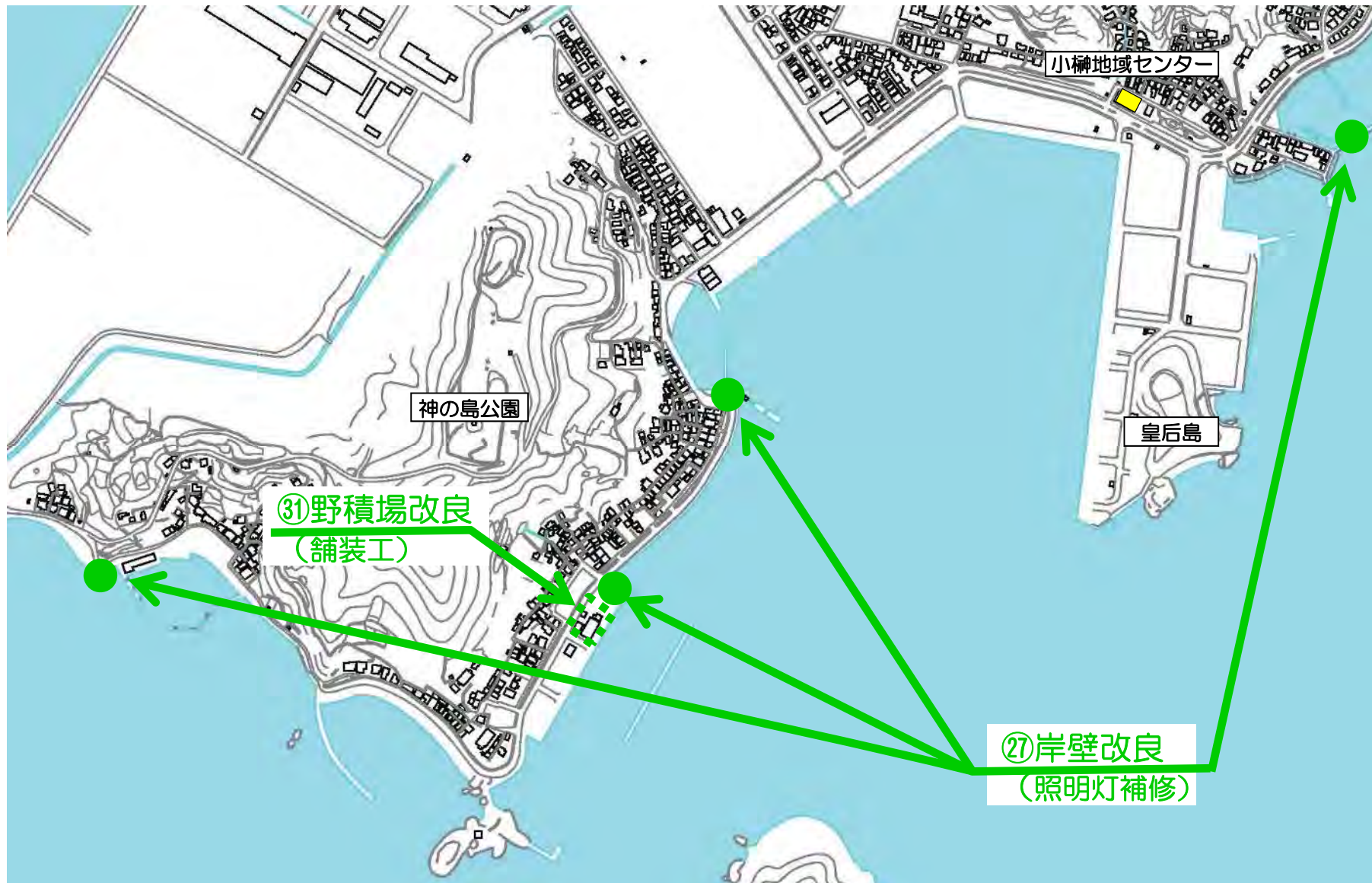
④⑥護岸改良(測量設計)



護岸改良箇所の現況

神ノ島地区

長崎港 県単独事業



②7岸壁改良(照明灯補修)



岸壁改良箇所の現況

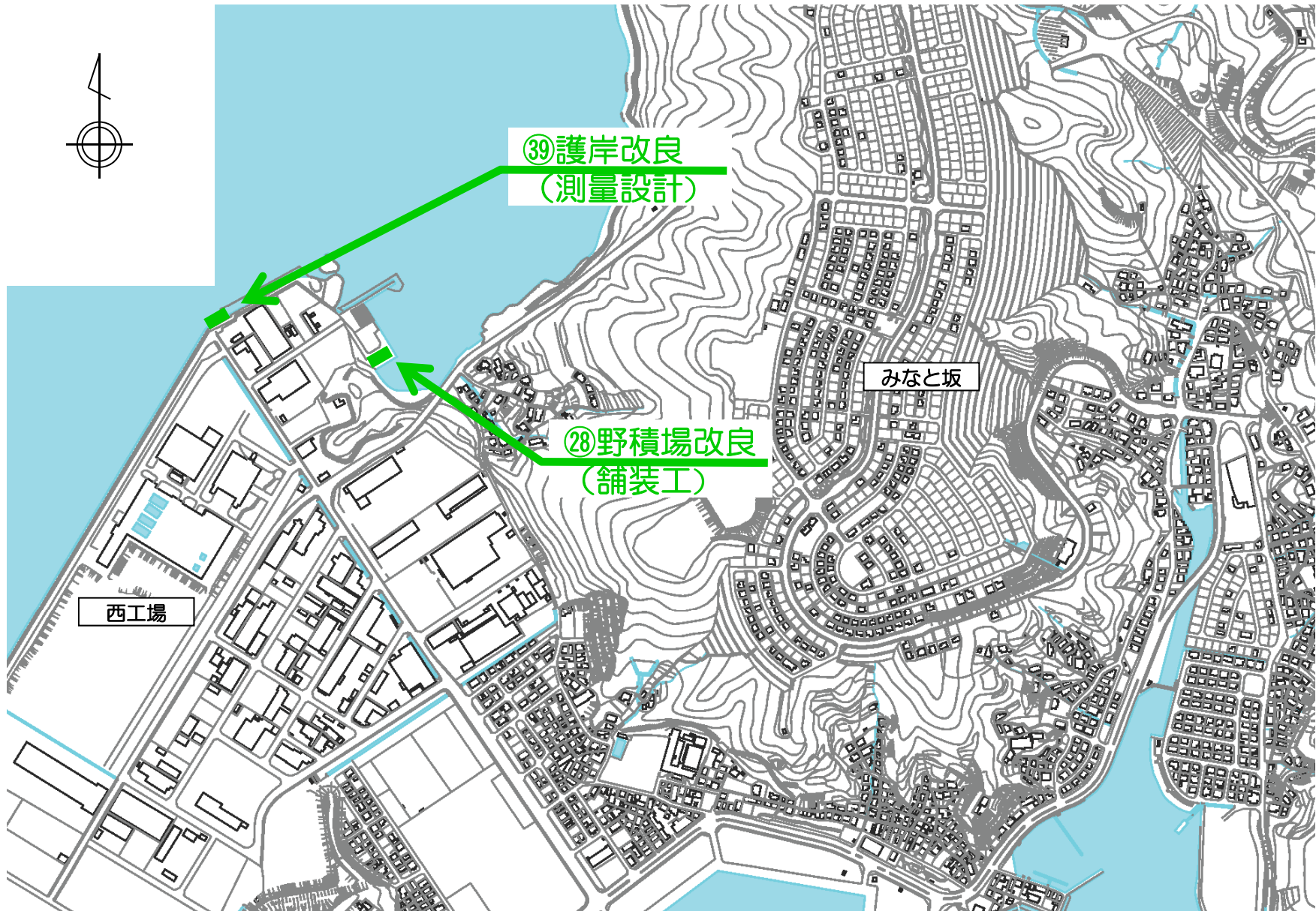
③1 野積場改良(舗装工)



野積場改良箇所の現況

網場の脇地区・神ノ島地区

長崎港 県単独事業



⑳野積場改良(舗装工)



野積場改良箇所の現況

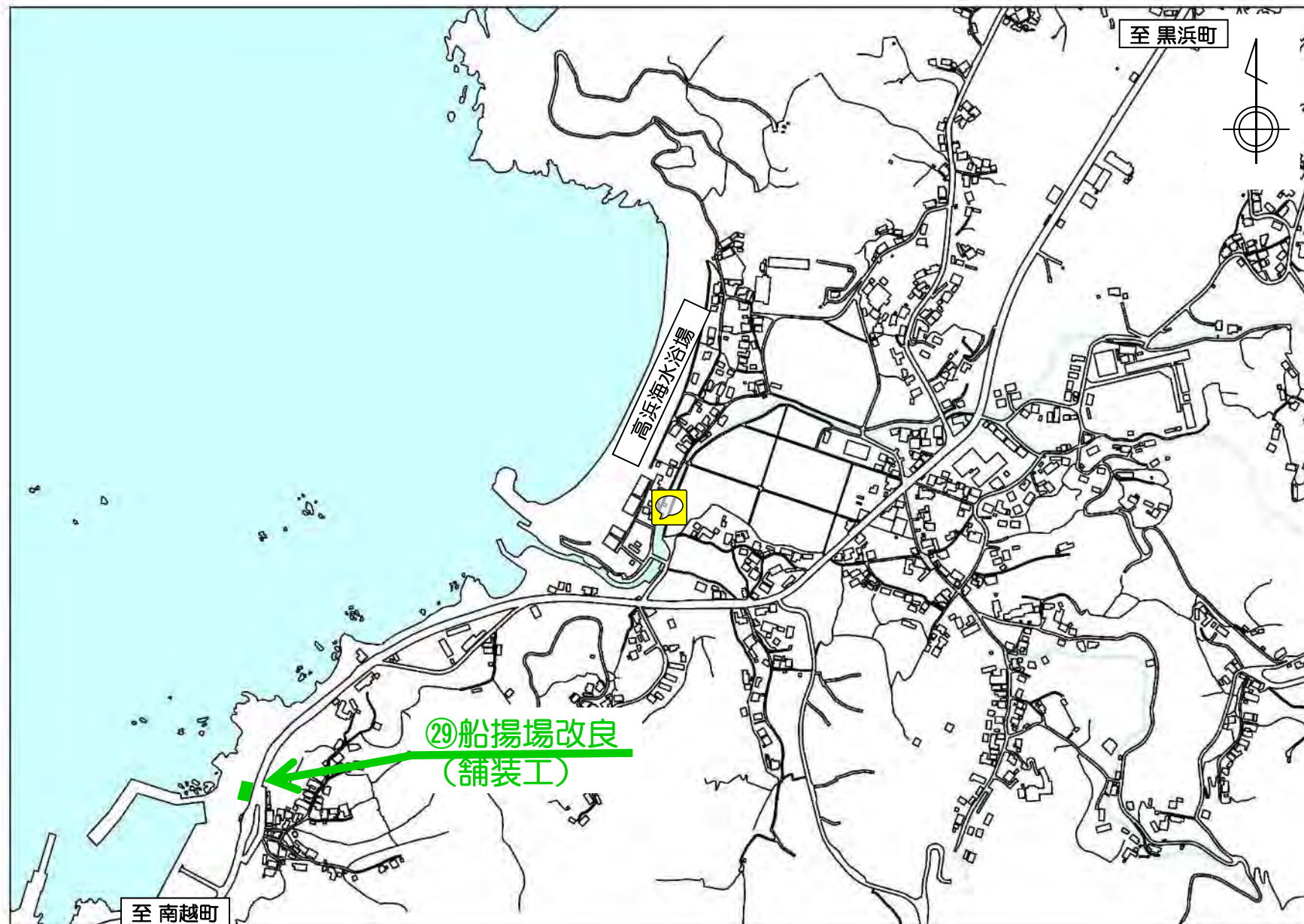
③9護岸改良(測量設計)



護岸改良箇所の現況

古里地区

古里港 県単独事業



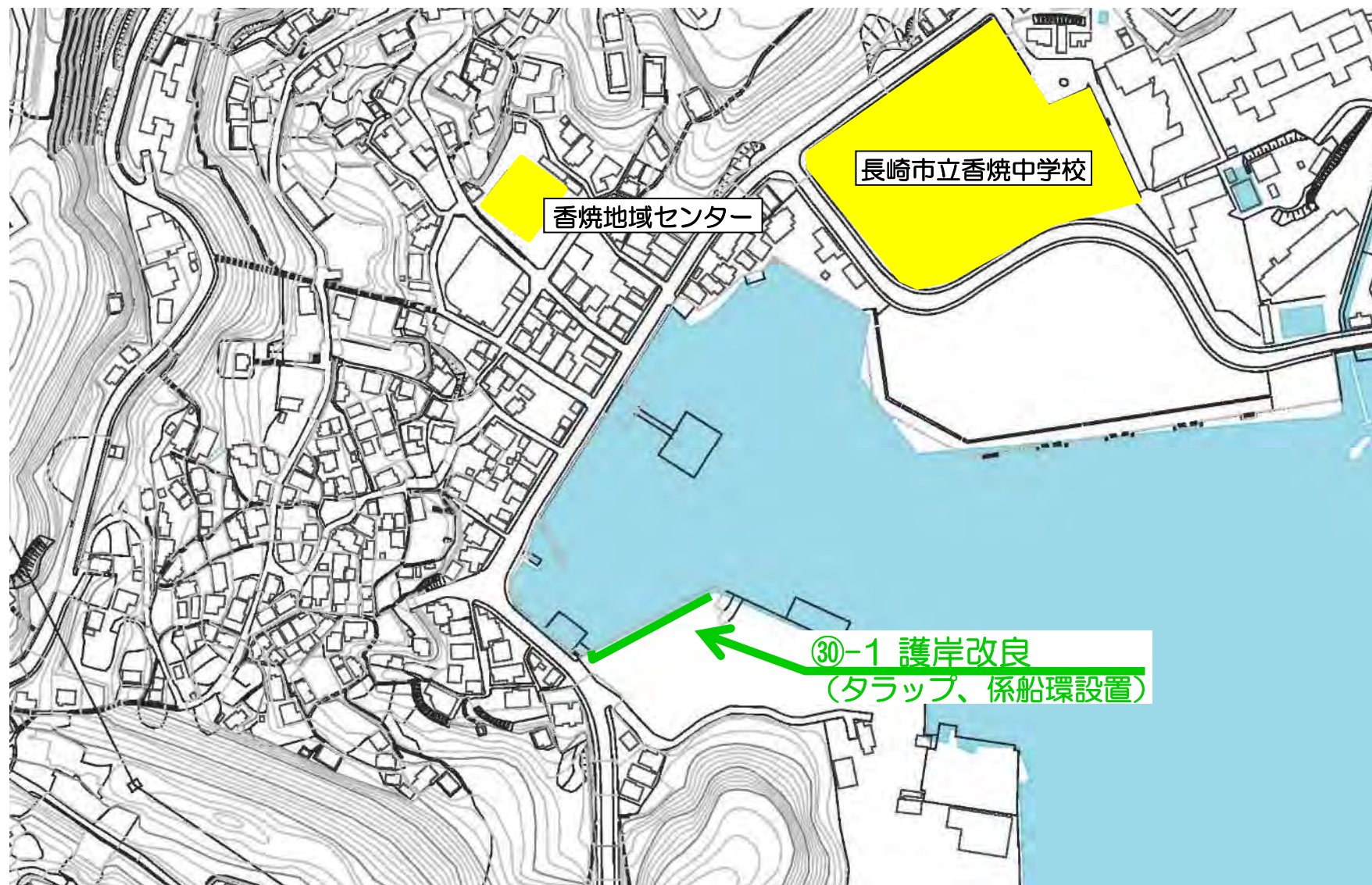
②9 船揚場改良(舗装工)



船揚場改良箇所の現況

香焼地区

長崎港 県単独事業



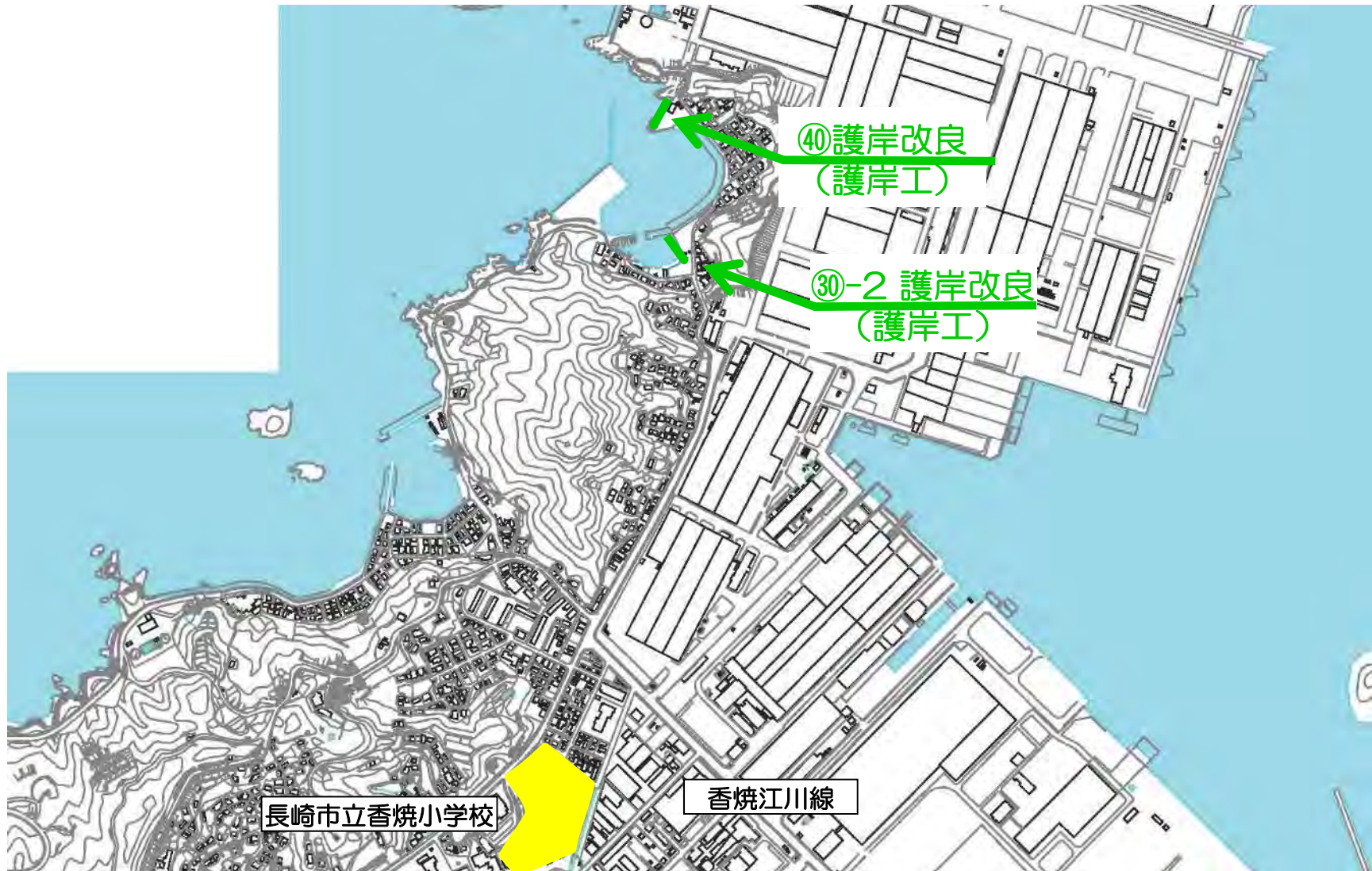
③〇ー1 護岸改良(タラップ・係船環設置)



護岸改良箇所の現況

香焼地区

長崎港 県単独事業



③①-2 護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

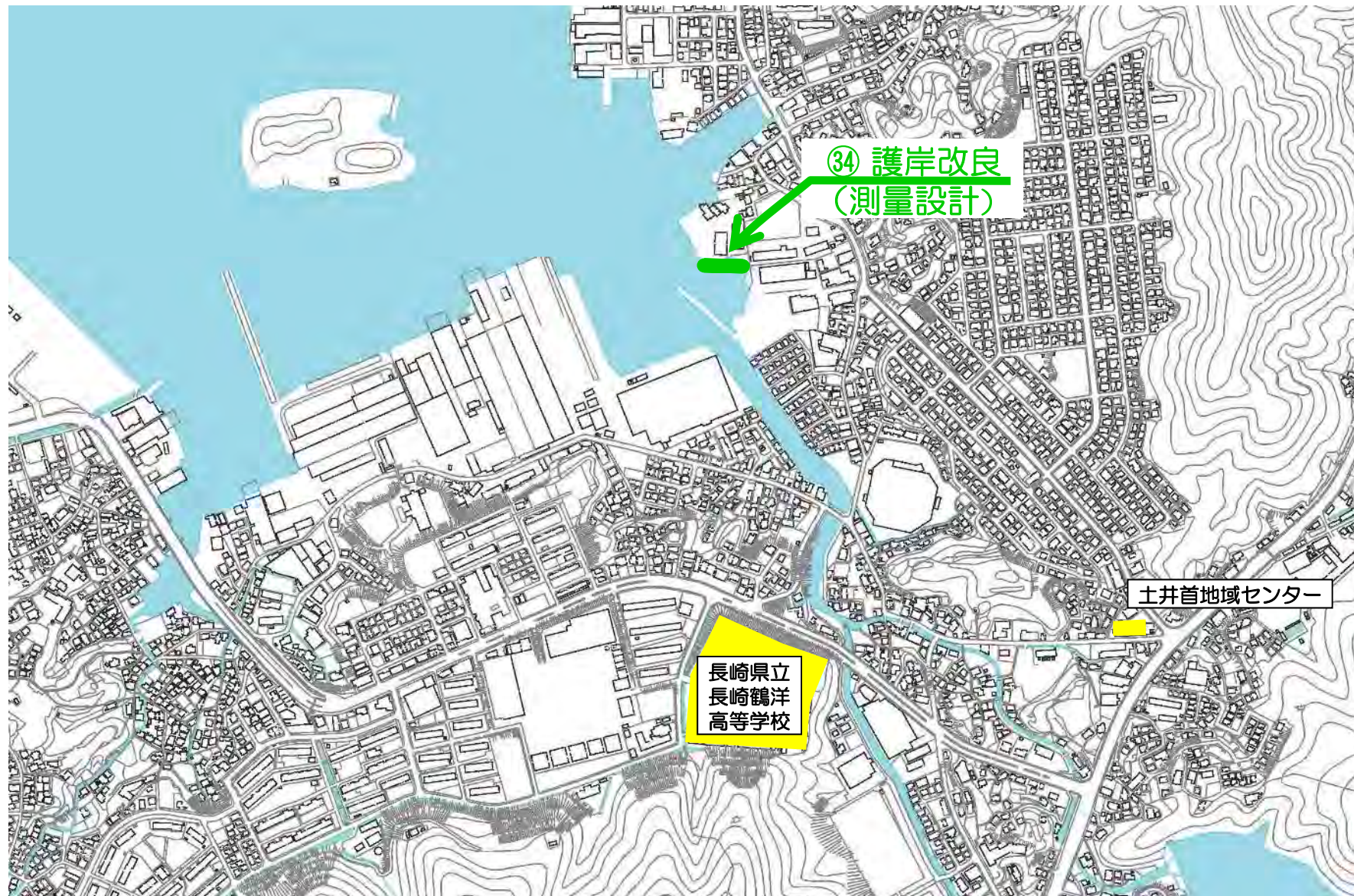
④① 護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

毛井首地区

長崎港 県単独事業



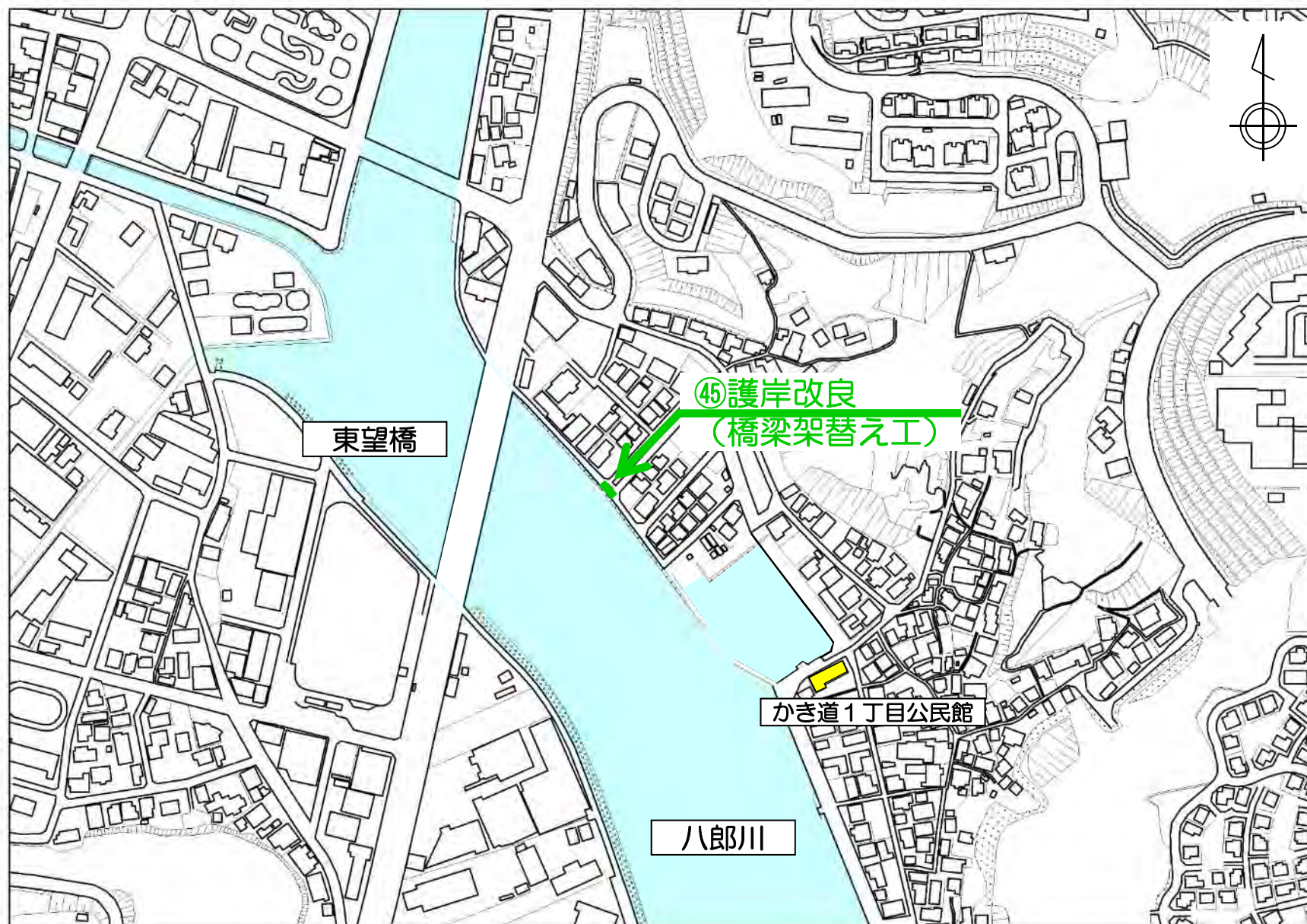
③④ 護岸改良(測量設計)



護岸改良箇所の現況

東望地区

東望地区 県単独事業



④5 護岸改良（橋梁架替え工）



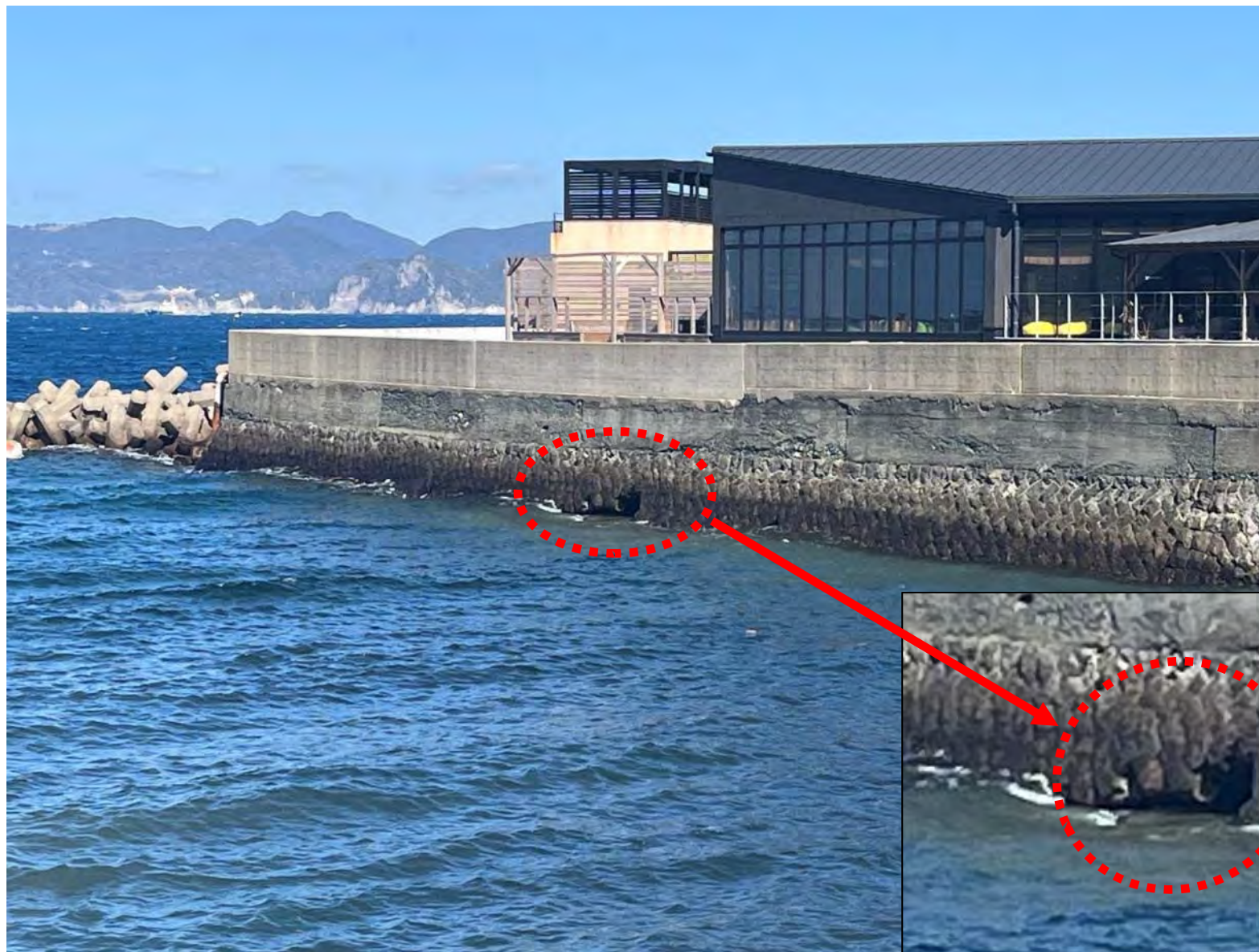
護岸改良箇所の現況

仙崎地区

仙崎海岸 県単独事業



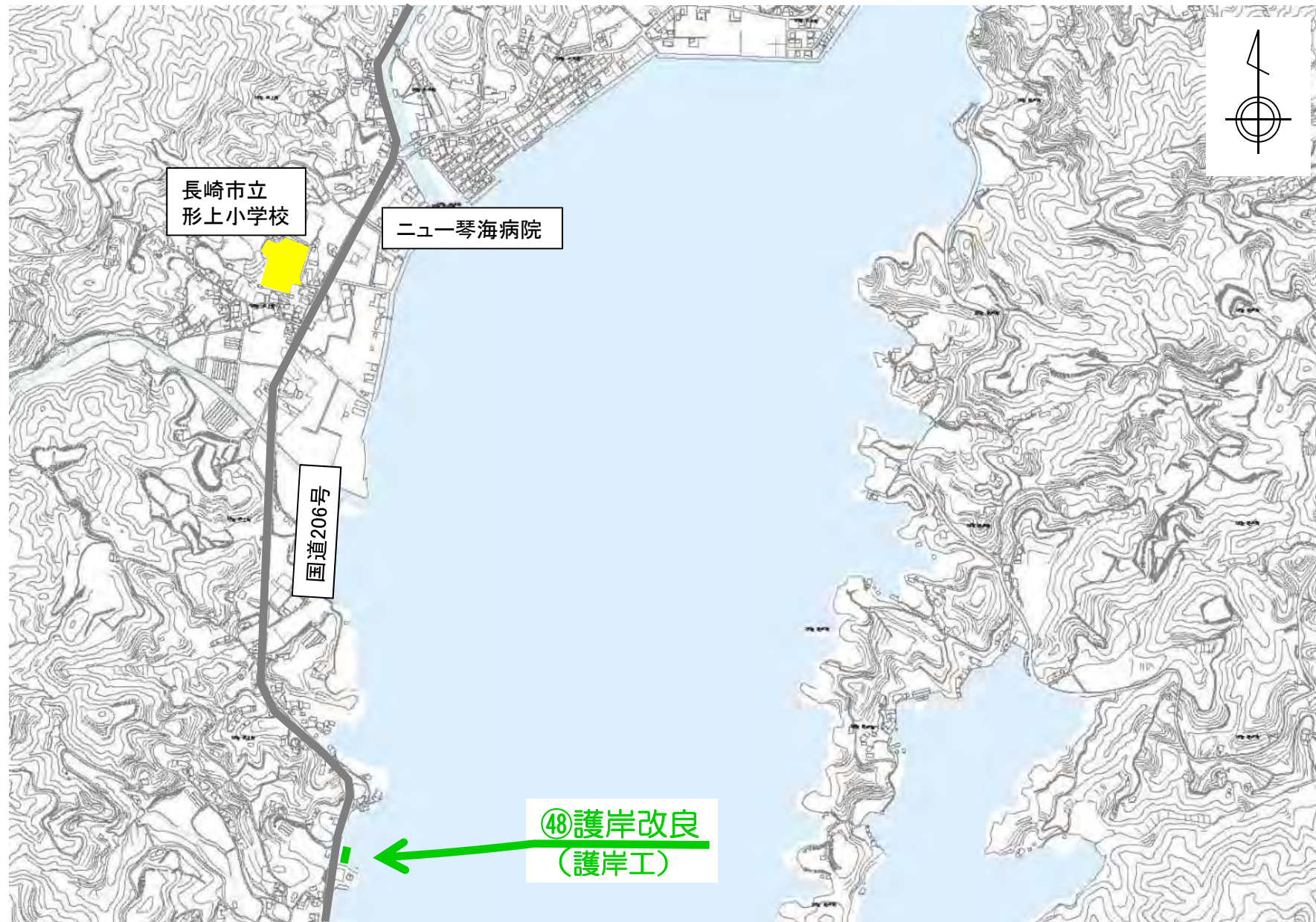
④7護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

形上地区

形上海岸 県単独事業



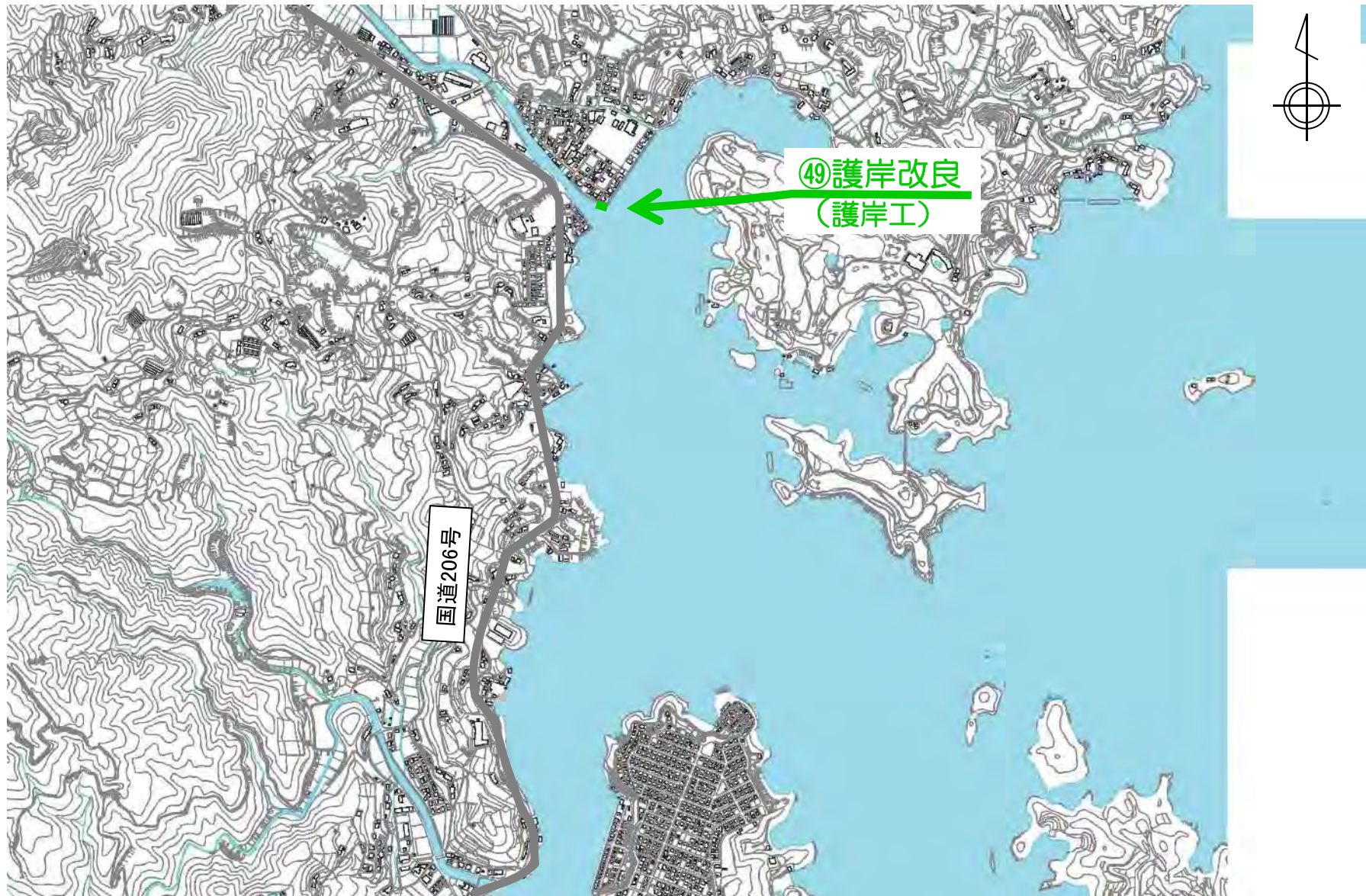
④⑧護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

村松地区

村松海岸 県単独事業



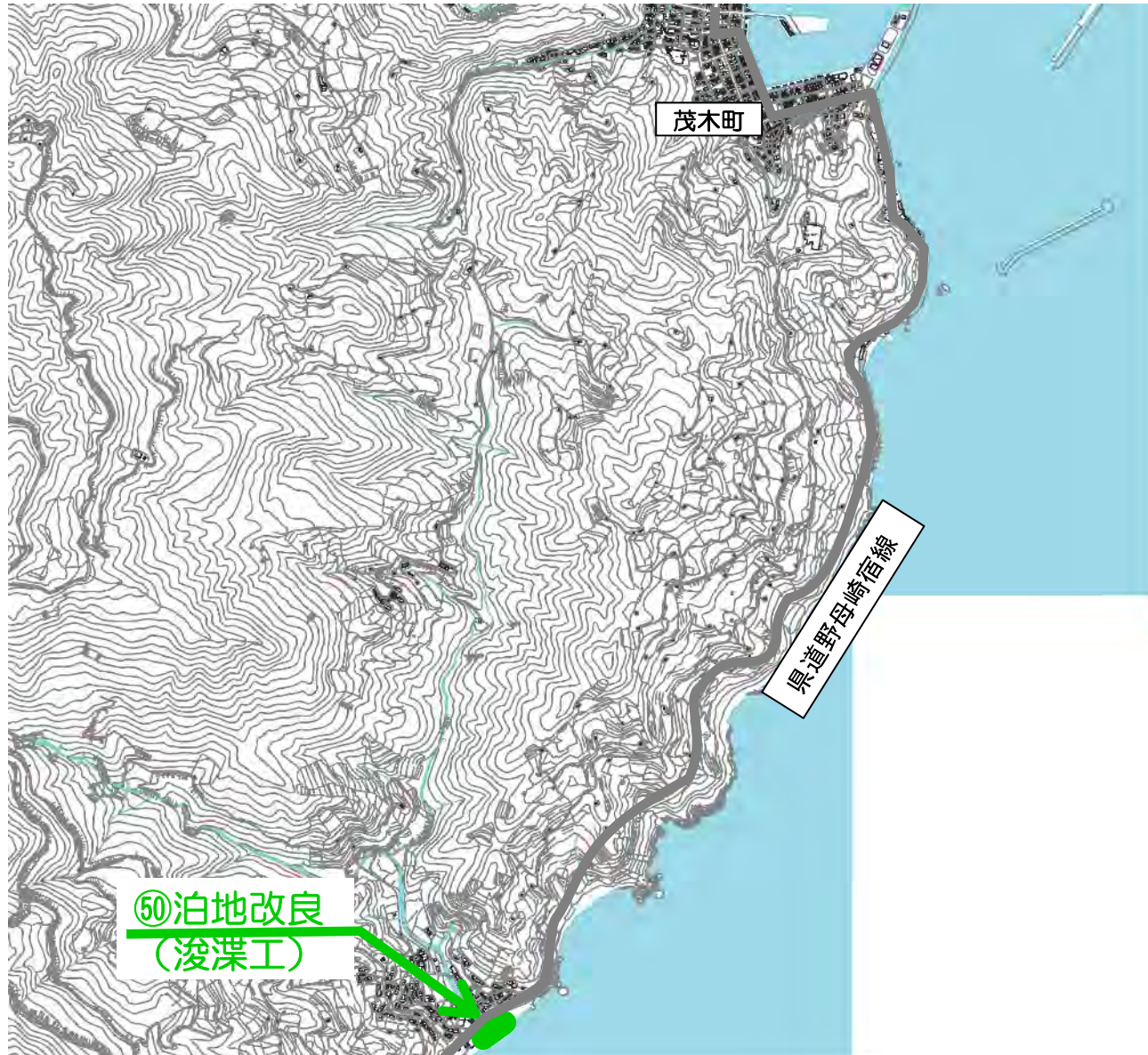
④9護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

宮摺地区

宮摺海岸 県単独事業



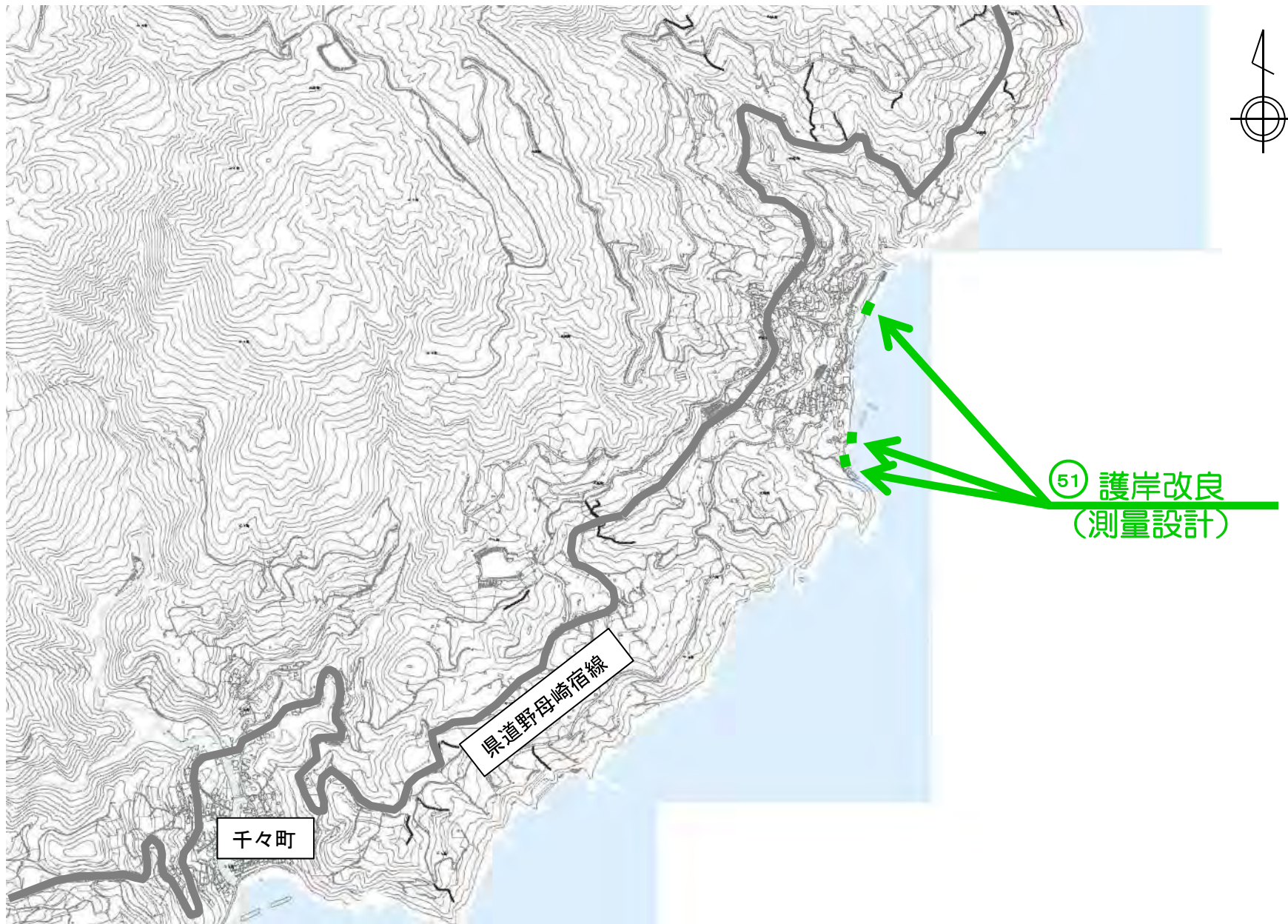
⑤0 泊地改良(浚渫工)



泊地浚渫箇所^の現況

大崎地区

長崎港 県単独事業



⑤1 護岸改良(測量設計)



護岸改良箇所の現況

千々地区

長崎港 県単独事業



⑤2 護岸改良(護岸工)

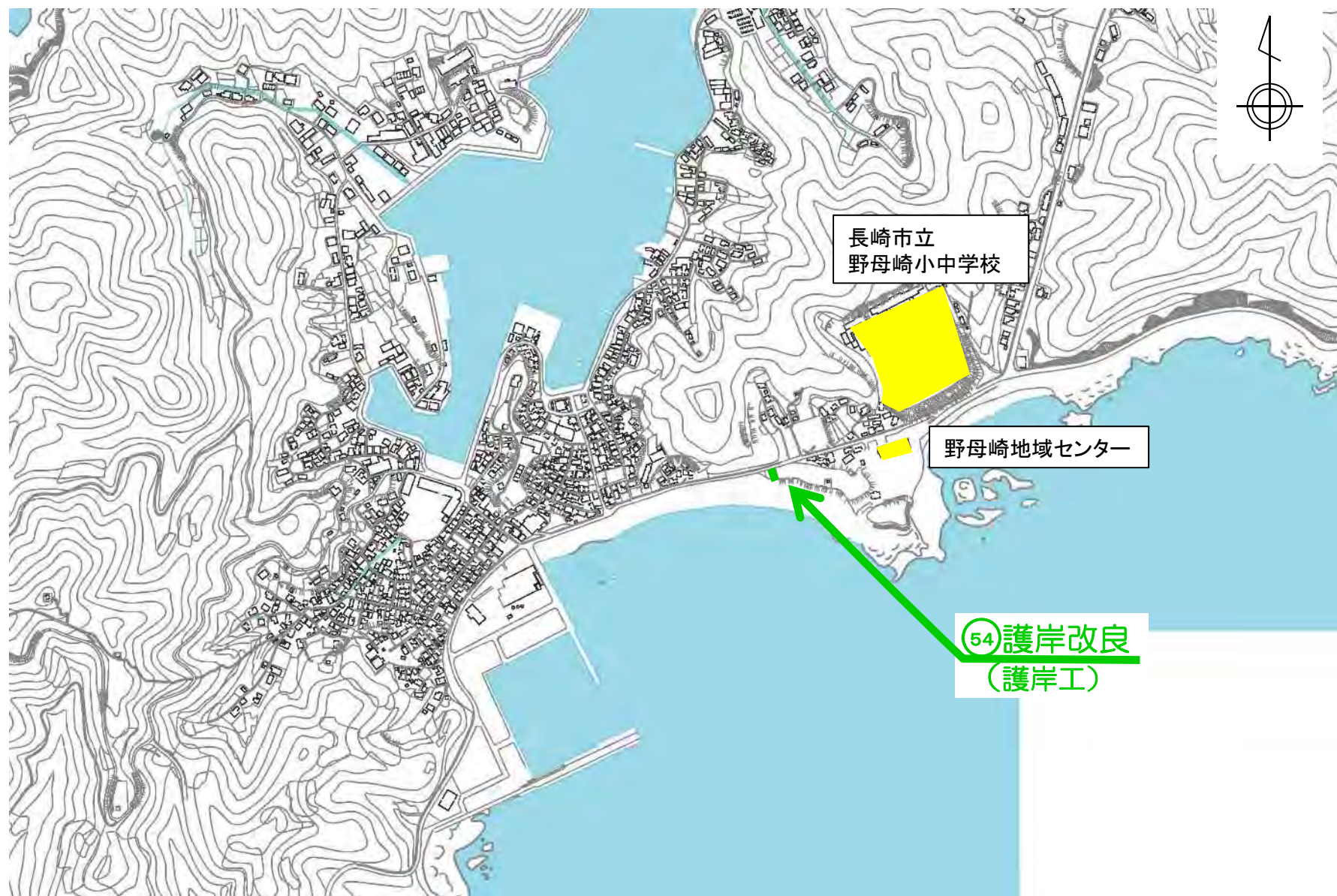


護岸の嵩上げ

護岸改良箇所の現況

野母崎地区

野母南海岸 県単独事業



⑤4 護岸改良(護岸工)



護岸改良箇所の現況

長瀬地区

長瀬海岸 県単独事業



⑤⑤ 護岸改良(測量設計)



護岸改良箇所の現況

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	3-3	まちづくりのランドデザイン策定費	千円 13,219

1 事業概要

「経済再生」と「定住人口増加」に向けて、西九州新幹線開業や松が枝国際観光船埠頭2バース化など、新たなまちの基盤から生まれる効果を市全体に波及させる「ネットワーク型コンパクトシティ長崎」を実現するため、都心部の各エリア間の回遊や、都心部と周辺部のネットワークの維持・強化等を軸とするまちづくりの具体的な方向性を示すもの。

2 主な事業内容

(1) まちづくりのランドデザインの策定(12,280千円)

ア R6年度予算額

業務項目	R6年度予算
(ア) 長崎まちづくりのランドデザイン策定業務	5,130 千円
(イ) 人流データ作成業務	7,150 千円

イ 業務内容

まちづくりのランドデザイン策定に必要な現況分析や問題の抽出・分析及び課題の設定等を行うとともに、イメージパース等の作成を行うもの。また、移動特性の把握を目的として、通信キャリア系GPSデータを基に移動の発着点や移動方法がわかるデータを作成するもの。

(2) まちづくりのランドデザイン検討委員会の運営(939千円)

ア R6年度予算額

(ア) 委員報酬など : 939千円

イ 業務内容

経済再生と定住人口増加の実現に向けたまちづくりの具体的な方向性を示すという重要性を鑑み、策定に当たっては、学識経験者や関係団体等からの知見を集める必要があるため、検討委員会を設置するもの。

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 13,219	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 13,219

4 スケジュール(予定)

年		令和6年度						令和7年度									
月		7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
作成状況										素案作成						原案作成	策定
業務委託	策定業務	→															
	人流データ作成	→															
検討委員会		●		●			●		●							●	
パブコメ		第1回		第2回			第3回		第4回					●		第5回	

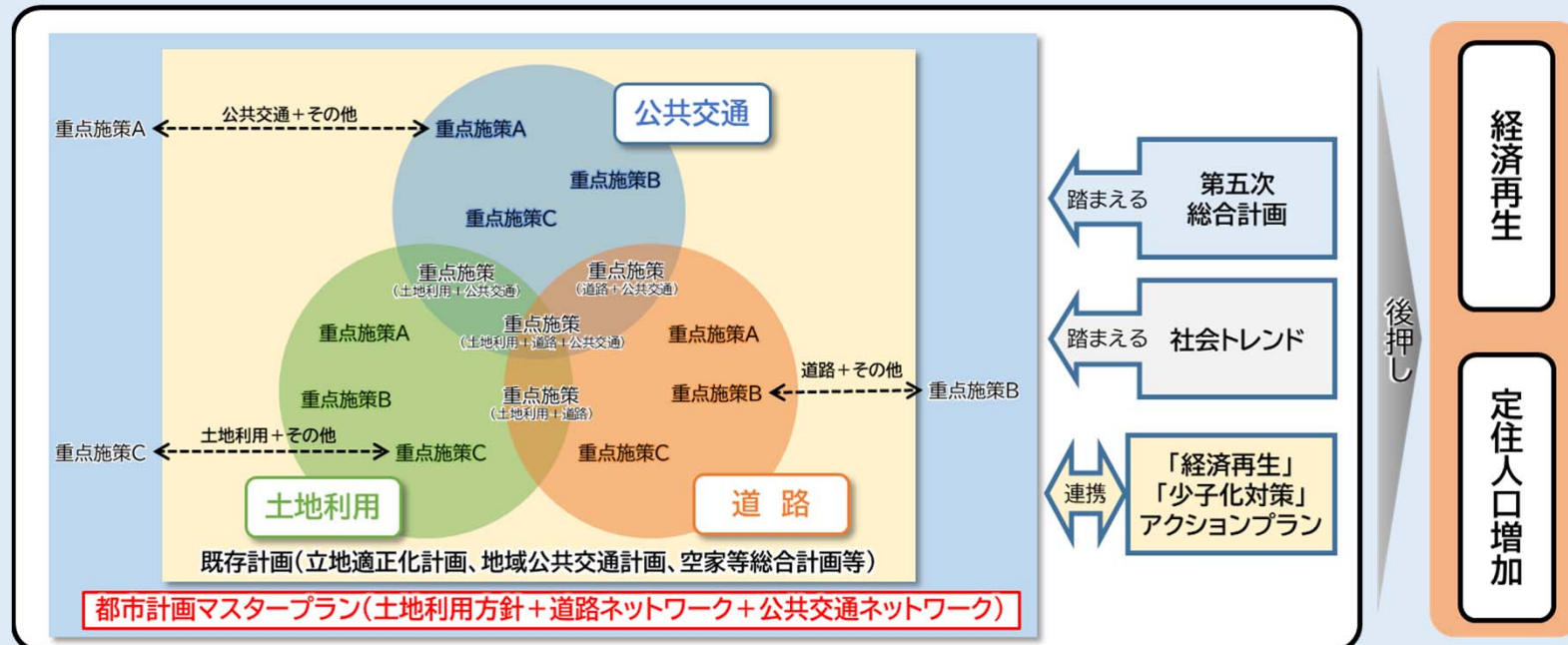
まちづくりのランドデザインの位置づけ

- まちづくりのランドデザインは、都市計画マスタープランで定める土地利用方針や道路ネットワークと地域公共交通計画で定める公共交通ネットワークをベースとし、「土地利用」と「人の動き」から、本市の経済再生と定住人口増加を後押しするため、既存計画を検証し、まちなかをはじめとする都心部全体の回遊性向上や、都心部と周辺部のネットワークの維持・強化等にかかるまちづくりの具体的な方向性を示すもの。

ランドデザイン策定のイメージ

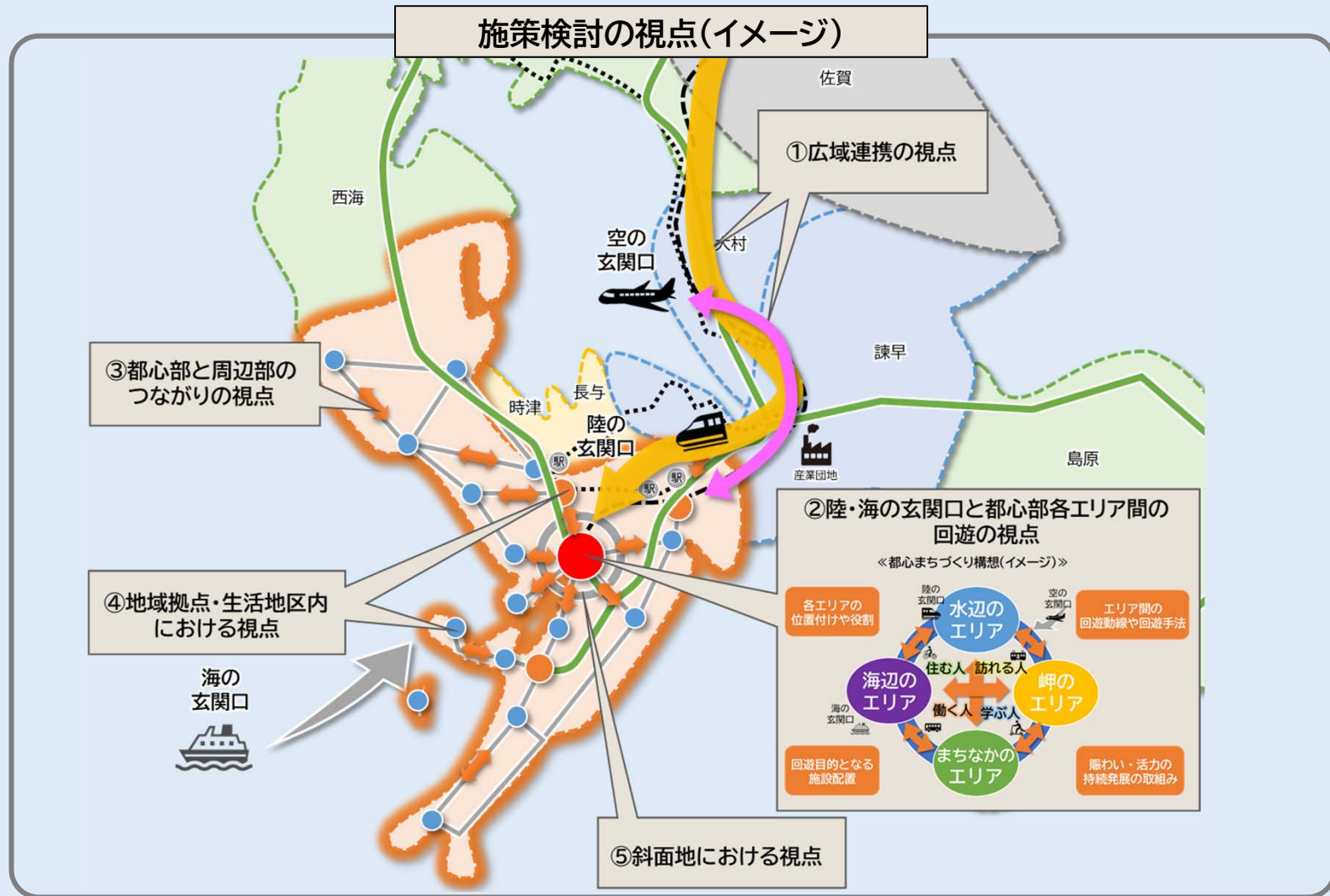
まちづくりのランドデザイン

～「土地利用」と「人の動き」から、経済再生と定住人口増加を後押し～



検討施策のイメージ

○陸・海の玄関口と都心部の各エリア間の回遊の視点や広域的な連携の視点などを踏まえ、検討を進めていく。



債務負担行為		期 間	限度額 (設定額)
ページ	事 項		
338～339	まちづくりのランドデザイン策定委託	令和7年度	千円 11,970

1 債務負担行為の目的

まちづくりのランドデザイン策定業務委託の実施において、多面的な視点からの調査、分析により問題点を抽出し、検討委員会等の意見を頂きながら策定作業を進めていく必要があり、ランドデザインの策定スケジュールと調整を図る必要があることから、令和7年度の業務委託に係る経費について債務負担を設定する。

2 債務負担行為限度額の内訳

まちづくりのランドデザイン策定委託費	令和6年度	令和7年度
千円 17,100	千円 5,130	千円 11,970
	令和6年度 当初予算	債務負担行為期間 限度額 合計 11,970千円

3 財源内訳

金 額	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 11,970	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 11,970

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	3-4	国土基本図作成費	千円 28,000

1 事業概要

現在の国土基本図(長崎市基本図)※1の基となる航空写真は、令和元年度に撮影したもので5年が経過していることから、その後の地形や建物配置等の変化を反映させ、最新の地図情報に修正するため、令和6年度に航空写真を撮影し、それを基に令和7年度に国土基本図を更新するものである。

この更新した国土基本図は、今後、長崎市都市計画マスタープランの中間改訂やその他用途地域等、各種都市計画の見直し検討に必要なものであり、また、庁内関係部局が行う各種事業計画や民間事業者の開発計画等においても幅広く利用されるとともに、現在、市のホームページにおいて公開している長崎市地図情報サービスサイト(ながさきマップ)及び販売用図面の基データとしても活用することになる。

なお、長崎県においては、この更新した国土基本図を基に、都市計画法に基づき都市計画に関する基礎調査を行うこととなっている。

※1:長崎市全域の地形、道路、河川及び家屋などを詳しく描いた地図

2 事業内容

- (1) 事業期間 令和6年度
- (2) 事業費 28,000千円
- (3) 令和6年度事業内容
 ア 委託費:28,000千円
 ・航空写真撮影(市内全域)

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 28,000	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 28,000

4 スケジュール(予定)

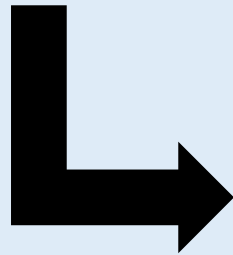
作業項目	R6	R7	R8
航空写真撮影	→		
国土基本図修正		→	
都市計画基礎調査※1			→

※1: 都市計画法第6条の規定に基づき、長崎県が調査

5 成果イメージ



※画像は令和元年度撮影



※画像は令和2年度修正

6 活用事例

販売用図面(A0(841mm×1189mm))



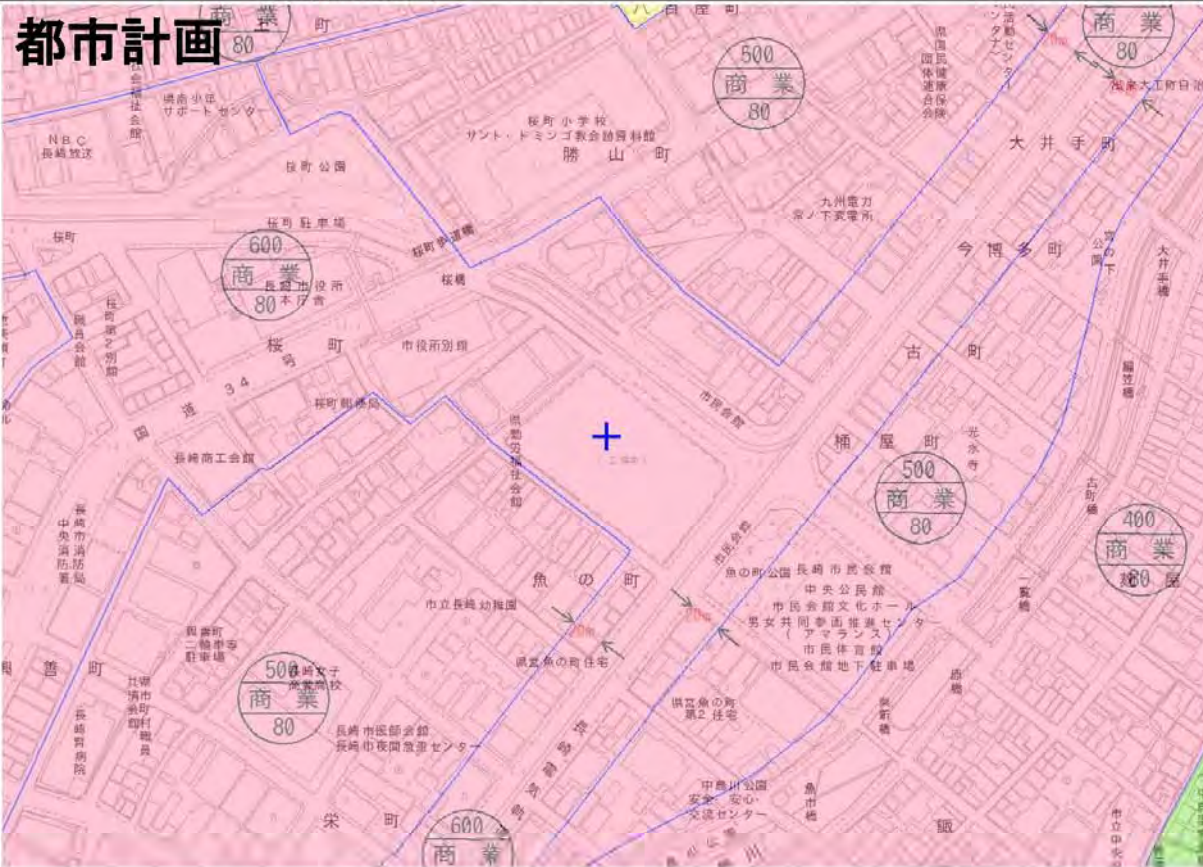
※縮尺は1/2500、1/5000、1/10000、1/25000の4種類有り

6 活用事例

長崎市地図情報サービスサイト(ながさきマップ)

参考図

・お調べの土地(十字マークの位置)に関する規制は以下の通りです。
 ・お調べの土地が用途地域、容積率、建ぺい率、防火指定、都市計画道路等の境界付近の時は必ず係員にご確認ください。



凡例

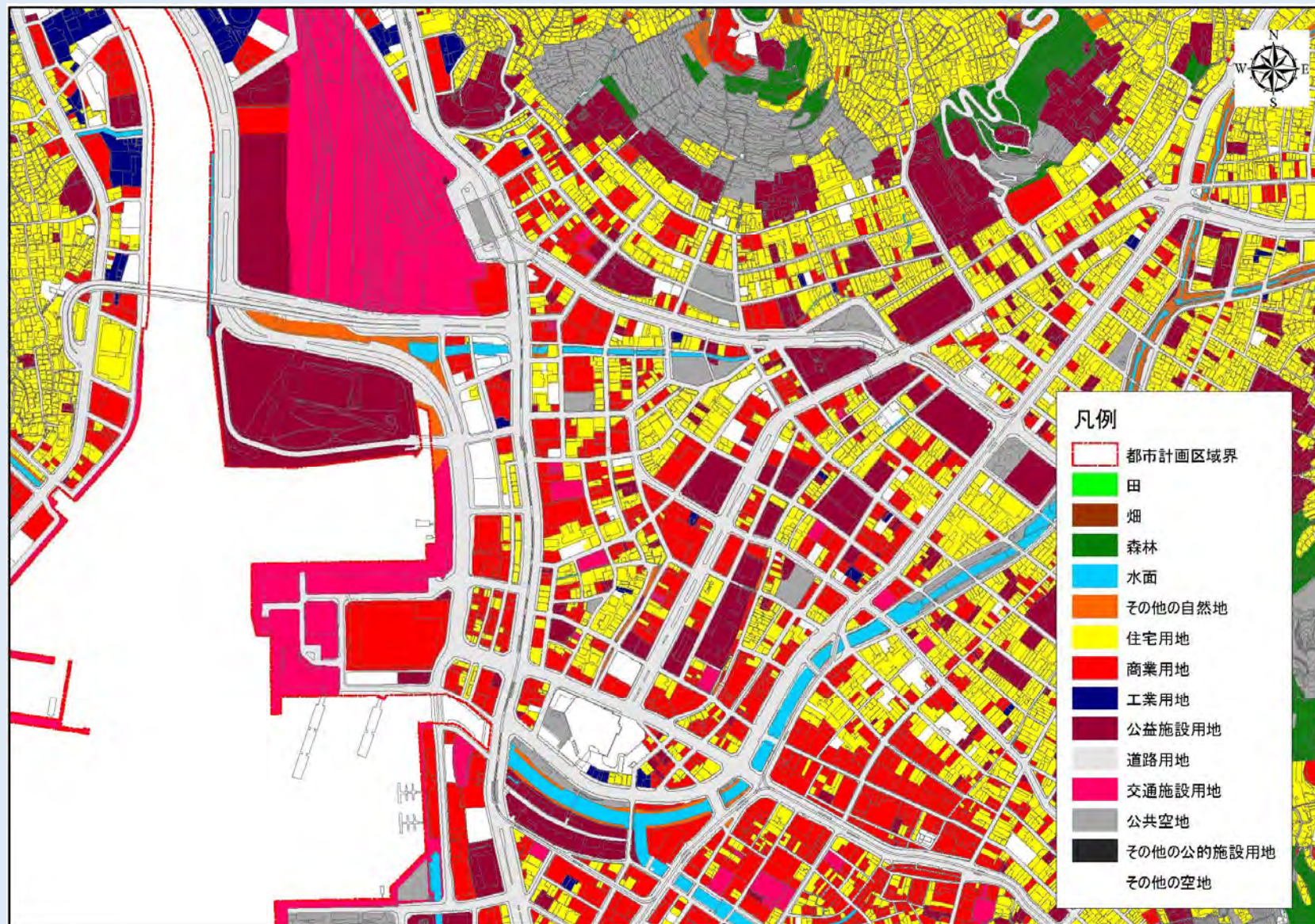
<p>用途地域</p> <ul style="list-style-type: none"> 第一種低層住宅専用地域 第二種低層住宅専用地域 第一種中高層住宅専用地域 第二種中高層住宅専用地域 第一種住居地域 第二種住居地域 第三種住居地域 近接商業地域 商業地域 工業専用地域 外壁後退距離 	<p>防火指定</p> <ul style="list-style-type: none"> 防火地域 準防火地域 建築基準法22条区域 	<p>都市施設</p> <ul style="list-style-type: none"> 都市計画公園 都市計画緑地 都市計画道路 都市計画線路 都市計画線跡 都市計画線跡 都市計画線跡 都市計画線跡 都市計画線跡 	<p>都市計画道路 (進捗状況)</p> <ul style="list-style-type: none"> 完了 事業中 未着手 	<p>その他の地域地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 風致地区 臨港地区 高度地区 高度利用地区 駐車場整備地区 伝統的建造物群保存地区 特別用途地区 地区計画 再開発地区計画 景観形成重点地区 景観形成重点地区 防災再開発促進地区 防災再開発促進地区 	<p>その他の地域地区</p> <ul style="list-style-type: none"> 土地区画整理事業 (進捗状況) 事業済 施工中 未着手 市街地再開発事業等 市街地再開発事業 土地区画整理事業
--	--	---	--	--	--

<令和4年12月27日更新>
 この図は本市の都市計画等に関する証明ではありません。
 参考図としてご利用ください。
 縮尺：約1/2500
 図面番号：01KE982
 長崎市まちづくり部都市計画課
 令和6年2月2日

項目名称	内容
都市計画区域	長崎都市計画区域
市街化区域及び市街化調整区域	市街化区域
用途地域	
種別	商業地域
容積率(%)	800
建ぺい率(%)	80
外壁後退距離(m)	-
防火指定	
防火・準防火地域	防火地域
建築基準法22条区域	-
都市施設	
都市計画公園	-
都市計画緑地	-
駐車場	-
その他都市施設	-
都市計画道路	
路線番号・路線名	-
進捗状況	-
市街地開発事業等	
土地区画整理事業	復興土地区画整理事業
進捗状況	事業済
市街地再開発事業	-
その他の地域地区	
風致地区	-
詳細情報URL	-
臨港地区	-
分区	-
高度地区	-
高度利用地区	-
駐車場整備地区	長崎駐車場整備地区
伝統的建造物群保存地区	-
特別用途地区	-
地区計画	
地区計画	-
詳細情報URL	-
再開発地区計画	-
景観計画区域	
一般地区	○
景観形成重点地区	-
詳細情報URL	https://www.city.nagasaki.lg.jp/sumai/6600/00/887000/p023668.html
防災再開発促進地区	-

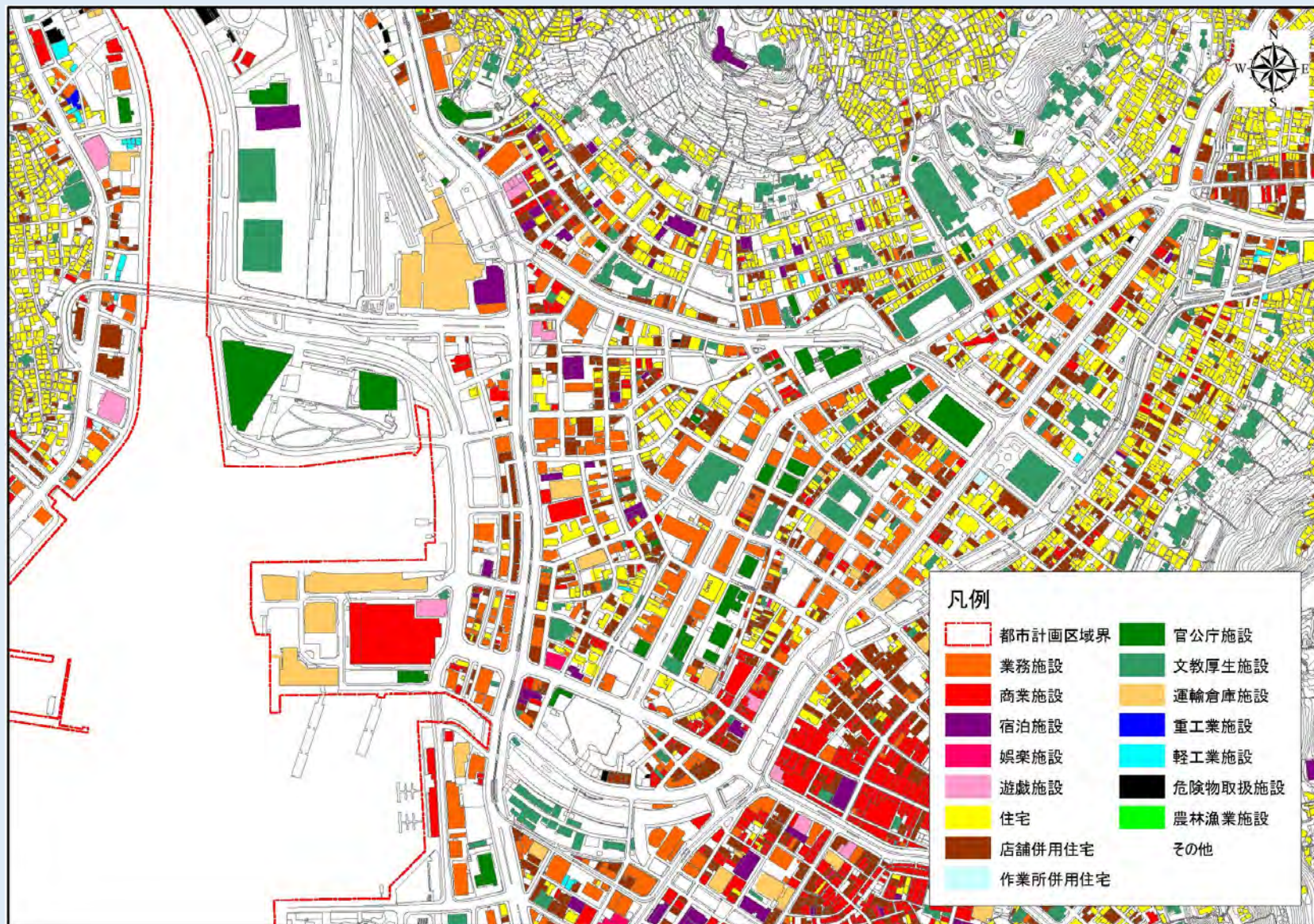
6 活用事例

都市計画基礎調査(土地利用現況図)



6 活用事例

都市計画基礎調査(建物用途現況図)



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
250～251	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	3-5	まちなか再生推進費	17,268 千円

1 事業概要

歴史的な文化や伝統に培われた「まちなか」の賑わいの再生を図るため、新大工から浜町を経て大浦に至るルートをまちなか軸と設定し、この軸を中心とした5つのエリアの個性や魅力の顕在化等を進めるための整備やソフト事業を「まちぶらプロジェクト」として市民等と連携しながら進める。

2 令和6年度 事業内容

(1) 中島川・寺町地区まちなみ整備助成金(8,000千円)

長崎の和風文化を代表する中島川・寺町地区において、町家等の保全を図り、町家と調和したまちなみ形成を推進するもの。

- 【予算内訳】
- ア 町家の修繕・復元 1件
 - イ 既存建築物の町家風修景 1件

(2) 地域まちづくり活動事業(1,400千円)

地域等との連携したまちづくりを進める中で、まちづくりに参加する人や団体等を増やすため、地域住民等が主体となって行うまちづくり活動やイベント等を支援するもの。

2 令和6年度 事業内容

(3) まちなか賑わいづくり活動支援事業(2,000千円)

歴史や文化、商業、観光、食など、地域の魅力を高め、発信するための事業提案を市民や地域団体等から募集し、その活動を支援するもの。

【予算内訳】 50万円/件×4件

3 実績

(1) 中島川・寺町地区まちなみ整備助成金

実績:平成22～令和4年度 47件
令和5年度 2件

(2) 地域まちづくり活動事業

歳時イベント支援、まちなみ修景支援等

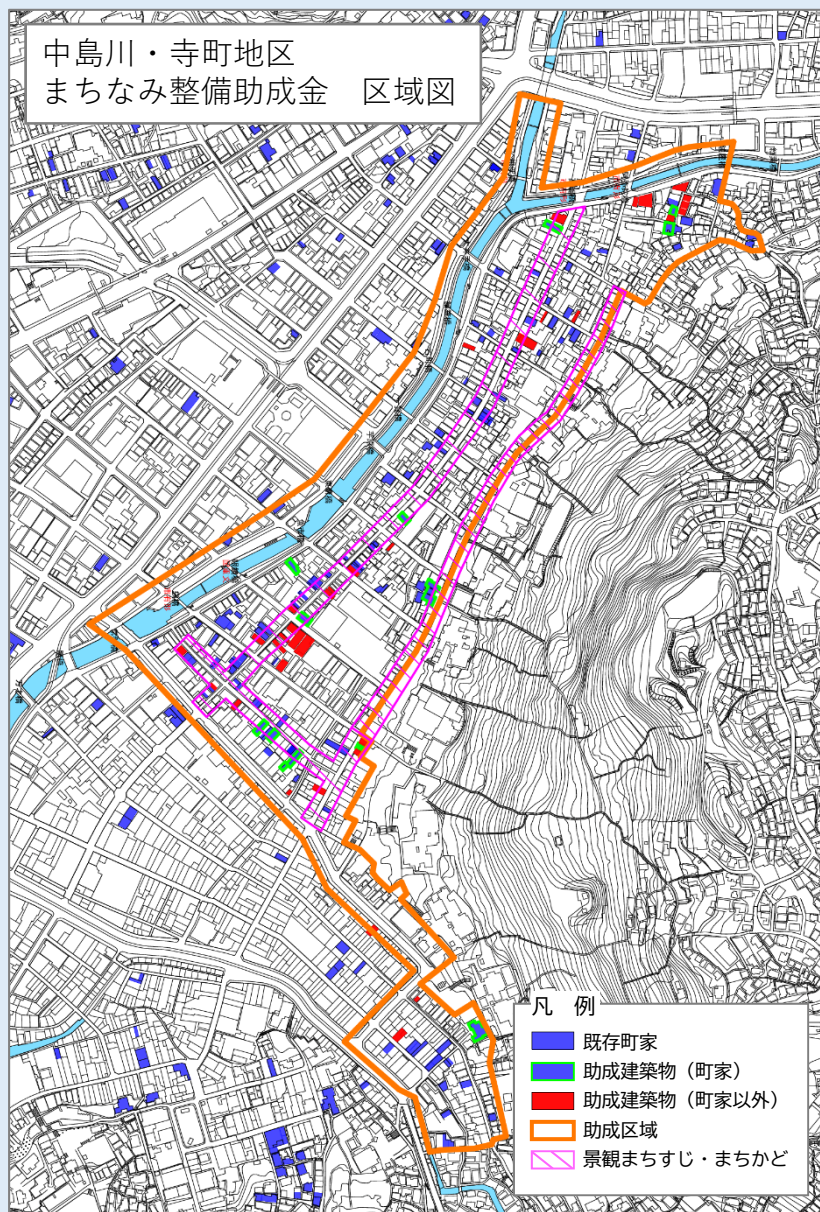
(3) まちなか賑わいづくり活動支援事業

実績:平成25～令和4年度 43件
令和5年度 4件

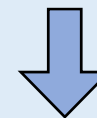


令和4年度 補助事例

4 位置図



町家等の助成事例



【改修内容】

- ・ 外壁の改修
- ・ 屋根の改修
- ・ 建具の取替え

など

5 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 17,268	千円 4,000	千円 -	千円 -	千円 -	千円 13,268

※1 都市構造再編集集中支援事業補助金 補助率50%

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-3	地域公共交通活性化推進費	千円 7,266

1 事業概要

地域公共交通活性化再生法に基づく法定協議会である長崎市公共交通活性化協議会(R2.10設置)の運営費を負担するもの。

2 令和6年度 事業内容

(1) 長崎市公共交通活性化協議会(事務局:長崎市)への負担金:7,266千円

(2) 事業費内訳

区分	予算額	備考
負担金	7,266千円	・協議会の運営費(報償費等) 436千円 ・長崎市地域公共交通計画改定業務委託費 6,830千円 (令和7年度改訂に向けた基礎調査(現状分析等)、計画素案作成)
計	7,266千円	

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 7,266	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 7,266

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-5	離島航路維持対策費	千円 110,129

1 事業概要

「長崎～伊王島～高島航路」及び「池島～神浦航路」は、本土と離島を結ぶ唯一の公共交通機関であり、地域住民の生活を守り、離島地域の振興を図るうえで欠くことのできないものであることから、運航のために必要な支援を行う。

2 令和6年度 事業内容

- (1) 対象者 野母商船(株)、進栄丸
(2) 対象経費 離島航路の運航に係る純損失額
(3) 予算内訳

区分	予算額	備考
補助金	110,022千円	・長崎～伊王島～高島航路 94,107千円 運営費補助 93,147千円 (国:81,554千円 県:93,147千円 市:93,147千円) 島民割引補助 960千円 (国:373千円 県: 960千円 市: 960千円) ・池島～神浦航路 15,915千円 (国: - 県: - 市:15,915千円)
旅費	107千円	関係機関との協議等に係る旅費
計	110,129千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 110,129	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 110,129

4 参考

■ 航路概要

航路名称	長崎～伊王島～高島航路	池島～神浦航路
運航事業者	野母商船株式会社	進栄丸船主
航路距離	20.1km	7.0km
運航回数	8往復/日	4往復/日
所要時間	長崎～伊王島 19分 長崎～高島 31分 伊王島～高島 12分	約15分
旅客運賃(片道)	長崎～伊王島…大人 710円(小人360円) 長崎～高島…大人1,140円(小人570円) 伊王島～高島…大人 430円(小人220円)	大人370円(小人160円)

■ 当初予算における補助金の内訳

ア 長崎～伊王島～高島航路

年度	運航経費 ①	収益 ②	補助金 ①－②	補助金の内訳※2		
				国※1	県	市
令和5年度	381,472	149,497	231,975	59,905	86,035	86,035
令和6年度	393,128	123,360	269,798	81,554	94,107	94,107
	うち島民割引補助額※3			373	960	960

※1 国庫補助金は予定額

※2 欠損額から国庫補助金を差し引いた金額を県・市で負担(県:市=1:1)

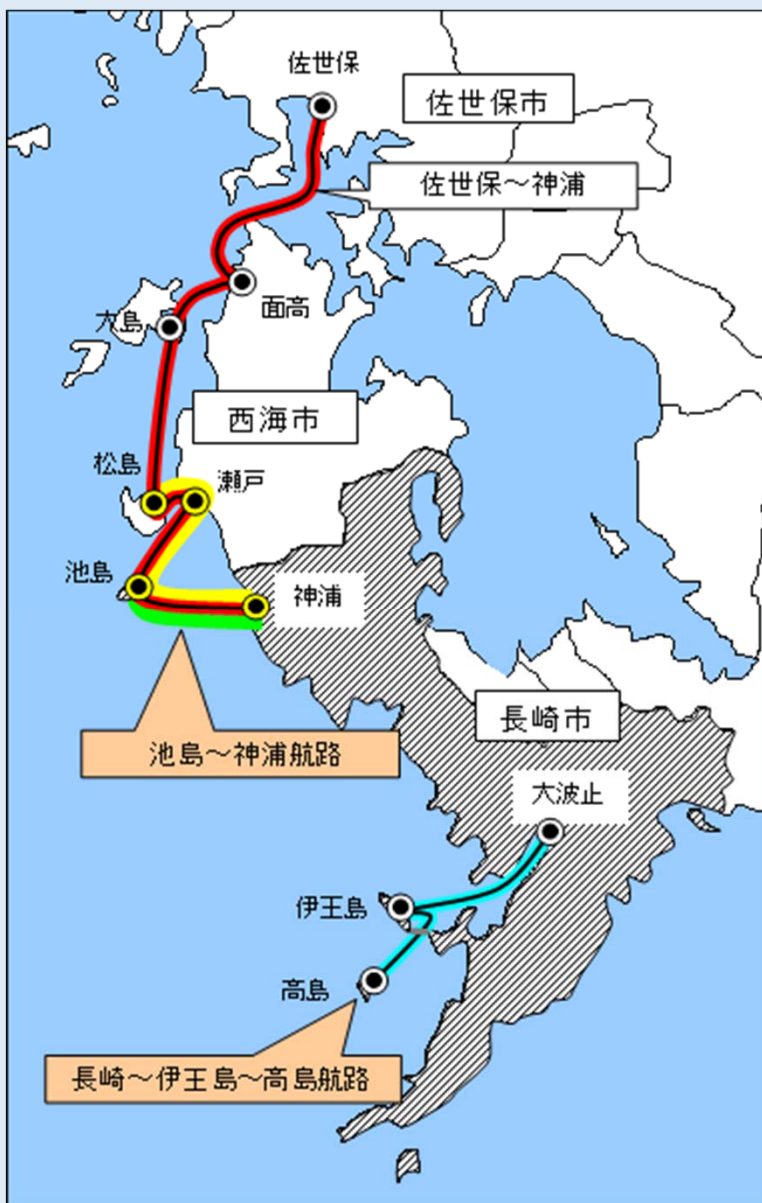
※3 令和6年度事業から島民割引補助を導入

イ 池島～神浦航路

年度	運航経費 ①	収益 ②	補助金 ①－②	補助金の内訳		
				国	県	市
令和5年度	17,392	1,847	15,545	—	—	15,545
令和6年度	17,000	1,085	15,915	—	—	15,915

4 参考

■市内離島航路図



■利用状況

区分	年度	旅客数(人)	
		人/年	人/日
長崎～伊王島 ～高島	R4	154,313	423
	R5	155,838	427
池島～神浦	R3	3,729	13
	R4	3,431	13

※長崎～伊王島～高島の年度は前年10月～当年9月

【凡例】	使用船舶	航路名称
	高速船	佐世保～神浦
	フェリー	
	海上タクシー	池島～神浦
	高速船	長崎～伊王島～高島

※佐世保～神浦航路は国、県の補助金が充てられていることから長崎市の負担は生じていない

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-6	公共交通空白地域対策費	千円 25,350

1 事業概要

バス空白地域に居住する地域住民の利便性の向上や高齢者の社会参加の促進などを図るため、市内5地区（丸善団地地区、矢の平・伊良林地区、北大浦地区、金堀地区、西北地区）の乗合タクシーの運行に係る経費を支援する。

2 令和6年度 事業内容

(1) 運行路線

丸善団地地区、矢の平・伊良林地区、北大浦地区、金堀地区、西北地区

(2) 予算内訳

区分	予算額	備考
補助金	25,150千円	補助金：運行経費 - 運賃収入 ・丸善団地地区 2,450千円 ・金堀地区 9,180千円 ・矢の平・伊良林地区 4,810千円 ・西北地区 3,820千円 ・北大浦地区 4,890千円
需用費	200千円	標柱修繕費、チラシ印刷費など
計	25,350千円	

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 25,350	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 25,350

4 参考

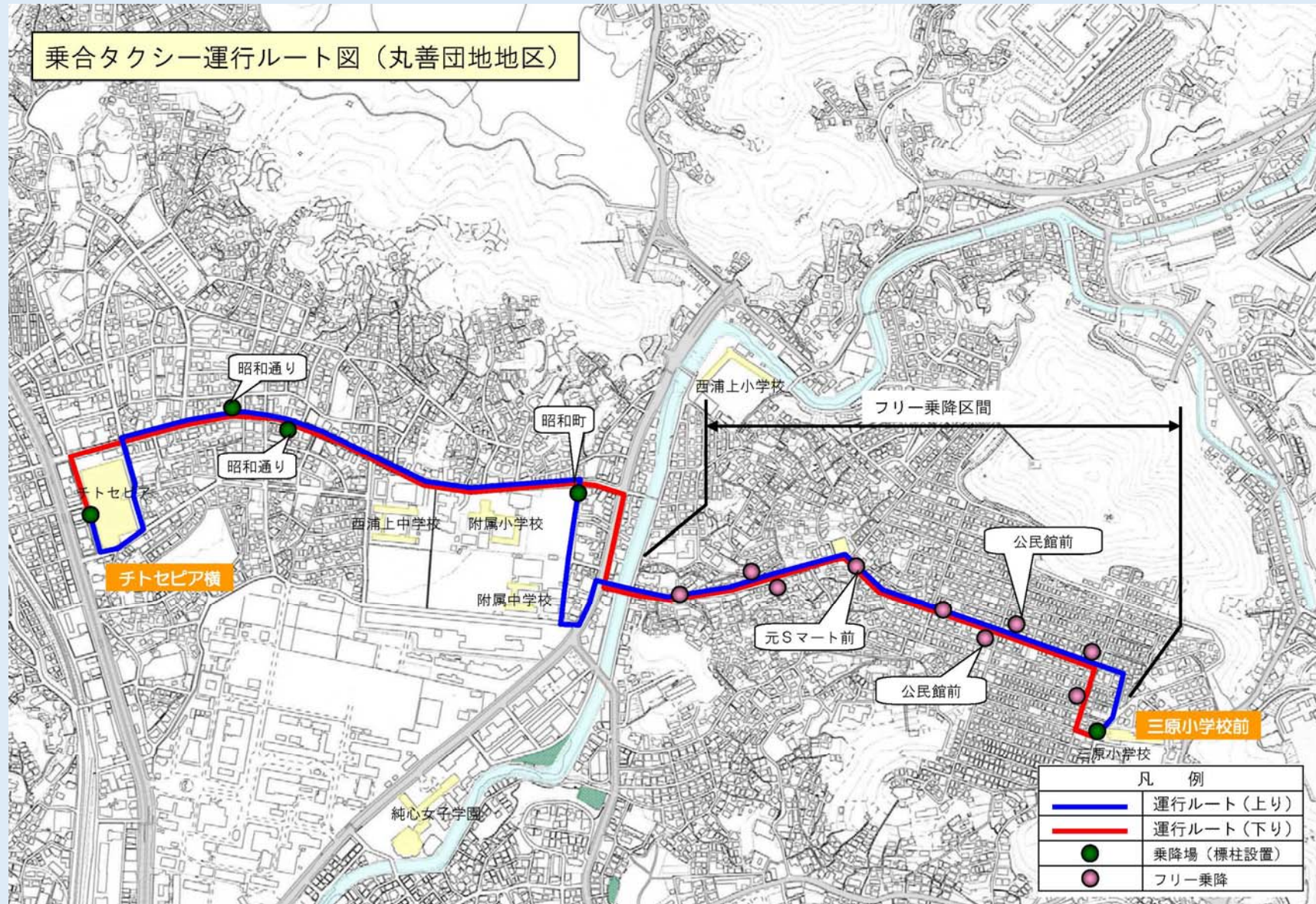
乗合タクシー運行概要

運行地区 (運行事業者) 運行開始年月	運行距離 (往復)	運行便数	運行 時間	運賃 (R5.4~ 料金改定)	利用状況 (1日平均)		R5年度予算 (単位:千円)		R6年度予算 (単位:千円)	
					R3	R4	収支 上段:経費 下段:収入	補助金 (補助率)	収支 上段:経費 下段:収入	補助金 (補助率)
丸善団地地区 (ラッキー自動車) H14.4	約5.0km	【平日】 25往復(50便) 【土日祝】 22往復(44便) ※1/1~3運休	【平日】 7:30~19:45 【土日祝】 9:00~19:45	大人 (中学生 以上): 300円	172人	172人	13,660	4,860 (36%)	13,630	2,450 (18%)
							8,800		11,180	
矢の平・ 伊良林地区 (愛宕交通) H14.4	約6.5km	同上 ※旧道ルート: 上り便のうち 2時間に1便 (全6便/日) ※1/1~3運休	【平日】 7:30~19:46 【土日祝】 9:00~19:46	300円	143人	117人	14,170	8,350 (59%)	14,230	4,810 (34%)
							5,820		9,420	
北大浦地区 (文化タクシー) H16.10	新地:約4.1km 石橋:約4.1km	【平日】 23往復(46便) 【土曜日】 22往復(44便) ※1/1~3運休	【平日】 8:30~19:50 【土曜日】 9:00~19:50	子供 (小学生 以下): 150円	101人	102人	11,370	6,650 (58%)	10,890	4,890 (45%)
							4,720		6,000	
金堀地区 (新城山交通) H16.10	約4.5km (平和公園電停 経由:4.8km)	【平日】 13往復(26便) 【土曜日】 11往復(22便) ※1/1~3運休	【平日】 7:15~18:38 【土曜日】 8:15~18:38		72人	70人	11,250	8,720 (78%)	12,180	9,180 (75%)
							2,530		3,000	
西北地区 (住吉タクシー) H21.10	岩屋:約4.0km 西北:約3.0km 若竹・柳谷 :約4.2m	【平日】 27往復(54便) 【土曜日】 16往復(32便) ※1/1~3運休	【平日】 7:30~19:20 【土曜日】 10:00~18:08		118人	118人	10,700	5,190 (49%)	10,820	3,820 (35%)
							5,510		7,000	
合計					606人	579人	61,150	33,770 (55%)	61,750	25,150 (41%)
							27,380		36,600	

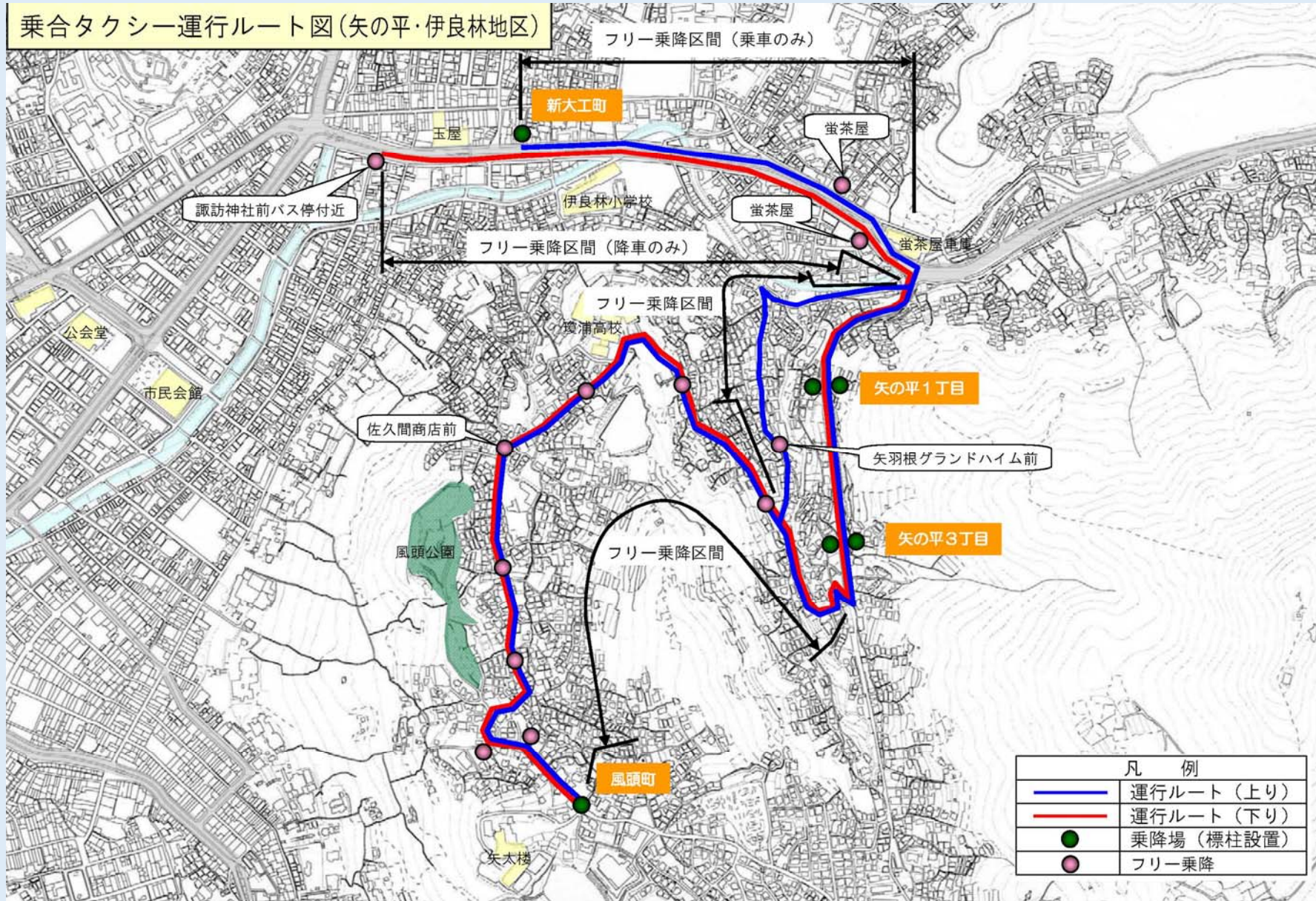
※1 車両はジャンボタクシー(定員10名※旅客定員9名)を使用

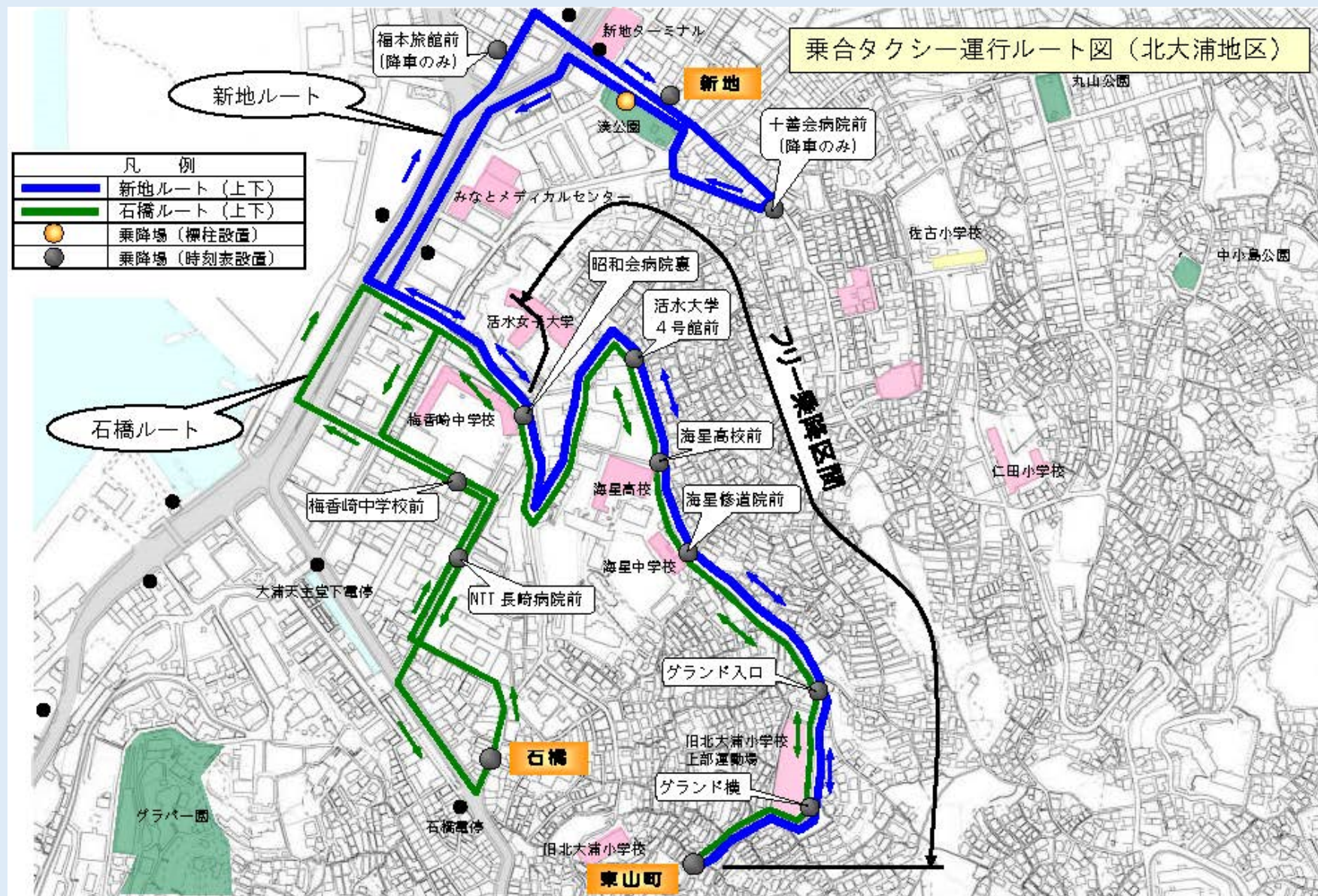
※2 運行事業者と協定を結び、運行収支の赤字分を補助金として運行事業者へ交付する。

乗合タクシー運行ルート図（丸善団地地区）

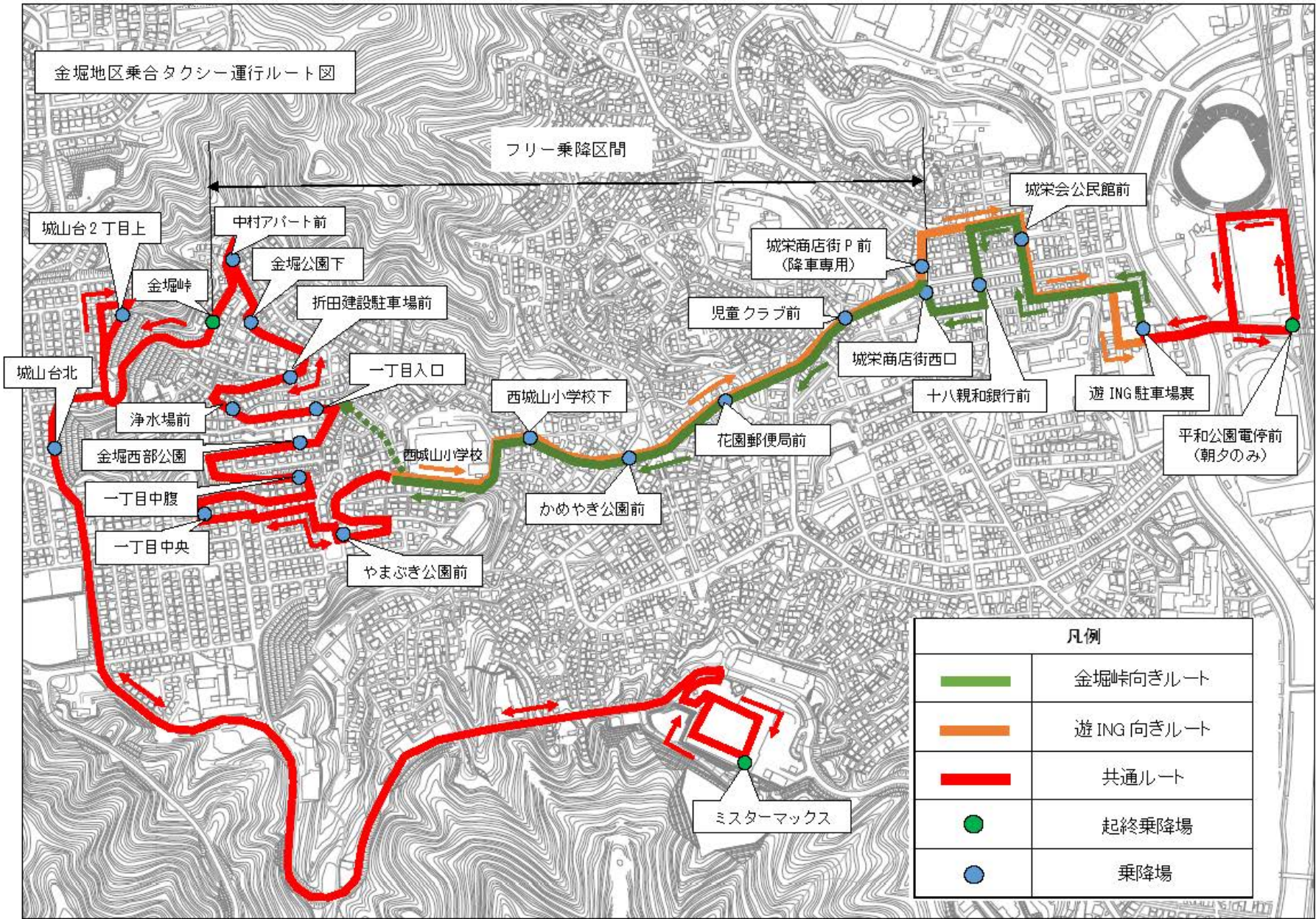


乗合タクシー運行ルート図(矢の平・伊良林地区)

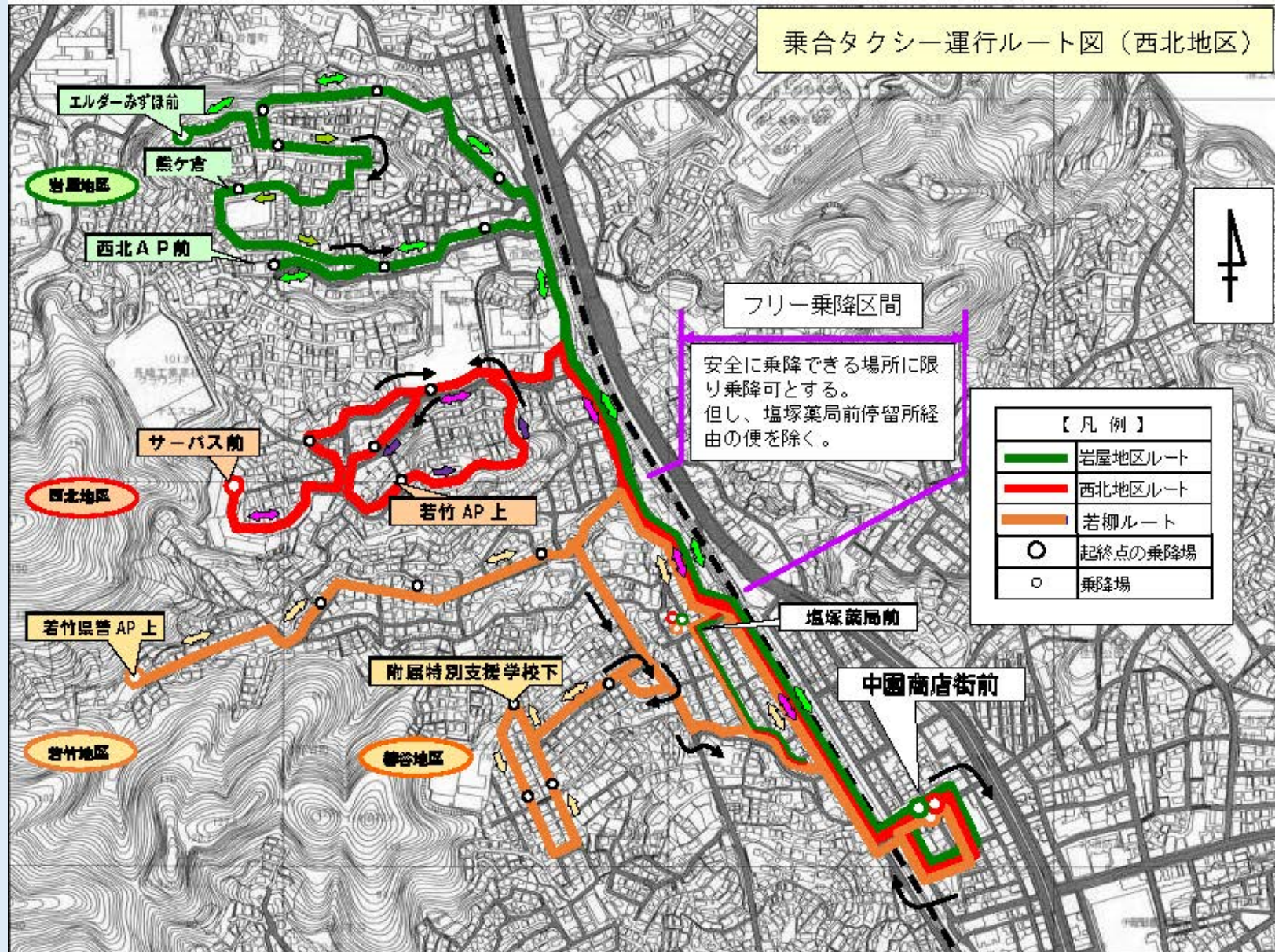




金堀地区乗合タクシー運行ルート図



凡例	
	金堀峠向きルート
	遊ING向きルート
	共通ルート
	起終乗降場
	乗降場



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	4-7	コミュニティバス運行費	千円 141,112

1 事業概要

長崎市地域公共交通計画などに基づき、合併した各地区等のバス空白地域や交通が不便な地域の住民の利便性向上を図るため、コミュニティバス等の運行に係る経費を支援する。

2 令和6年度 事業内容

(1) 運行路線

伊王島線、高島線、池島線、外海線、香焼三和線、三和線、野母崎線、琴海尾戸線、滑石式見線、香焼恵里線、東部線、琴海地区(デマンド交通)【11路線、1地区】※各路線の運行概要は別紙参照

(2) 予算内訳

区分	予算額	備考
負担金及び補助金	138,582千円	補助金：運行経費－運賃収入 ・伊王島線 12,330千円 ・高島線 16,540千円 ・池島線 6,690千円 ・外海線 11,060千円 ・香焼三和線 12,020千円 ・三和線 7,450千円 ・野母崎線 8,555千円 ・琴海尾戸線 8,670千円 ・滑石式見線 12,840千円 ・香焼恵里線 9,120千円 ・東部線 30,470千円 ・琴海地区(デマンド交通) 2,837千円
その他経費	2,530千円	関係機関との協議に係る旅費、施設修繕費、チラシ印刷費など
計	141,112千円	

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 141,112	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 141,112

4 参考

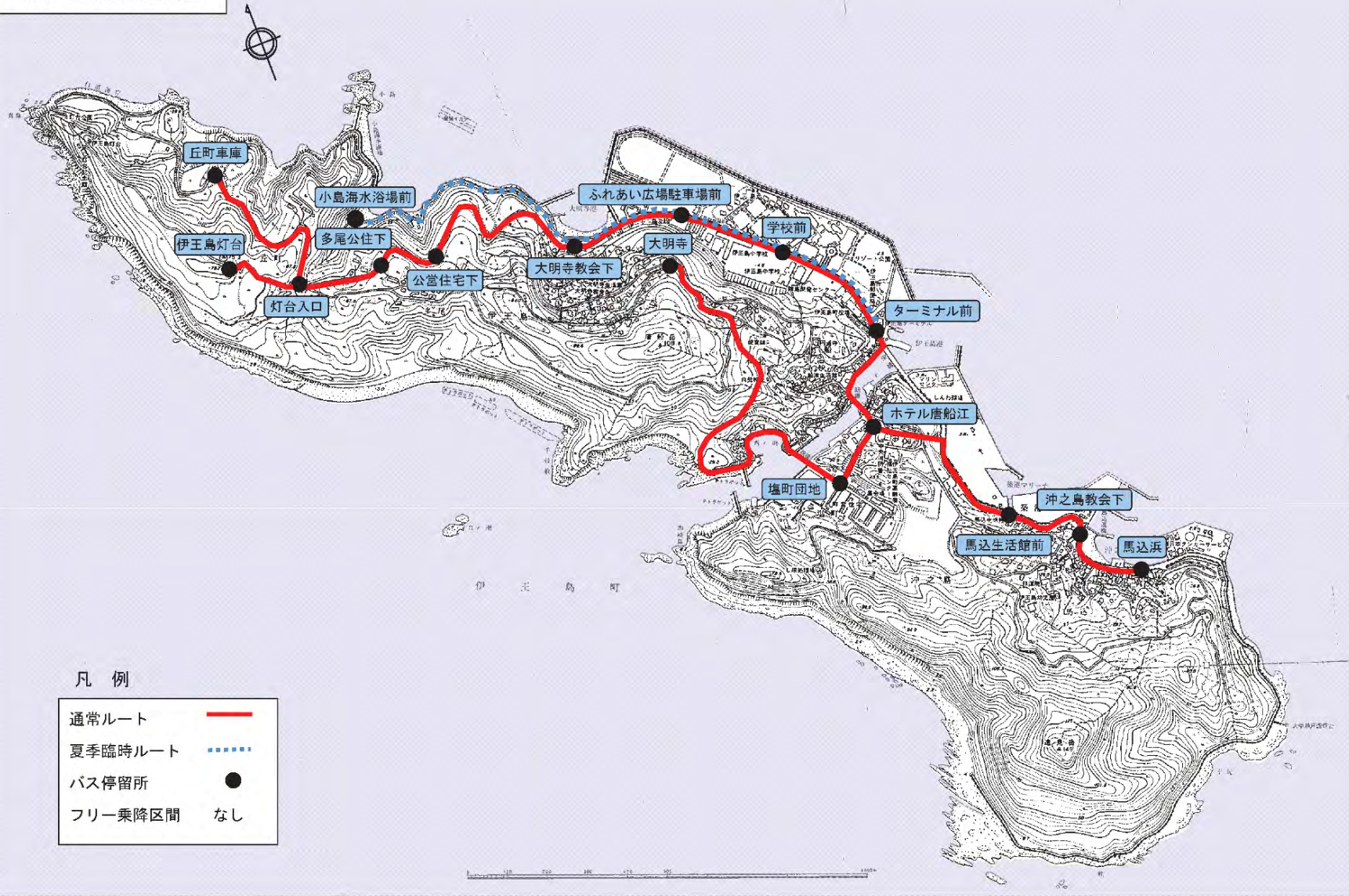
コミュニティバス運行概要

路線名 (運行事業者) 運行開始年月	運行 距離	運行 便数	運行 時間	運賃 (大人)	利用状況 (1日平均)		R05年度予算 (単位:千円)※1		R06年度予算 (単位:千円)※2	
					R03	R04	収支 上段:経費 下段:収入	補助金 (補助率)	収支 上段:経費 下段:収入	補助金 (補助率)
伊王島線 (長崎バス) 昭和37年8月	10.8km	平日土10 日祝8	6:25~ 20:05	100円	28人	31人	13,420 930	12,490 (93%)	13,310 980	12,330 (93%)
高島線 (富川運送) 昭和35年4月	9.3km	平日17 土日祝18 ※1/1運休	7:28~ 20:08	100円	62人	72人	18,410 1,830	16,580 (90%)	18,550 2,010	16,540 (89%)
池島線 (さいかい交通) 昭和34年9月	3.1km	平日24 土曜16	6:50~ 18:50	100円	19人	26人	6,740 470	6,270 (93%)	7,330 640	6,690 (91%)
外海線 (さいかい交通) 平成17年5月	扇山線 13.9km	平日9 ※12/31~	7:05~ 16:41	160円~ 360円	33人	28人	11,620	10,610	12,060	11,060
	牧野黒崎線 11.4km	平日11 ※12/31~	7:35~ 16:41	160円~ 290円			1,010	(91%)	1,000	(92%)
香焼三和線 (長崎バス) 平成17年5月	28.6km	平日8 ※12/31~ 1/3運休	8:00~ 15:21	160円~ 420円	110人	112人	15,920 3,770	12,150 (76%)	16,050 4,030	12,020 (75%)
三和線 (長崎バス) 平成16年9月	32.3km	平日4 ※12/31~ 1/3運休	7:30~ 16:53	160円~ 270円	26人	25人	8,030 750	7,280 (91%)	8,230 780	7,450 (91%)
野母崎線 (長崎バス) 平成17年5月	13.2km	平日10 ※12/31~ 1/3運休	7:18~ 15:49	160円~ 340円	14人	15人	6,890 530	6,360 (92%)	9,105 550	8,555 (94%)

路線名 (運行事業者) 運行開始年月	運行 距離	運行 便数	運行 時間	運賃 (大人)	利用状況 (1日平均)		R05年度予算 (単位:千円)		R06年度予算 (単位:千円)※1	
					R03	R04	収支 上段:経費 下段:収入	補助金 (補助率)	収支 上段:経費 下段:収入	補助金 (補助率)
琴海尾戸線 (長崎バス) 平成20年4月	16.5km	6	7:15~ 19:39	160円~ 450円	29人	31人	10,810 1,940	8,870 (82%)	11,010 2,340	8,670 (79%)
滑石式見線 (長崎バス) 平成6年8月	15.7km	10 ※12/31~ 1/3運休	6:55~ 18:55	160円~ 300円	24人	22人	14,100 1,390	12,710 (90%)	14,060 1,220	12,840 (91%)
香焼恵里線 (長崎バス) 平成7年4月	2.0km	平日85 土曜62 日祝62	6:00~ 22:45	160円	157人	158人	10,650 1,680	8,970 (84%)	11,110 1,990	9,120 (82%)
東部線 (県営バス) 令和4年10月	中尾線 7.1km	平日11 土日祝4	7:20~ 19:23	160円~ 190円	—	215人	47,030	28,830	50,390	30,470
	新田頭線 6.9km	平日10 土日祝4	7:11~ 19:11	160円~ 220円						
	彩が丘線 4.4km	平日13 土日祝6	6:35~ 19:49	160円~ 260円						
	現川線 6.6km	平日20 土日祝19	8:48 18:27	160円~ 200円						
	潮見線 1.9km	平日6 土日祝4	7:15~ 17:57	160円						
デマンド交通 琴海区域 (琴海タクシー) 平成21年10月	琴海地区 全域	平日24 (6地区×4便) ※12/31~ 1/3運休	7:00~ 19:00	300円	11人	14人	3,777 1,900	1,877 (50%)	5,057 2,220	2,837 (56%)
合計							167,397	132,997	176,262	138,582
							34,400	(79%)	37,680	(79%)



※1: 東部線・デマンド交通琴海区域については、国庫補助(地域公共交通確保維持改善事業)を見込み、予算計上を行った。

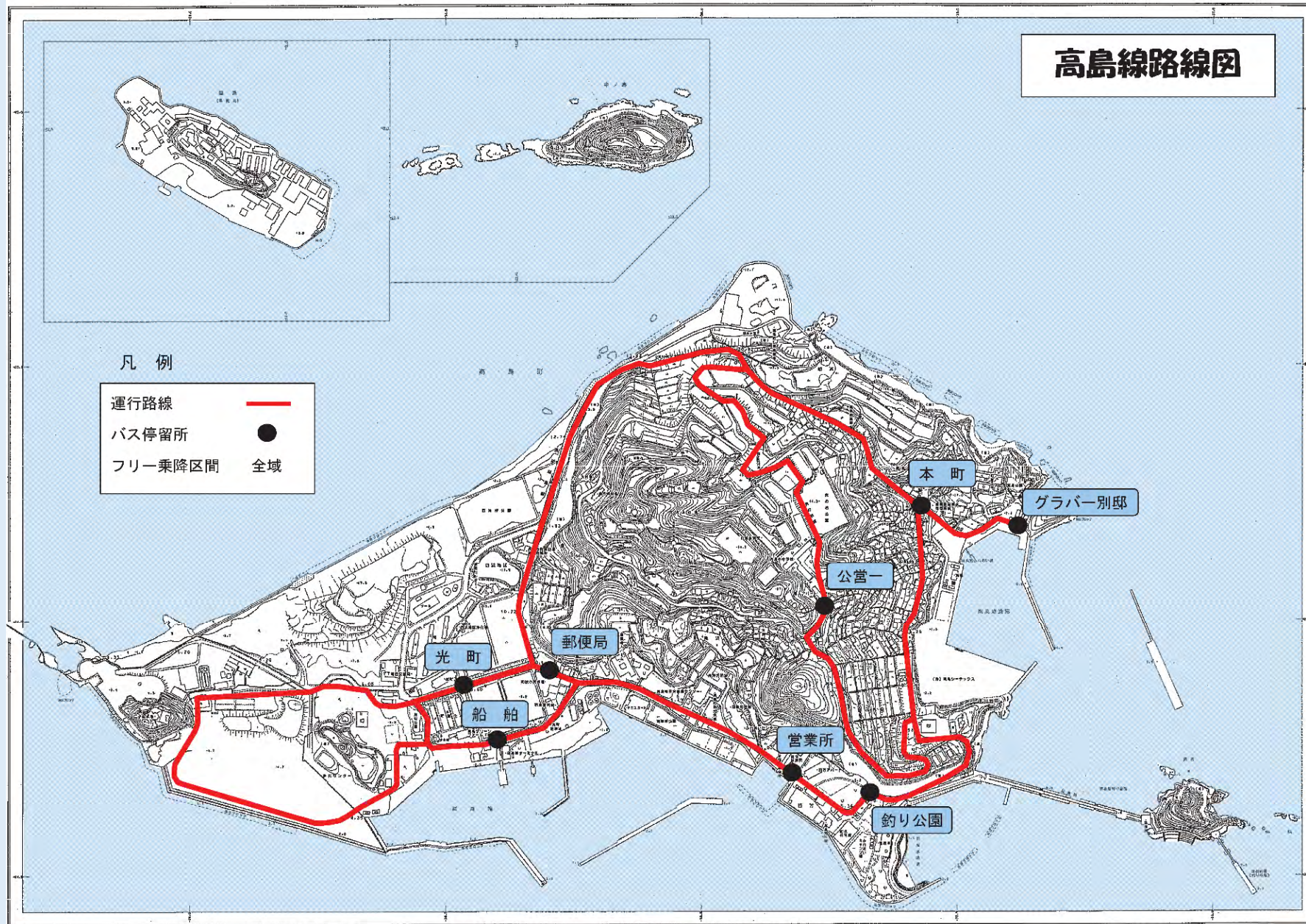
伊王島線路線図



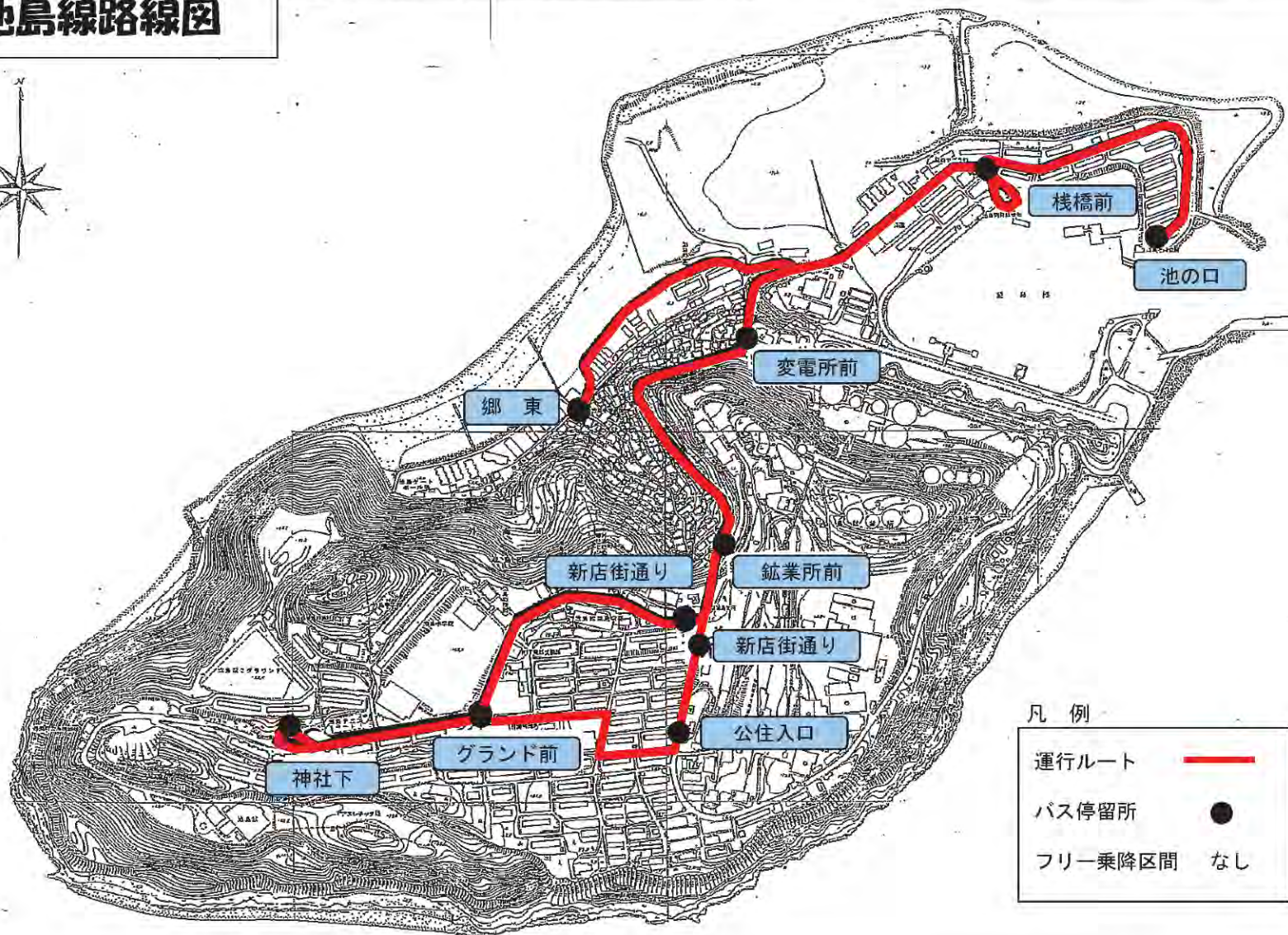
高島線路線図

凡例

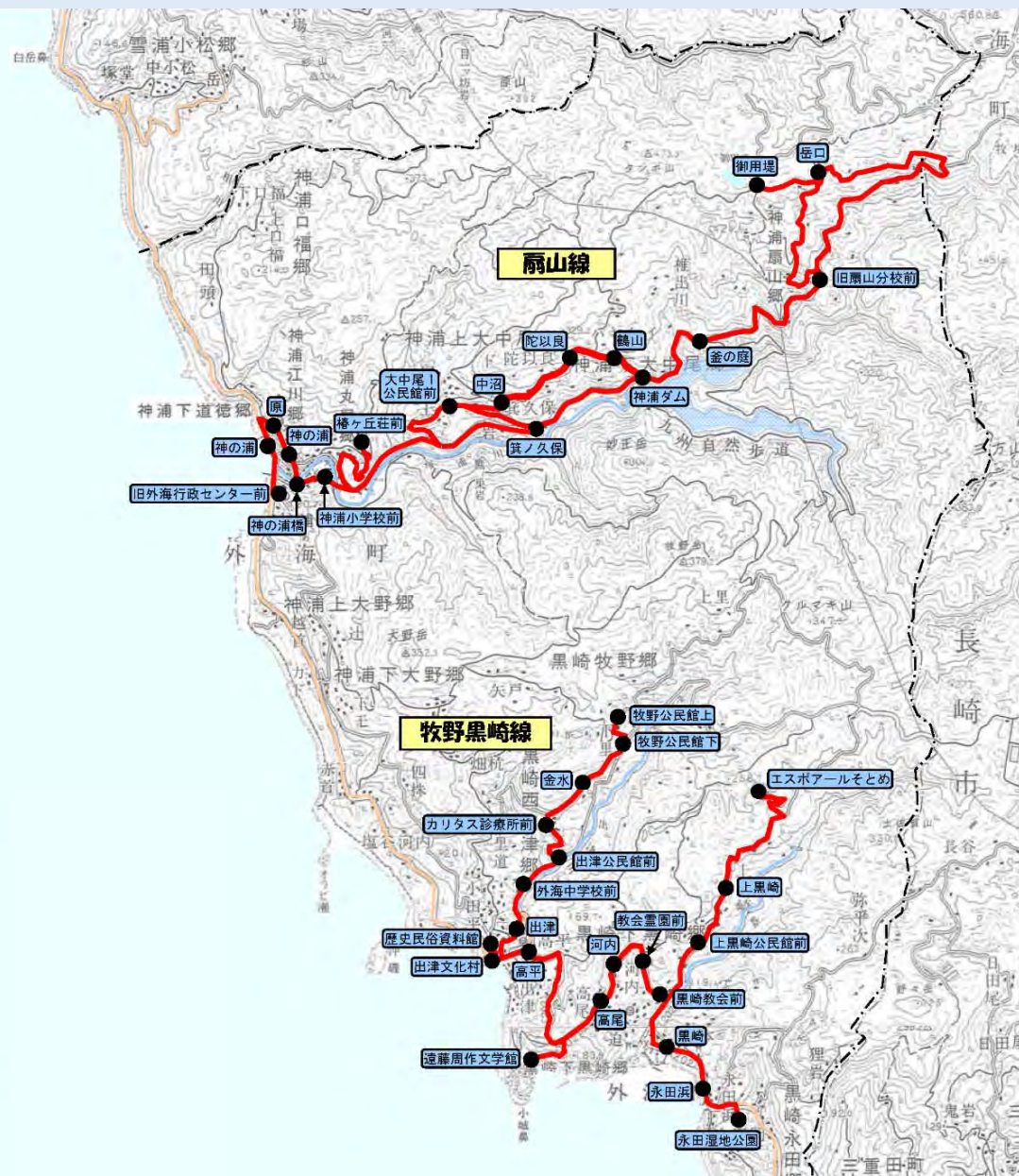
- 運行路線 
- バス停留所 
- フリー乗降区間 全域



池島線路線図



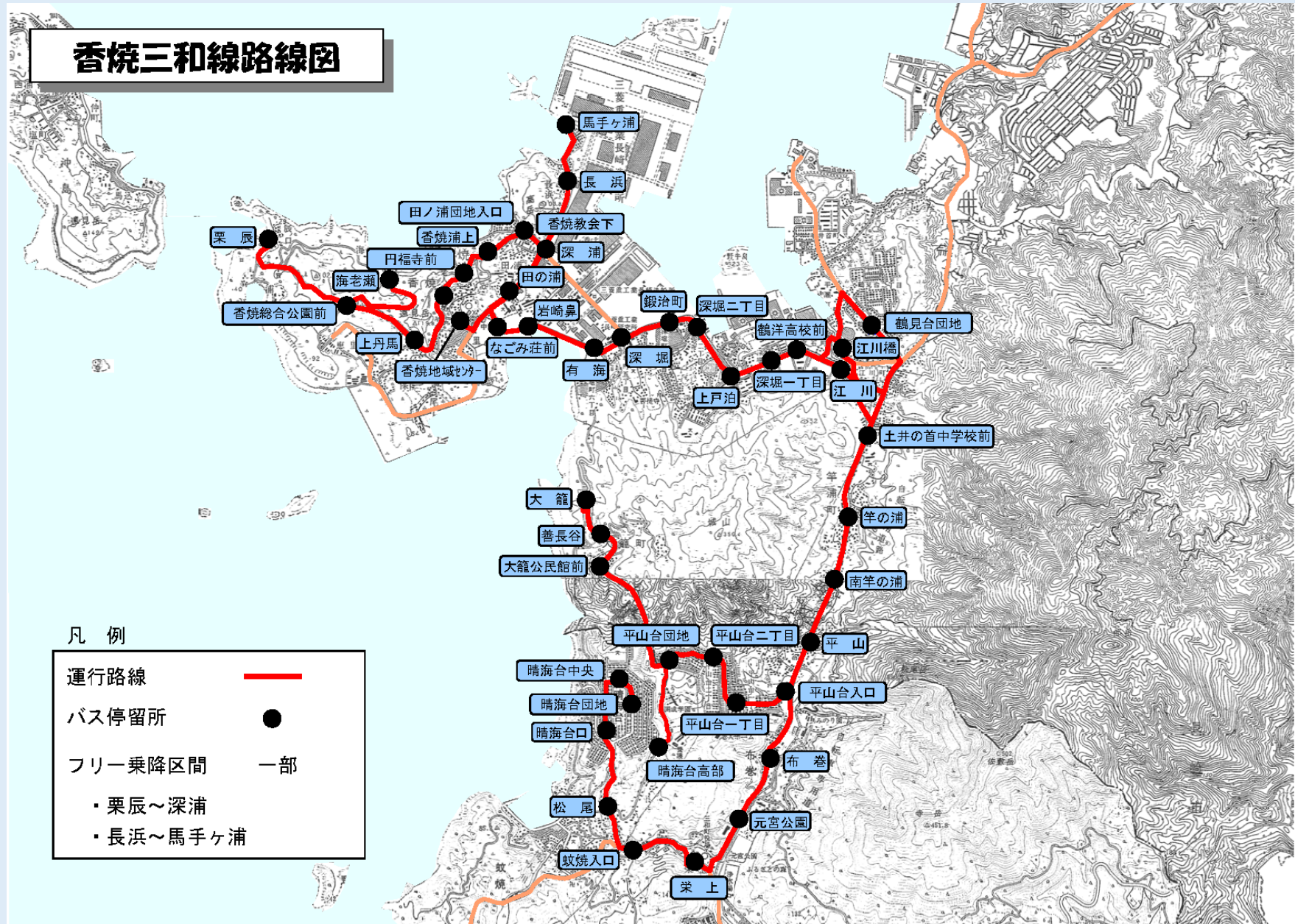
外海線路線図



凡例

- 運行ルート —
- バス停留所 ●
- フリー乗降区間 — 一部
 - ・ 神の浦橋～御用堤
 - ・ 牧野公民館上～出津
 - ・ 黒崎～エスポアールそとめ

香焼三和線路線図



凡例

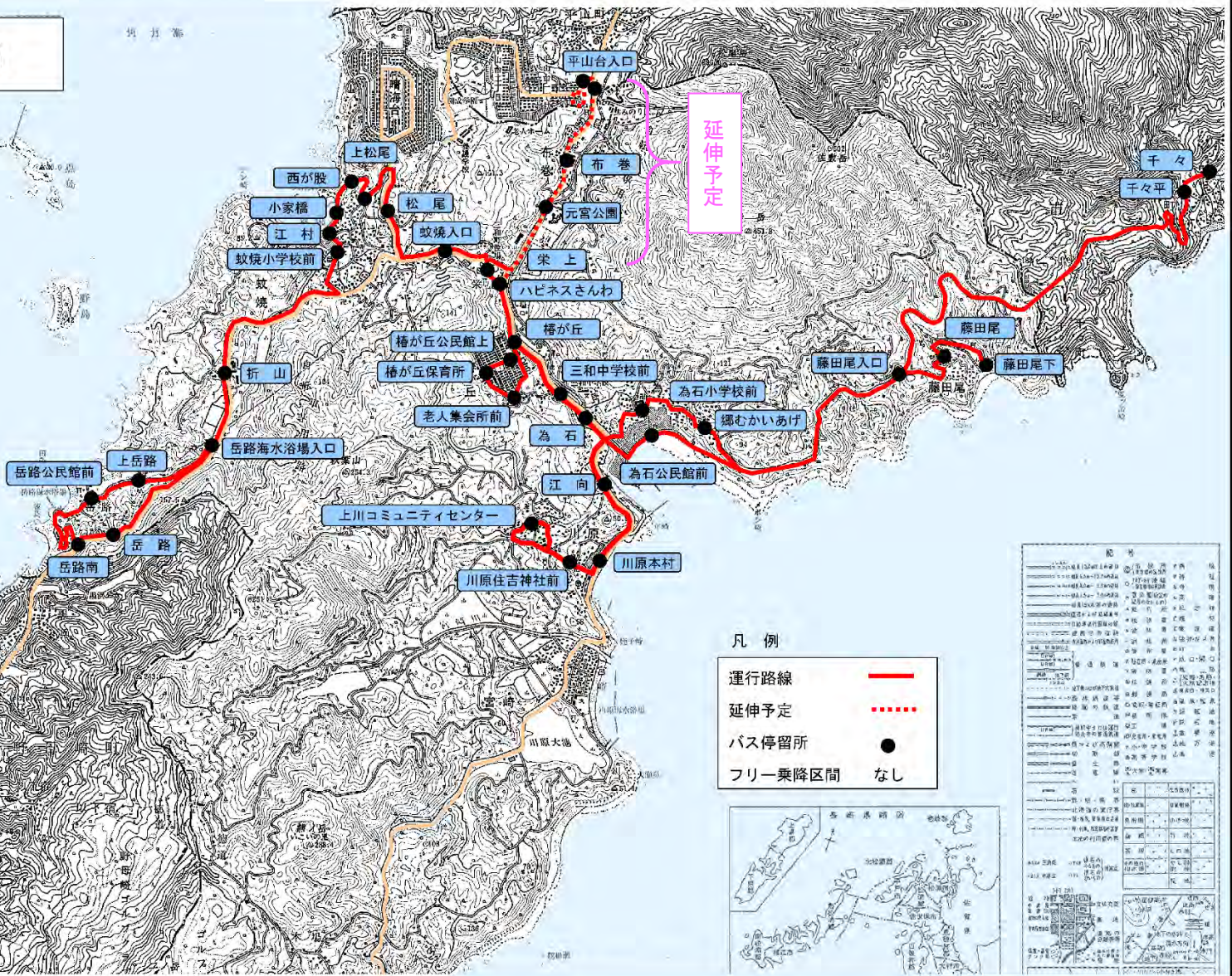
運行路線 —

バス停留所 ●

フリー乗降区間 一部

- ・栗辰～深浦
- ・長浜～馬手ヶ浦

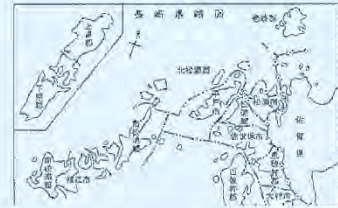
三和線路線図



延伸予定

- 凡例
- 運行路線 ——
 - 延伸予定 - - - -
 - バス停留所 ●
 - フリー乗降区間 なし

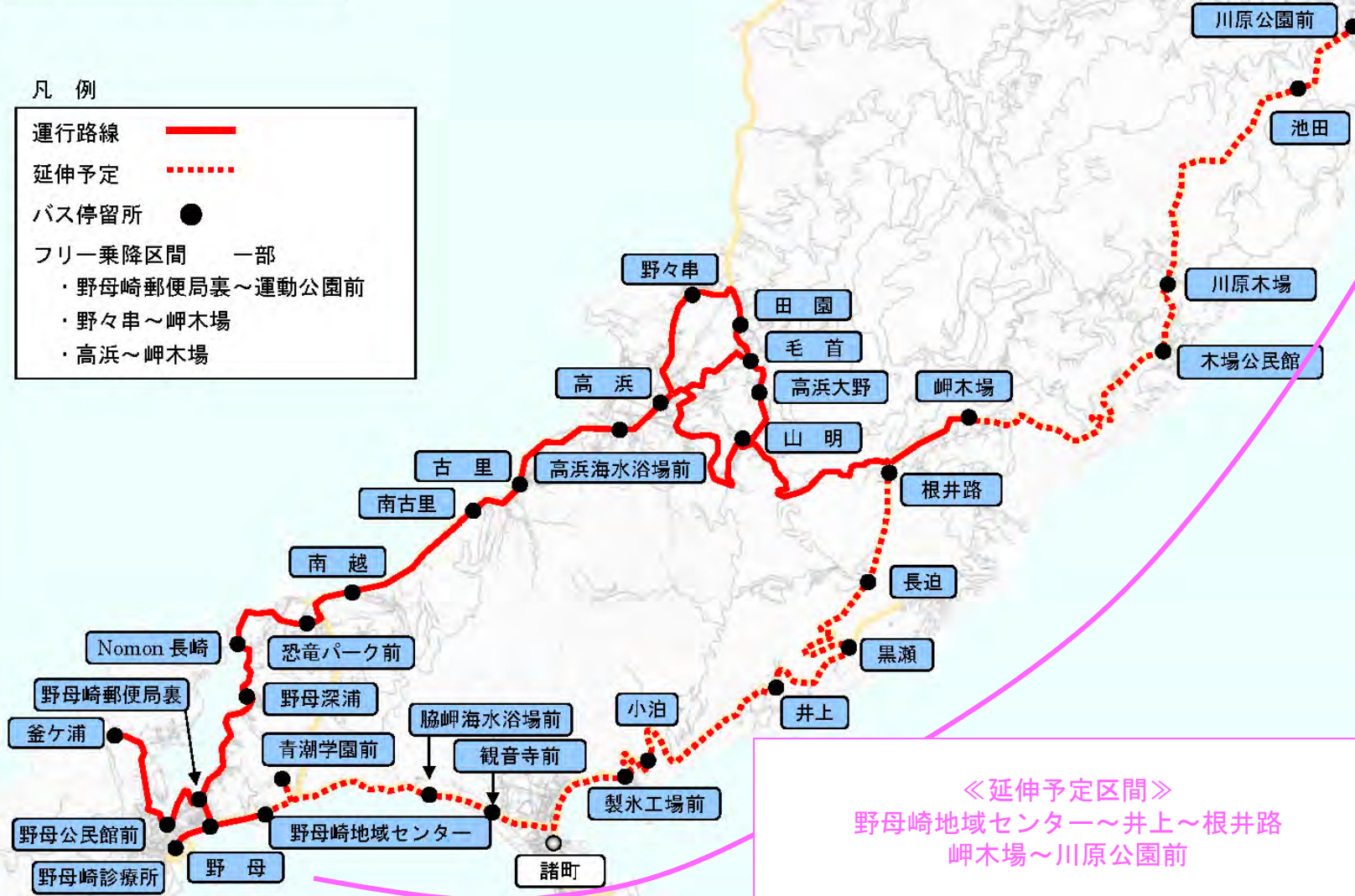
区号	区名	区長	区民数	人口密度	人口増加率	人口減少率	人口減少率	人口減少率
1	岳路
2	三和
3	藤田尾
4	為石
5	川原



野母崎線路線図

凡例

- 運行路線 ——
- 延伸予定 ⋯⋯
- バス停留所 ●
- フリー乗降区間 一部
 - ・野母崎郵便局裏～運動公園前
 - ・野々串～岬木場
 - ・高浜～岬木場

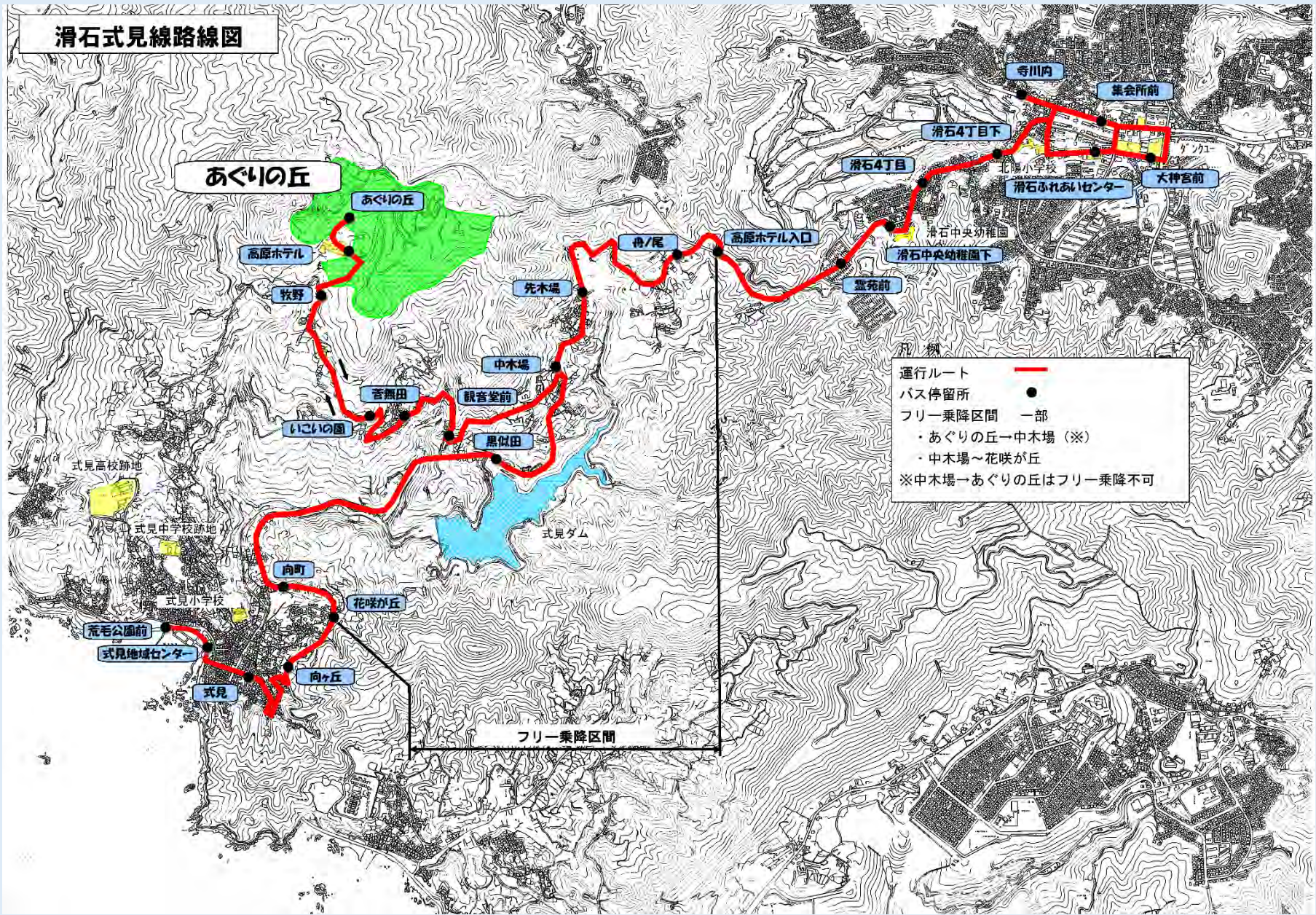


《延伸予定区間》
 野母崎地域センター～井上～根井路
 岬木場～川原公園前

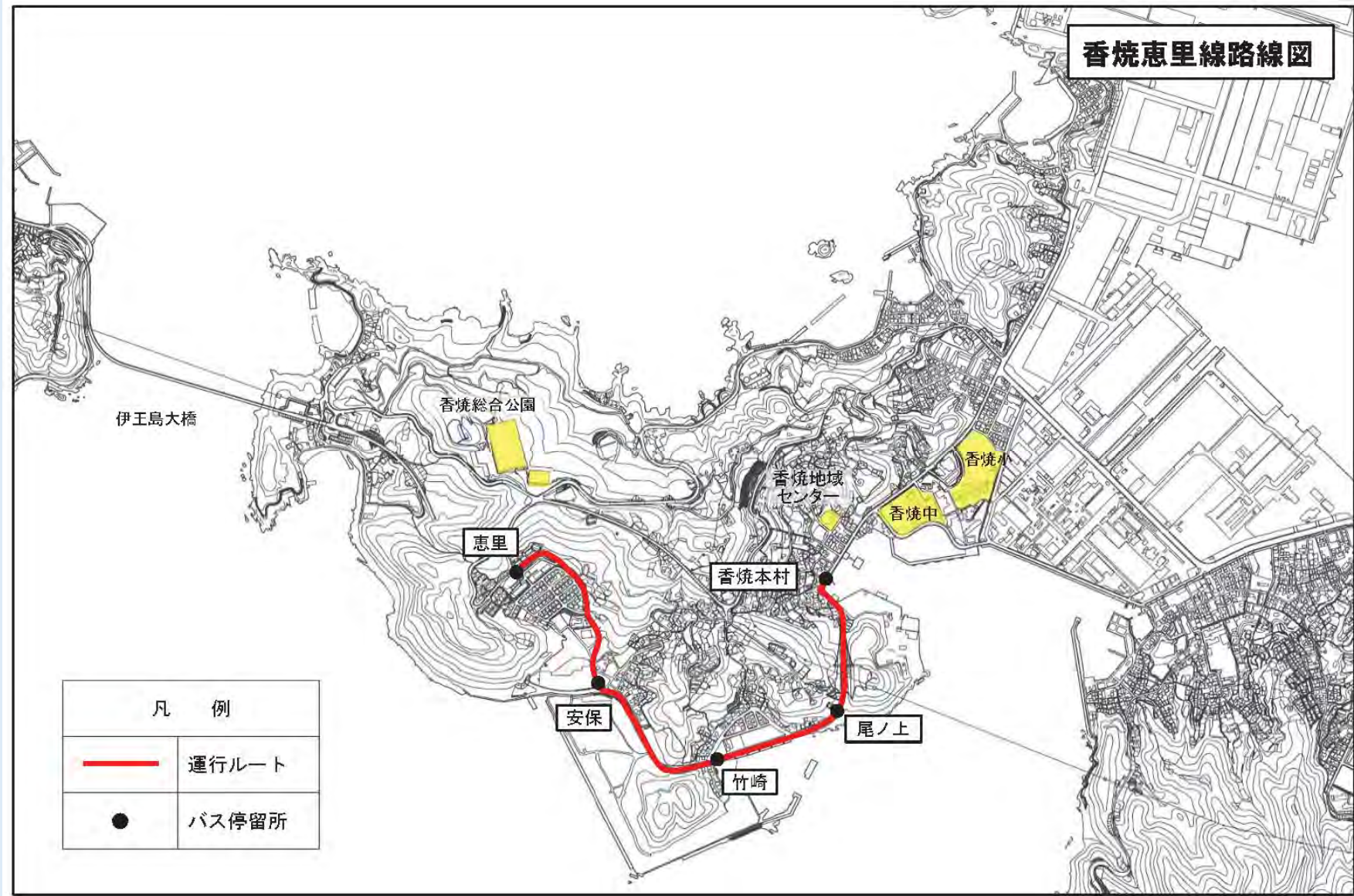
琴海尾戸線路線図



滑石式見線路線図

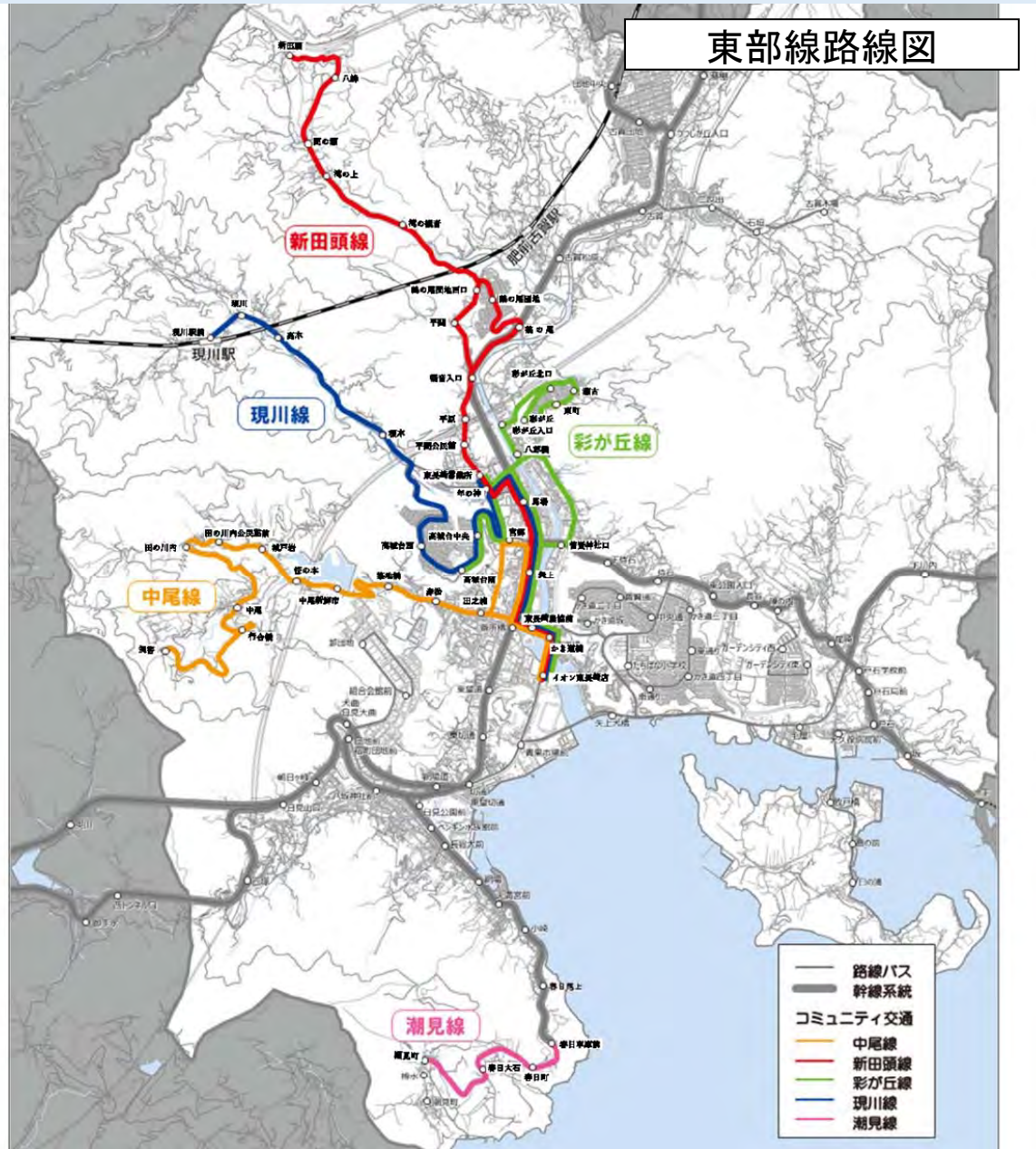


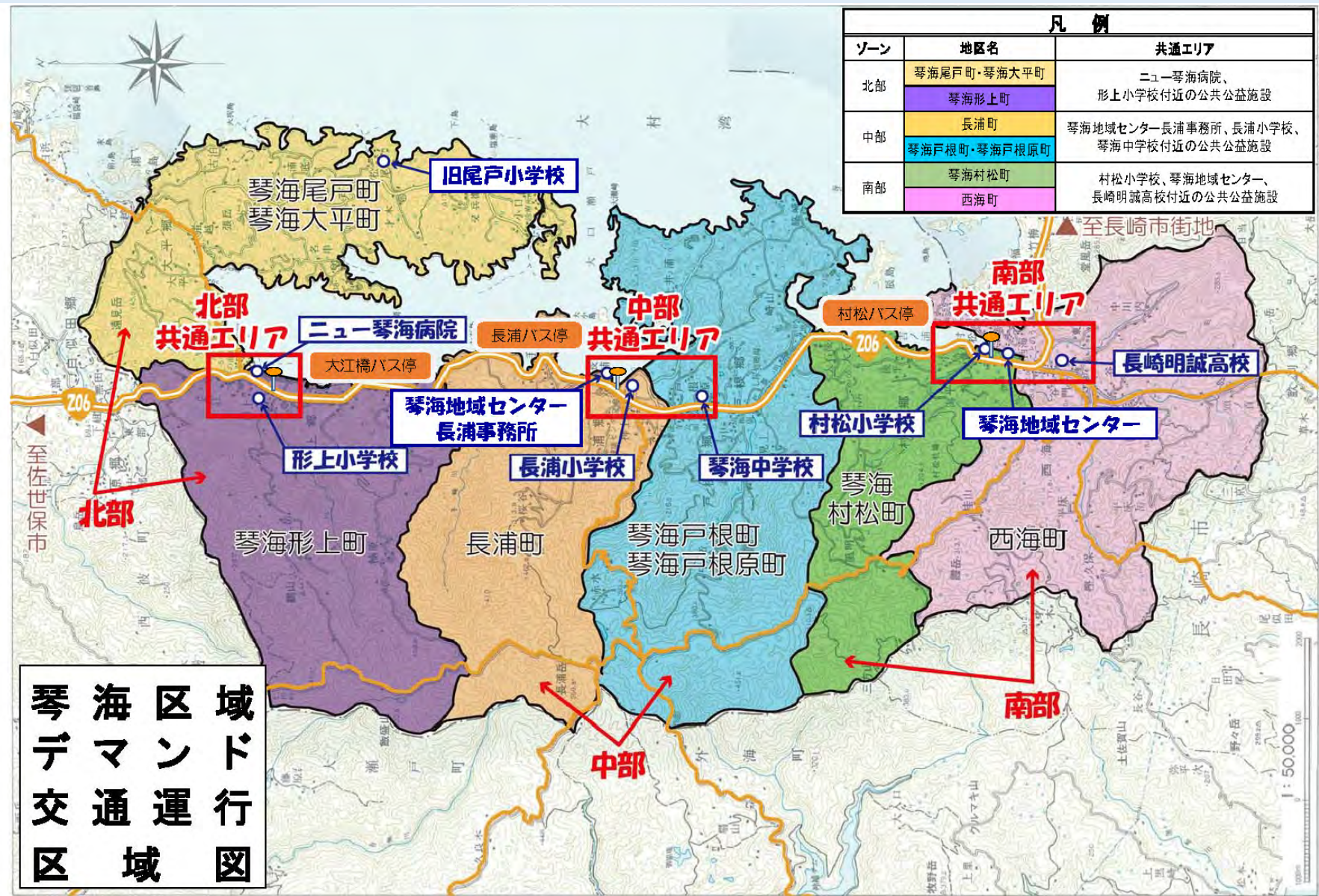
香焼恵里線路線図



凡 例	
	運行ルート
	バス停留所

東部線路線図





琴海区域
デマンド
交通運行
区域図

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	5-2	新幹線事業推進費 事務費	千円 10,301

1 事業概要

九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格化に向けた要望活動や西九州新幹線の利用を促進するための取り組み(沿線5市でのイベント、長崎駅での開業2周年記念イベントの開催など)等を実施する。

2 令和6年度事業内容

- (1) 九州新幹線西九州ルート of 全線フル規格化に向けた要望活動
 - ア 事業内容 沿線5市(市長・議長)にて上京要望活動を行う。
- (2) 西九州新幹線沿線5市ネットワーク会議による事業
 - ア 事業内容 西九州新幹線の周知及び沿線5市の魅力発信を行うため、沿線各市でマルシェなど市の特色や5市の連携をPRするイベントを開催する。
 - イ 負担金 長崎市・諫早市・大村市・佐賀県嬉野市・武雄市が共同して実施
事業費7,500千円のうち長崎市負担金 1,500千円
- (3) 開業2周年記念イベントの開催
 - ア 事業内容 西九州新幹線開業2周年を記念して、長崎駅(かもめ広場)にてイベントを開催する。
 - イ 事業費 委託料、会場借上料、消耗品費など 5,865千円
- (4) 事務費(上京要望活動、地権者交渉、イベント開催など)
 - 旅費、広告料、委託費、タクシー借上料、船車券購入費など 2,936千円

3 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	その他 ※2	一般財源
千円 10,301	千円 3,450	千円 -	千円 -	千円 3,400	千円 3,451

※1 デジタル田園都市国家構想交付金(地方創生推進タイプ)

補助率 50%(交付金対象:新幹線開業後の賑わい創出のためのイベント等開催経費)

※2 鉄道・運輸機構負担金(減濁水対策事業費負担金)

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	9-1	【補助】歴史的風致環境整備 事業費 東山手・南山手地区	88,400 千円

1 事業概要

長崎の歴史文化を生かしたまちづくりを推進するための長崎市歴史的風致維持向上計画に基づき、重点区域である東山手・南山手区域において、地域主体の長崎居留地歴史まちづくり協議会と連携し、地域住民の暮らしの充実と賑わいの創出を図るため、文化財の保存・活用と周辺環境の整備を行う。

2 令和6年度 事業内容

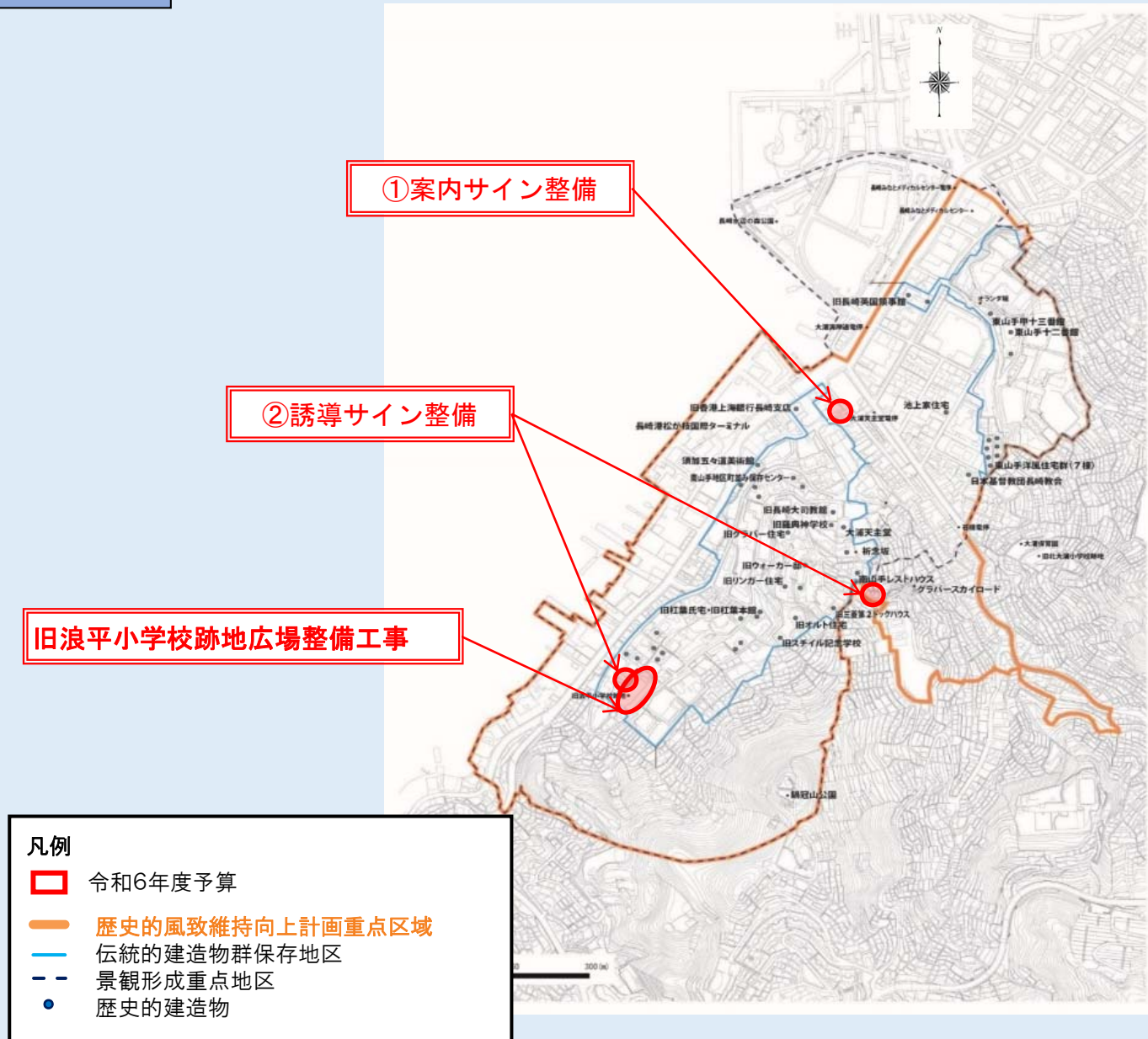
(1) 旧浪平小学校跡地広場整備工事(86,400千円)

旧浪平小学校跡地において市民や来訪者が利用する多目的広場の整備を行うもの。

(2) 案内・誘導サイン整備工事(2,000千円)

来訪者を観光施設等へ円滑に案内・誘導するためのサインの設置を行うもの。

3 位置図



4 計画内容

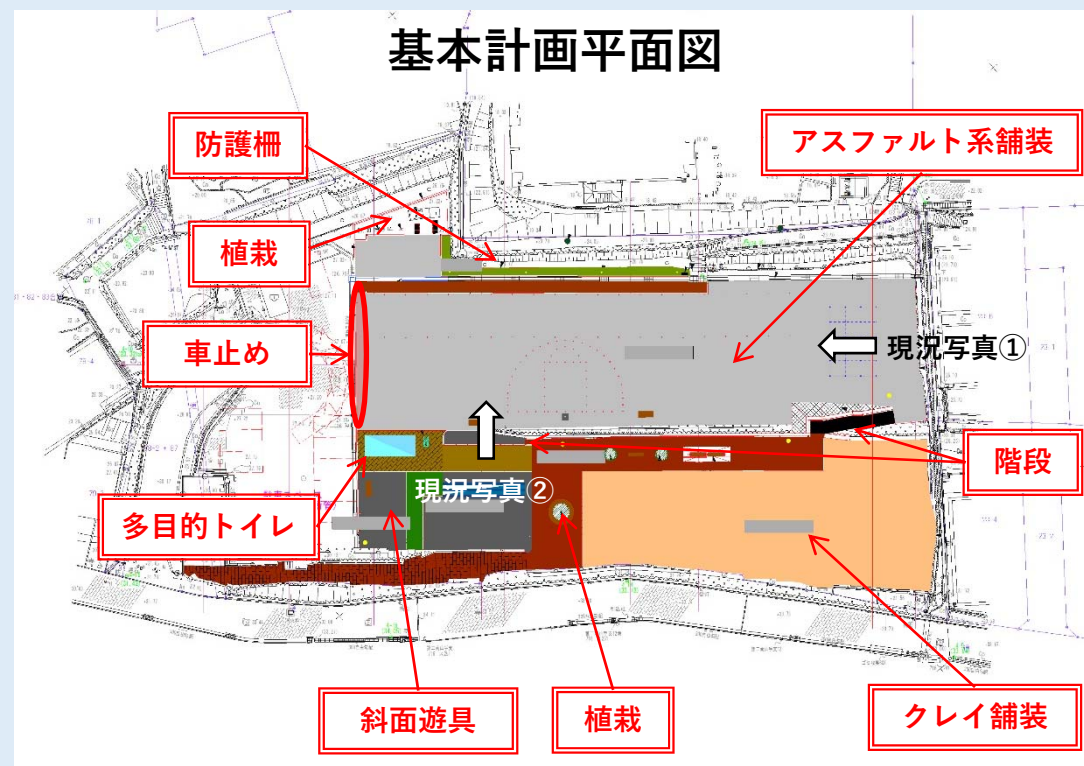
(1) 旧浪平小学校跡地広場整備工事

ア 面積: 約4,150㎡

イ 現在の主な用途: 南公民館利用者向け駐車場、多目的広場

ウ 整備面積: 2,500㎡

エ 主な整備内容: 多目的トイレ、クレイ舗装、階段、斜面遊具、車止め、防護柵、植栽、照明灯等



4 計画内容

(2)案内・誘導サイン整備工事

- ア 案内サイン 1箇所
- イ 誘導サイン 2箇所



①案内サインイメージ



②誘導サインイメージ

5 財源内訳

事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債 ※2	その他	一般財源
千円 88,400	千円 44,000	千円 -	千円 39,900	千円 -	千円 4,100

※1 社会資本整備総合交付金 補助率50%

※2 公共事業等債 起債充当率90% (交付税措置率 22.2%)、一般単独事業債 起債充当率75%

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
252～253	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	10-1	【単独】都市交通対策事業費 軌道施設浸水対策事業費補助金	千円 2,500

1 事業概要

路面電車の安全輸送を確保するため、変電所に止水板を設置することで豪雨等による河川氾濫が発生した際の軌道施設等の減災を図ろうとする軌道事業者に対して補助を行う。

2 令和6年度 事業内容

- (1) 補助対象事業者
長崎電気軌道株式会社
- (2) 補助対象経費
変電所の浸水対策に要する経費
- (3) 総事業費
7,500千円(賑町変電所 4,500千円 松山町変電所 3,000千円)
- (4) 負担割合
国:1/3 市:1/3 事業者:1/3
※国の鉄道施設総合安全対策事業費補助金交付要綱において
自治体の補助を要件とした協調補助制度となっている



【止水板設置イメージ】

3 財源内訳

事業費	財 源 内 訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
千円 2,500	千円 -	千円 -	千円 -	千円 -	千円 2,500

4 参考

【賑町変電所位置図】

至 市役所



4 参考

【松山町変電所位置図】

至 県営野球場



松山町変電所

浸水想定区域(想定最大規模)	
浸水深	
	20m -
	10m - 20m
	5m - 10m
	3m - 5m
	1m - 3m
	0.5m - 1m
	- 0.5m

至 長崎駅

予 算 説 明 書					事 業 名	予 算 額
ページ	款	項	目	番号		
254～255	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	11-1	【単独】新幹線整備推進事業費 九州新幹線西九州ルート建設事 業費負担金	千円 9,400

1 事業概要

(1) 通常分

九州新幹線西九州ルート(武雄温泉・長崎間)の建設にあたり、全国新幹線鉄道整備法第13条の規定に基づき、長崎県が負担すべき負担金の一部を長崎市が負担する。

全国新幹線鉄道整備法第13条(抜粋)

- ・新幹線鉄道の建設に関する工事に要する費用は、国及び当該新幹線鉄道の存する都道府県が負担する。
- ・都道府県は、その区域内の市町村で当該新幹線鉄道の建設により利益を受けるものに対し、その利益を受ける限度において、当該都道府県が負担すべき負担金の一部を負担させることができる。
- ・市町村が負担すべき金額は、当該市町村の意見を聴いた上、当該都道府県の議会の議決を経て定めなければならない。

2 令和6年度事業内容

(1) 通常分

ア 負担範囲 負担区間：1.361 km(長崎駅部～浜平2丁目付近)

負担率：負担区間における長崎県負担額の20%

イ 負担金 内容：騒音対策

長崎市負担金：9,400千円

140,000千円(負担区間の事業費) × 1/3(県負担率) × 0.2(市負担率)

3 事業期間

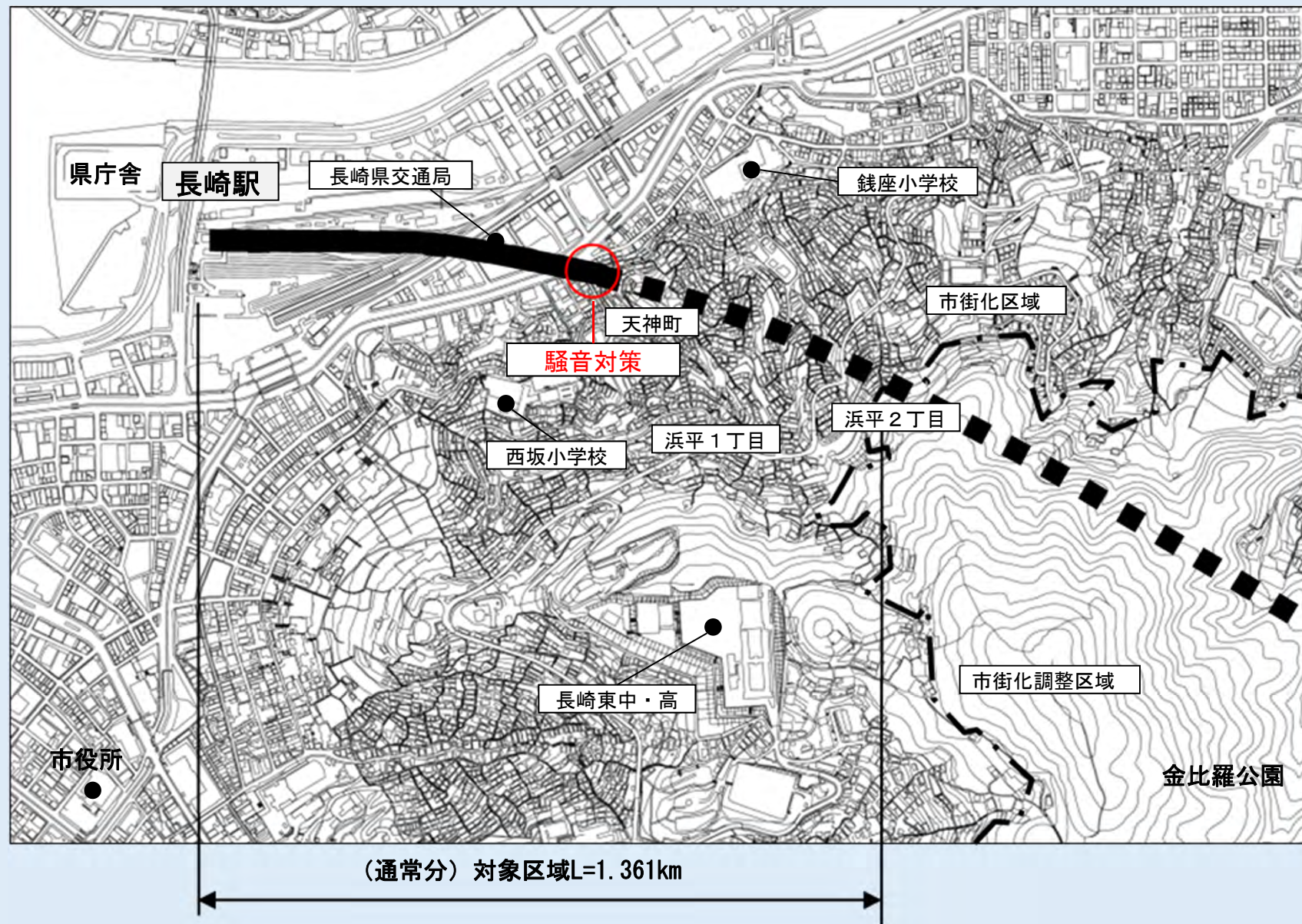
平成24年度～令和7年度

4 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債 ※1	その他	一般財源
通常分	千円 9,400	千円 -	千円 -	千円 8,400	千円 -	千円 1,000

※1 一般単独事業債 充当率90%(交付税措置率 50%)

5 負担区間・箇所 位置図



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
254～255	8 土木費	5 都市計画費	1 都市計画 総務費	12-1	【単独】新幹線整備対策事業費 減濁水対策施設	70,100 千円

1 事業概要

九州新幹線西九州ルート建設工事(トンネル工事)に伴い、東長崎地区で農業用水の減濁水が発生しており、現在、事業主体である鉄道・運輸機構において対策工事を進めている。対策工事に伴い、配水タンク等を整備する必要があり、当該箇所の用地買収を行う必要がある。

・事業期間 令和6年度～令和7年度

・総事業費 約240,000千円

・対象町名 中里町、船石町、現川町

・対象筆数 約76筆

・対象面積 約40,400㎡

2 令和6年度事業内容

(1) 対象町名

中里町、船石町、現川町

(2) 対象筆数

29筆

(3) 対象面積

約14,200㎡

(4) 【単独】新幹線整備対策事業費

公有財産購入費 70,000千円

需用費 100千円

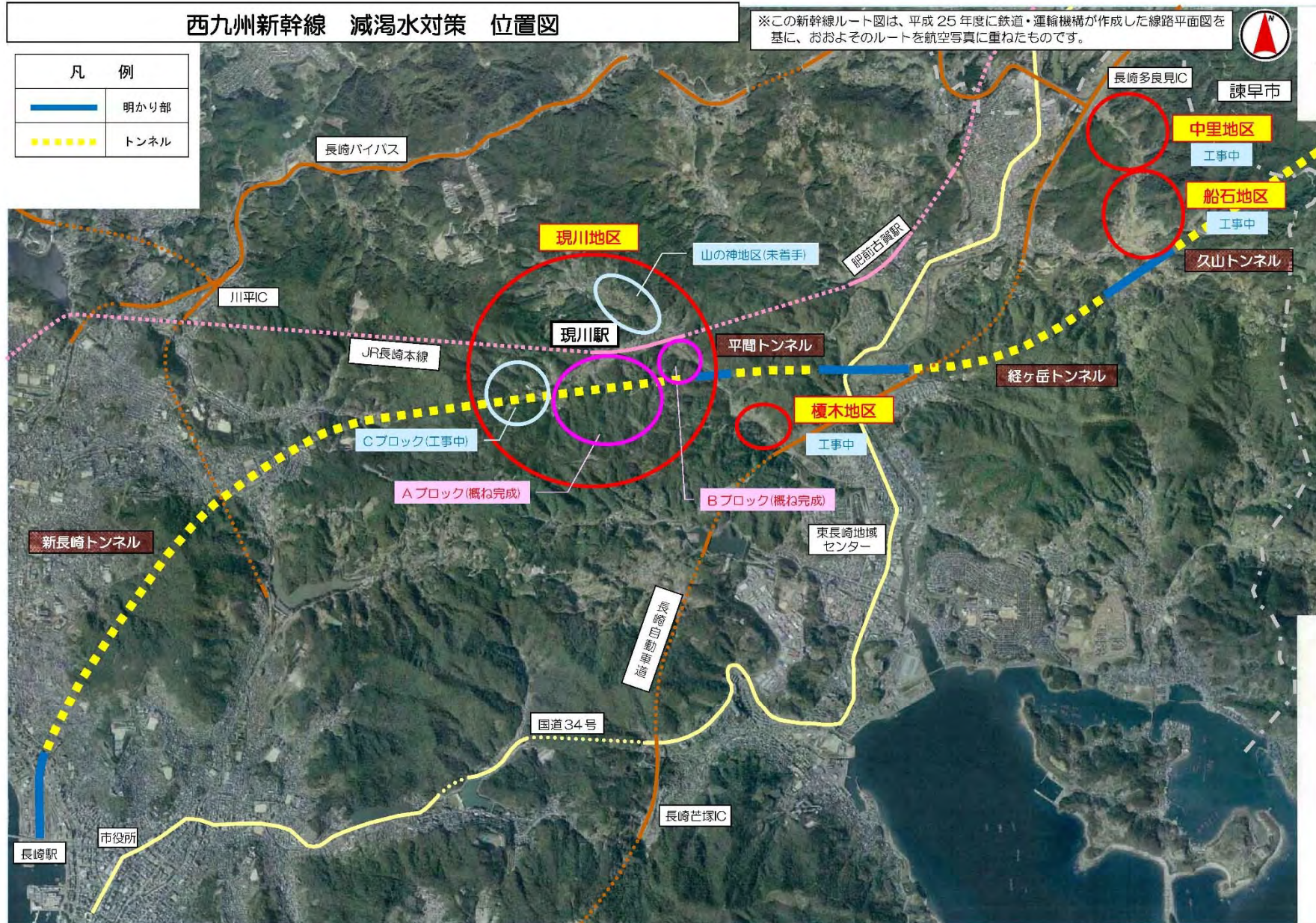
※費用は鉄道・運輸機構より全額負担

3 財源内訳

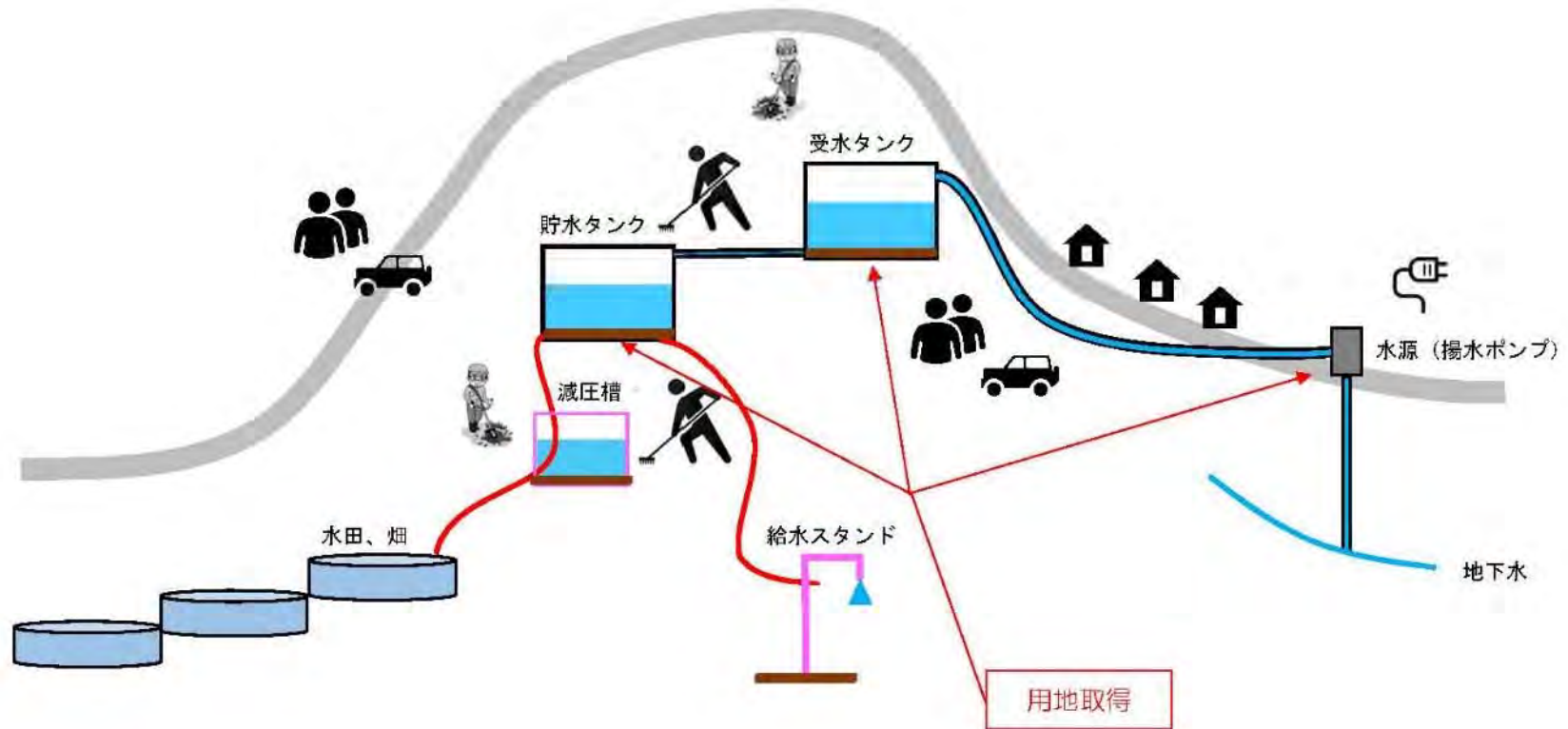
事業費	財源内訳				
	国庫支出金	県支出金	地方債	その他 ※1	一般財源
千円 70,100	千円 —	千円 —	千円 —	千円 70,100	千円 —

※1 鉄道・運輸機構負担金(減濁水対策事業費負担金)

新幹線整備事業対策



新幹線建設工事に伴う減濁水対策施設のイメージ



減湯水対策施設 写真

水源（揚水ポンプ）〔現川Aブロック〕



減漏水対策施設 写真

貯水タンク〔現川Aブロック〕

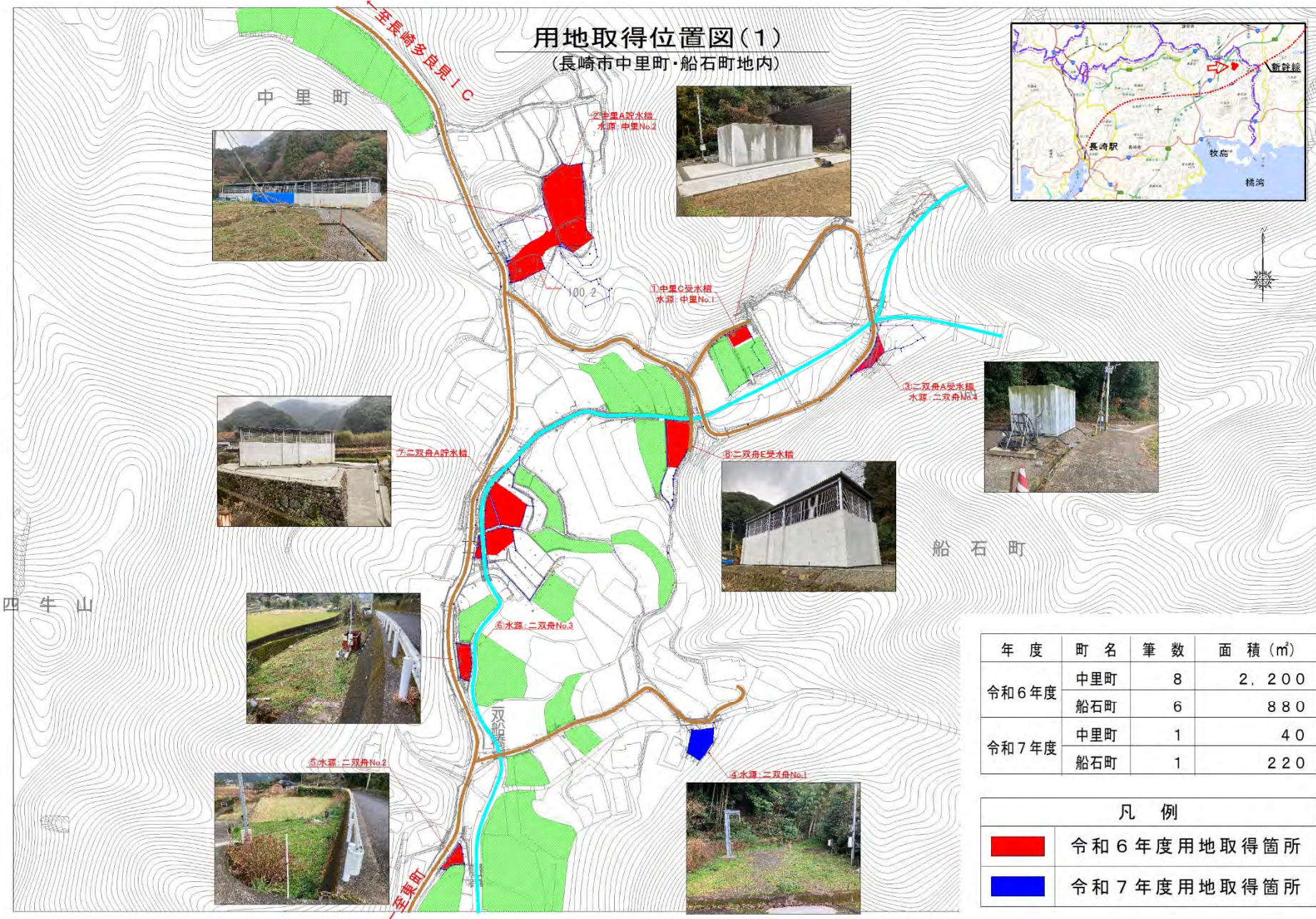


受水タンク〔現川Aブロック〕



用地取得位置図(1)

(長崎市中里町・船石町地内)

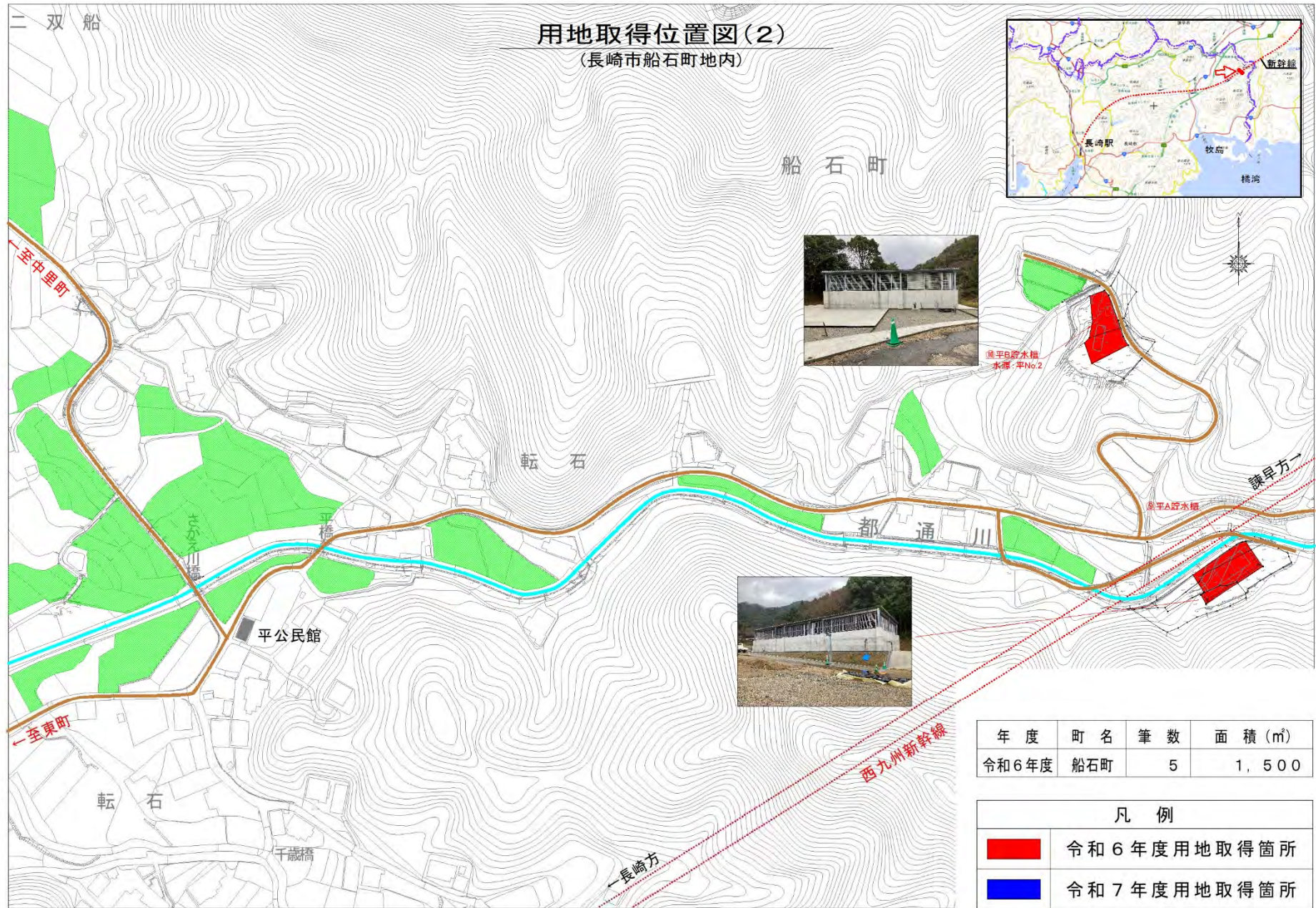


年度	町名	筆数	面積 (㎡)
令和6年度	中里町	8	2,200
	船石町	6	880
令和7年度	中里町	1	40
	船石町	1	220

凡例	
	令和6年度用地取得箇所
	令和7年度用地取得箇所

用地取得位置図(2)

(長崎市船石町地内)



魚平B貯水橋
水源・平No.2



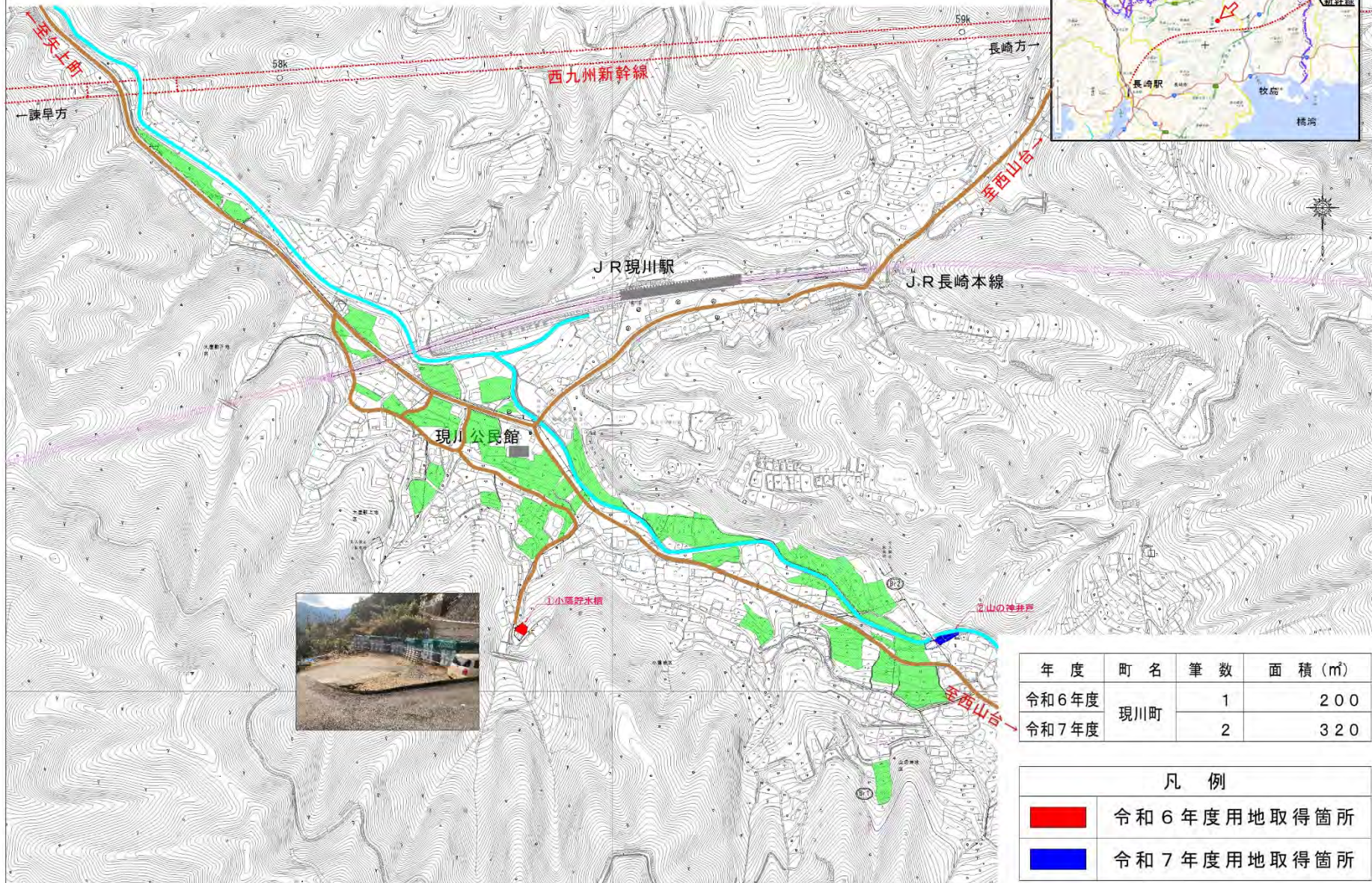
魚平A貯水橋

年度	町名	筆数	面積 (㎡)
令和6年度	船石町	5	1,500

凡例	
	令和6年度用地取得箇所
	令和7年度用地取得箇所

用地取得位置図(3)

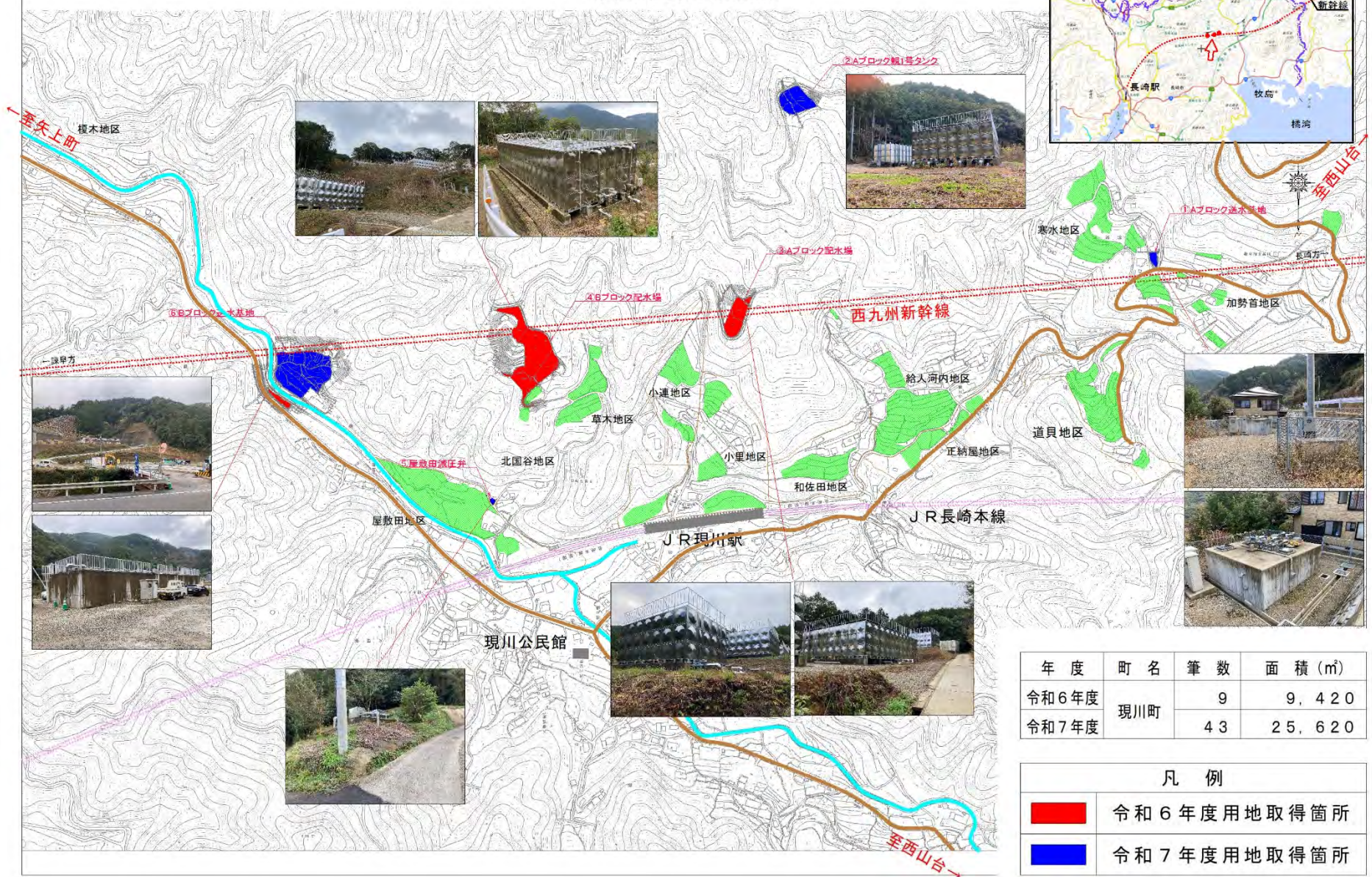
(長崎市現川町地内)



年度	町名	筆数	面積 (㎡)
令和6年度	現川町	1	200
令和7年度		2	320

凡例	
■	令和6年度用地取得箇所
■	令和7年度用地取得箇所

用地取得位置図(4) (長崎市現川町地内)



年度	町名	筆数	面積 (㎡)
令和6年度	現川町	9	9,420
令和7年度		43	25,620

凡例	
	令和6年度用地取得箇所
	令和7年度用地取得箇所

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
254～255	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	6-1	【補助】優良建築物等整備事業費 幸町地区	千円 432,090

1 事業概要

(1) 目的

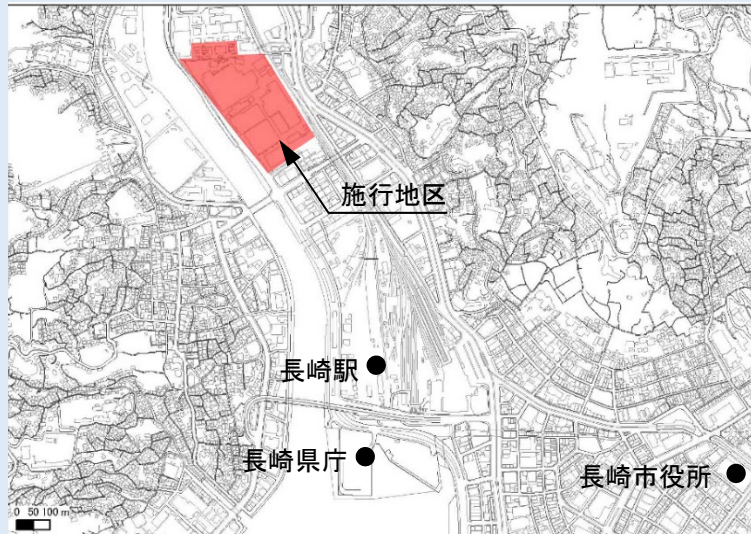
幸町地区で(株)ジャパネットホールディングスが進めている長崎スタジアムシティプロジェクトは、市民の楽しみ
の場と日常的に解放された空間の創出を図り、良好な市街地環境を形成するため、社会資本整備総合交付金等
を活用して、国、県、市一体となって支援する。

(2) 事業計画 (※R6.1時点の予定)

施行者	(株)ジャパネットホールディングス	
敷地面積	約7.5ha	
総事業費	約880億円	
工事期間	令和4年度～令和6年度(R4.7着工、R6工事完成)	
延べ床面積	約190,000㎡	
主な用途	スタジアム	約20,000席 (6階建て)
	アリーナ	約6,000席 (6階建て)
	ホテル	243室(客室) (14階建て)
	オフィス	約13,900㎡(貸床) (12階建て)
	商業	約20,000㎡(貸床) (7階建て)
	駐車場	約1,150台(立体駐車場約870台+平面約280台)(6階建て)

1 事業概要

(3)位置図



2 令和6年度 事業内容

(1) 施設整備等への補助金

ア 調査設計計画費(工事監理費)	31,720千円
イ 共同施設整備費	399,276千円
小計	430,996千円

(2) 事務費	1,094千円
計	432,090千円

3 財源内訳

令和6年度 総事業費 ①	令和6年度 補助対象額 ②	令和6年度 補助金総額 ③	予算 計上額	財源内訳					事業者 負担額 ①-③
				国庫支出金 ※1	県支出金 ※2	地方債	その他 ※3	一般財源	
千円 12,452,018	千円 661,800	千円 430,996	千円 432,090	千円 215,498	千円 86,199	千円 -	千円 129,299	千円 1,094	千円 12,021,022

※1 社会資本整備総合交付金 (補助対象額の1/3以内:②×1/3)

※2 長崎縣市街地再開発事業等補助金 (補助対象額の2/15以内:②×1/3×2/5)

※3 企業版ふるさと納税寄附金

4 優良建築物等整備事業(国の補助制度)の制度概要

(1)概要

市街地の環境の整備改善、良好な市街地住宅の供給、防災拠点の整備等に資するため、日常的に開放された市街地における公衆の円滑な通行の確保に資する敷地内の公共的通路等の整備等を伴う建築物等に対し、補助するもの。

(2)補助対象

ア 調査設計計画費

イ 共同施設整備費(空地等の整備、共用通行部分など)

(3)補助率

補助対象額に対して、国1/3、地方公共団体1/3、事業者1/3

(4)補助支援の理由

長崎スタジアムシティプロジェクトは、スタジアムとアリーナを中心に、スポーツやコンサートなどによる新たな楽しみの場の創出と雇用を生み、都市の魅力向上と若者を中心とした人口流出の抑制や交流人口の拡大に繋がり、長崎市が抱える課題解決に大きく貢献するものである。

また、試合時を除きスタジアムを原則市民に一般開放する計画(通常スタジアムはコンコースのみの開放)であり、日常時には憩いの空間としての利用ができるほか、災害時には一時避難場所としての利用を予定するなど、市民サービスの向上に貢献する事業でもある。

4 優良建築物等整備事業(国の補助制度)の制度概要

(5)補助対象施設:人工地盤(通路)、商業・オフィスの共用スペース、附置義務駐車場の一部、広場など

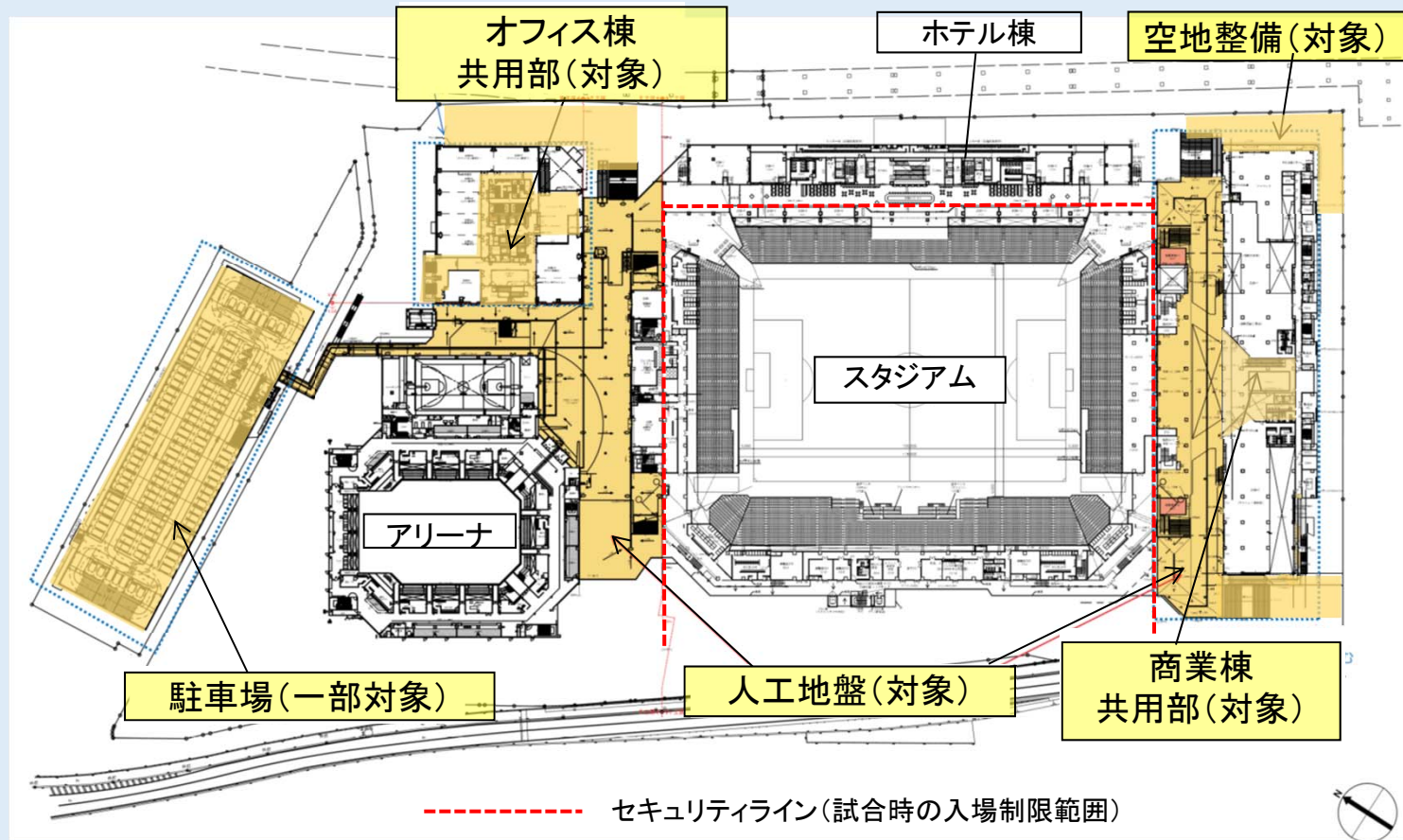


図1 補助対象施設 平面図

5 全体の補助予定

(1) 補助金

補助対象額: 約65億円(国1/3、地方1/3、事業者1/3)

補助金額 : 約43億円(国と地方の負担額の合計 補助対象額 × 2/3)

内訳

- 国(補助対象額の1/3) : 約21億円
- 県(補助対象額の1/3 × 2/5): 約 9億円
- 市(補助対象額の1/3 × 3/5): 約13億円

年度別補助金内訳

(百万円)

事業内容\年度	R4	R5	R6	全体金額
補助金	530	3,311	431	4,272
市負担額	159	994	129	1,282

(2) 補助金の推移

(百万円)

	補助対象額	補助金額			
			国	県	市
当初	8,107	5,404	2,702	1,081	1,621
変更	6,459	4,272	2,136	854	1,282
差額	▲1,648	▲1,132	▲566	▲227	▲339

5 全体の補助予定

(3)スケジュール(予定)

用途\年度	R4						R5						R6			
	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10	12	2	4	6	8	10
サッカースタジアム・アリーナ・ホテル棟		←														→
オフィス棟・商業棟・人工地盤						←										→
駐車場棟											←					→

6 施工状況

工事進捗率

約69.5% (R6.1末時点)



7 完成イメージ

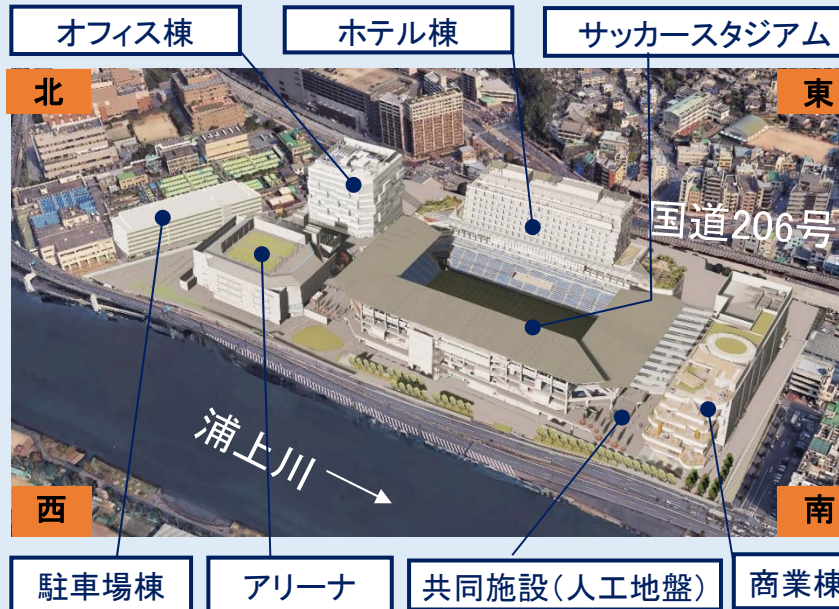


図2 完成イメージ(全体)

※イメージは施工段階のため、今後デザイン含め変更の可能性があります。(提供)ジャパネットホールディングス

7 完成イメージ



図3 完成イメージ（サッカースタジアム）



図4 完成イメージ（アリーナ）



図5 完成イメージ（人工地盤 北側）



図6 完成イメージ（人工地盤 南側）

※イメージは施工段階のため、今後デザイン含め変更の可能性があります。（提供）ジャパネットホールディングス

1 本市におけるこれまでの取組み

項目	概要	検討・実施状況
税の特例措置 (固定資産税・都市計画税)	都市再生緊急整備地域（国指定）内で当事業が民間都市再生事業計画の認定を受けることによる税制優遇 (都市再生緊急整備地域指定の手続き、条例改正を市が実施)	完了 令和2年9月 長崎市条例改正（1/2控除） 都市再生緊急整備地域指定 令和3年3月 民間都市再生事業計画の大臣認定
(参考) 税の特例措置（県）（不動産取得税）	同上	完了 令和2年6月 長崎県条例改正
用途地域の変更	工業地域⇒商業地域への見直し	完了 令和3年3月 都市計画の決定・告示
施設整備等への補助金	社会資本整備総合交付金等を活用し、優良建築物等整備事業として国・県・市が一体となって約43億円（うち市負担分13億円）を支出	実施中 令和4～6年度 各年度支出予定
企業版ふるさと納税の募集	幸（さいわい）・WAKU×わくプロジェクト（幸町周辺環境整備）への企業版ふるさと納税の募集	実施中 令和4年度～令和6年度
鉄道高架下横断箇所及び歩道の整備	周辺の電停、バス停からスタジアムシティまでの安全な動線確保のための歩道整備	実施中 令和5年度～令和6年度
開業気運醸成	市内主要施設、商店街の装飾による盛り上げ空間の創出、子ども絵画コンテストなどの参加型プログラムの展開、SNS等による情報発信	実施中 令和5年度～令和6年度

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
254～255	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	3-1	長崎駅周辺エリアデザイン 検討費	11,241 千円

1 事業概要

長崎駅周辺エリアを対象として、「新しい長崎の玄関口」にふさわしい魅力あるまちなみ景観と機能的な都市空間の創出を図ることを目的に、長崎駅周辺エリア内の施設相互間のデザイン調整や長崎駅舎・駅前広場等のデザイン検討を行うとともに、市民への周知活動やにぎわい創出のための取り組みを行うもの。

2 令和6年度事業内容

(1) 長崎駅前広場利活用運営支援業務委託

ア 事業内容

東口駅前広場の一部を供用することから駅周辺の賑わい創出に向けた広場利活用や一体的な管理運営等を検討するため、イベント等の社会実験を行う。

イ 事業費

10,000千円（国（1/2） 5,000千円 市（1/2） 5,000千円）

(2) 事務費

長崎駅舎・駅前広場等デザイン検討会議等に係る会場借上料、旅費など 1,241千円

3 財源内訳

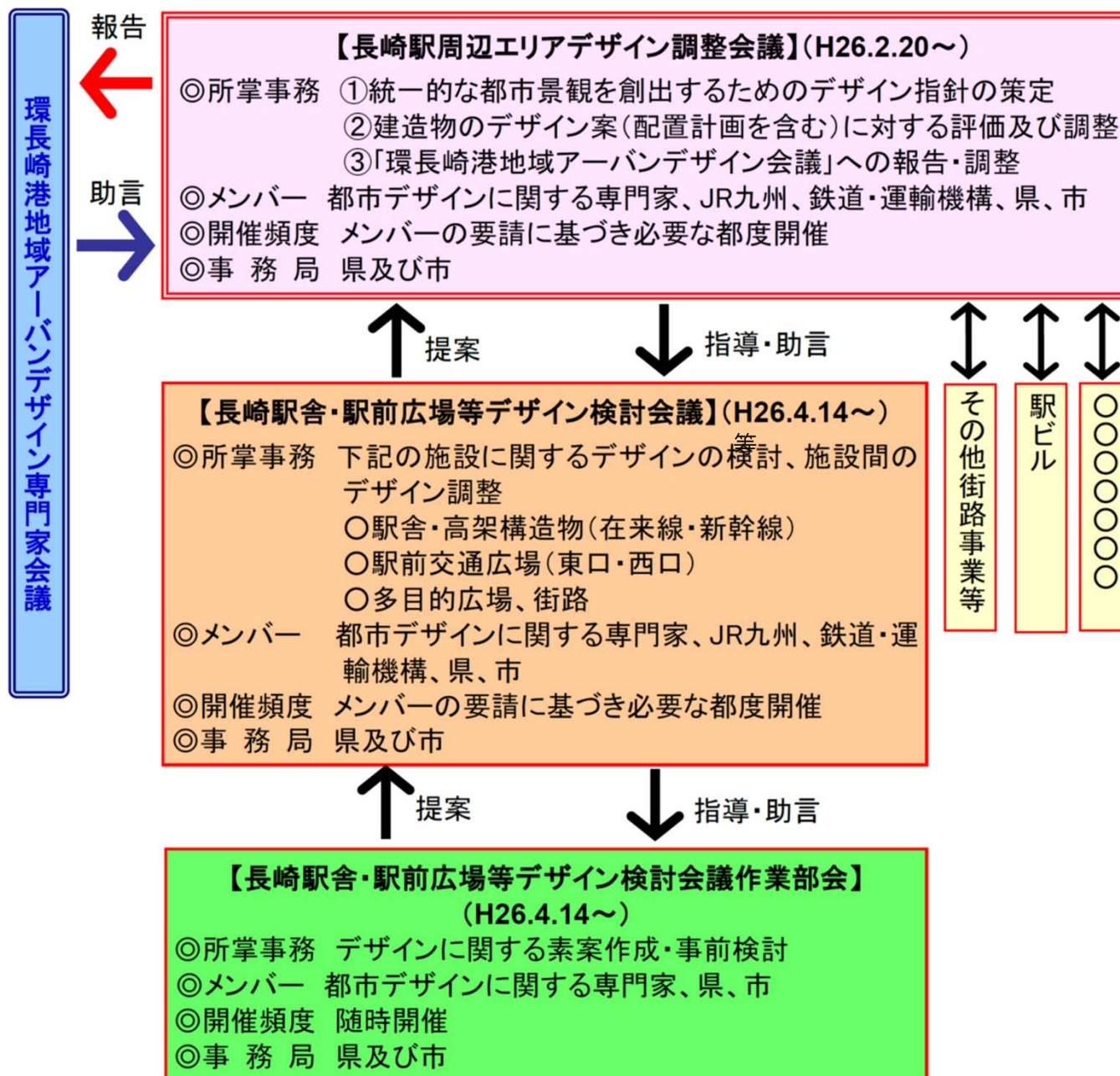
事業費	財源内訳				
	国庫支出金 ※1	県支出金	地方債	その他 ※2	一般財源
千円 11,241	千円 5,000	千円 -	千円 -	千円 3,119	千円 3,122

※1 都市構造再編集中支援事業補助金 補助率50%(対象事業費10,000千円)

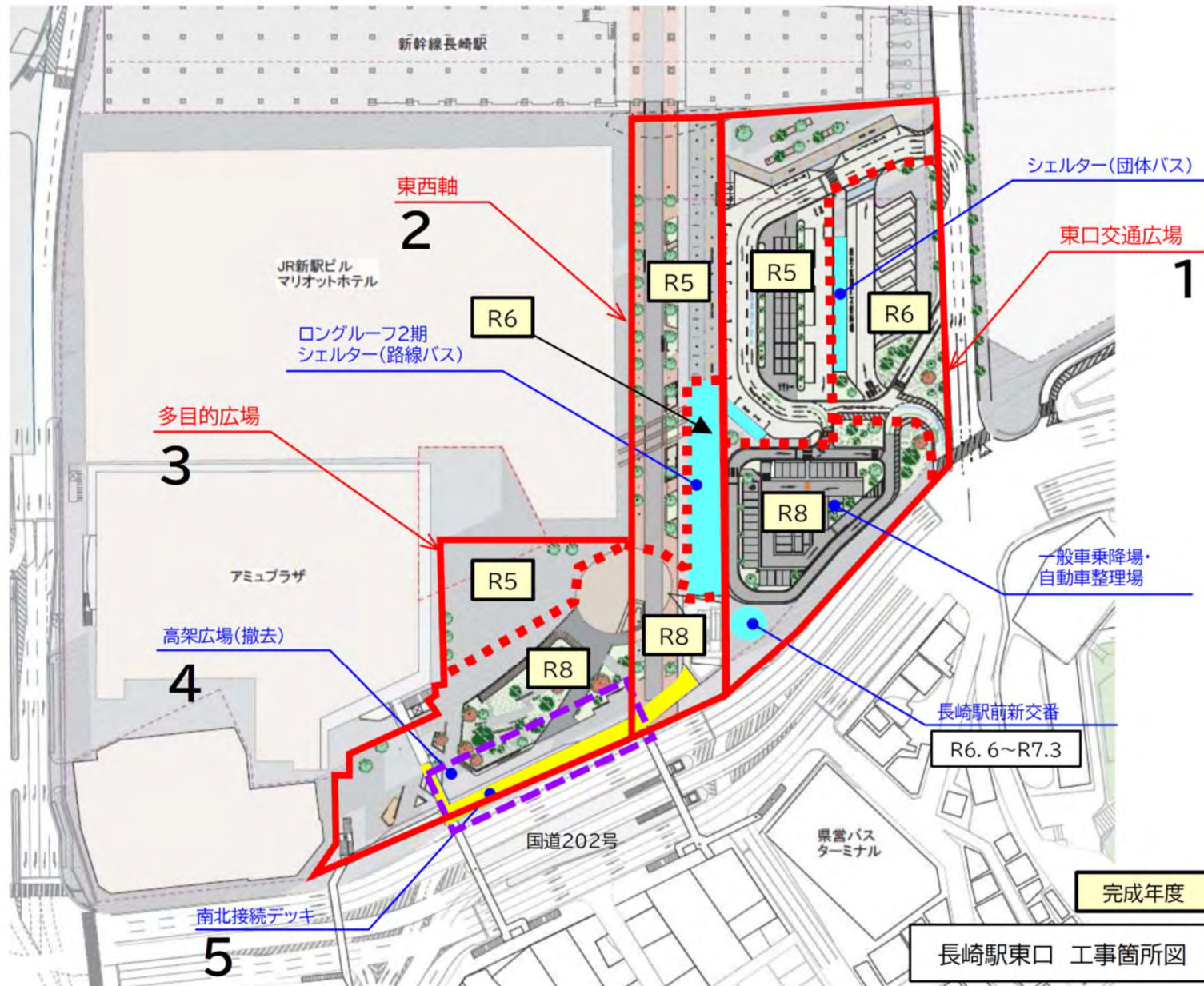
※2 県からの受入金

対象経費(業務委託費(1)+会議の開催費等(2))×1/2

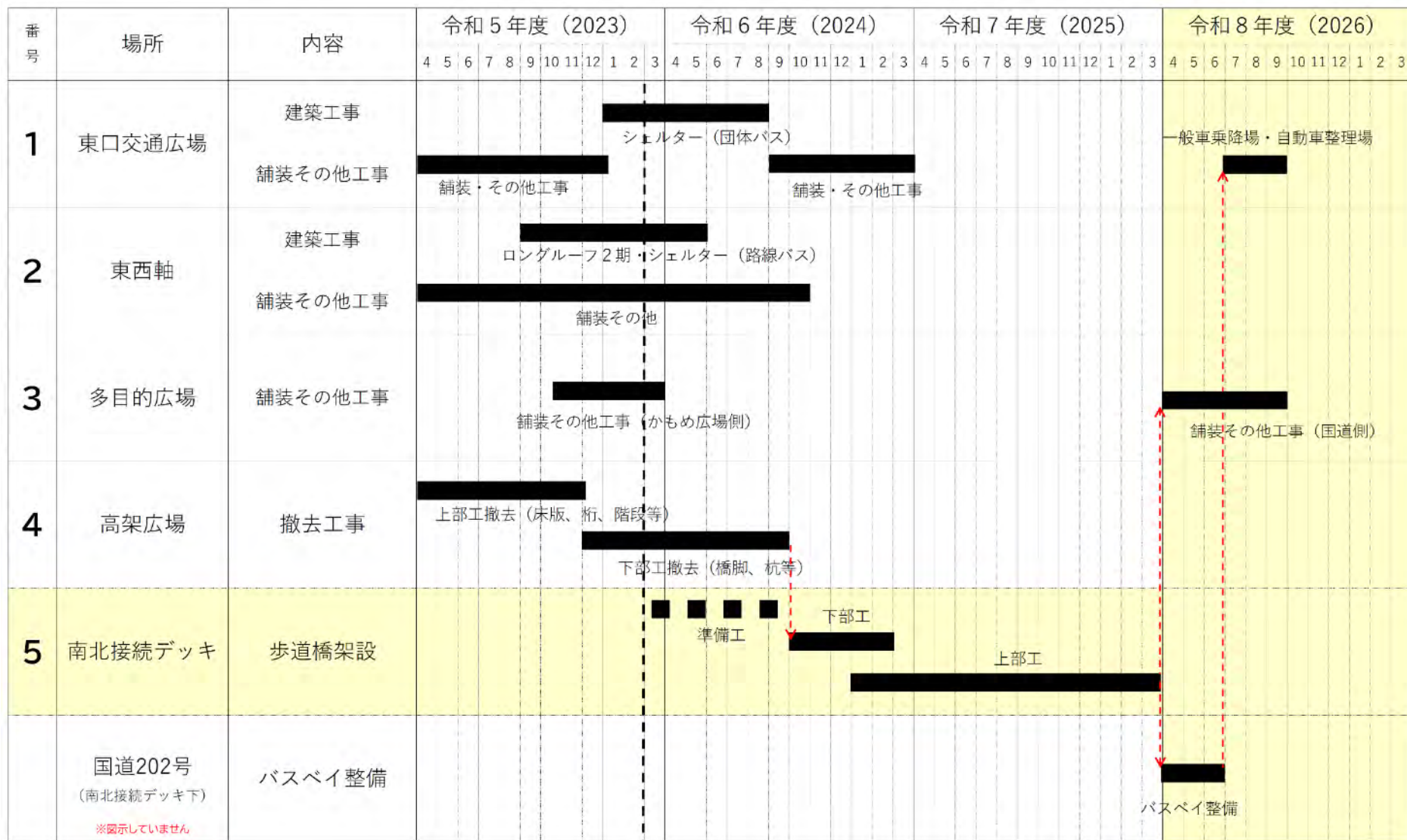
1. 長崎駅周辺エリアデザインの検討体制図



長崎駅周辺工事スケジュール 位置図



長崎駅周辺工事スケジュール



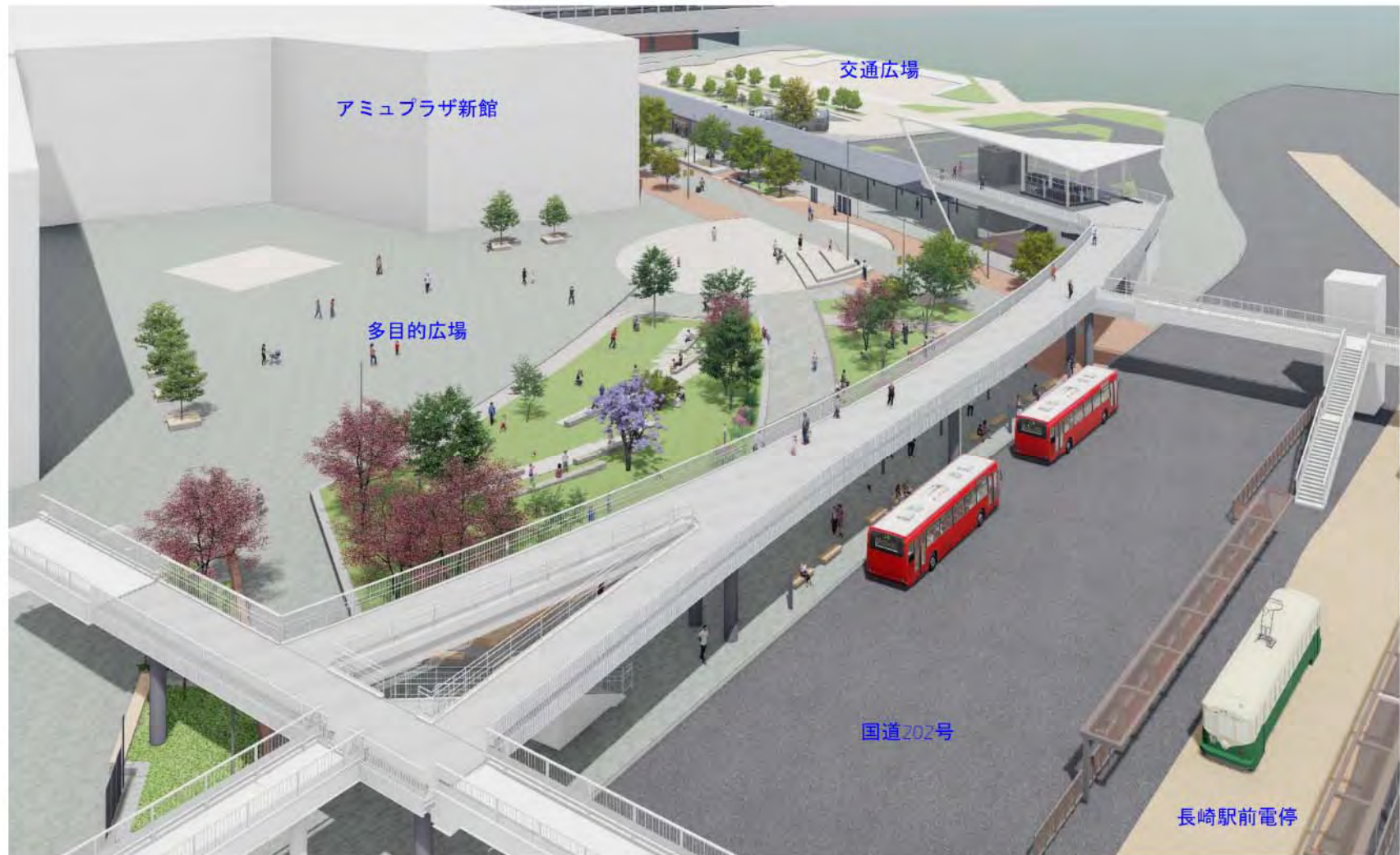
現在

工事の遅れが見込まれる理由

南北接続デッキ

- 詳細設計において、関係機関(県＝デッキ、国道の管理者)との協議・調整に日時を要したため
(国道線形との取り合い、デッキの幅員、箱桁の大きさ、桁カバーの有無等)
- 鋼橋製作期間の精査(詳細設計後の積算にあたり橋梁メーカーへの聞き取り)を踏まえた結果

南北接続デッキ イメージパース1



国道（南東方向）から俯瞰

南北接続デッキ イメージパース2



東西軸（北西方向）から俯瞰

南北接続デッキ イメージパース3



東西軸（地上）から南東方向を望む

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
254～255	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	8-1	【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区(予算補助)	千円 617,000
				10-1	【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区	千円 900,000
合 計						千円 1,517,000

1 事業概要

長崎の玄関口にふさわしい都市拠点を形成するため、土地区画整理事業により道路や駅前交通広場、多目的広場などの基盤整備と土地利用の転換、有効利用を図る。

- ・施行地区面積 A=約19.1ha
- ・事業期間 平成21年度～令和10年度
- ・事業費 約173億円
- ・減歩率 約38%(平均)
- ・進捗率 約87%(令和5年度末見込み)

2 令和6年度事業内容

(1) 【補助】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区（予算補助） 617,000千円

ア 委託料 40,000千円

・境界確定測量業務委託

イ 工事請負費 560,000千円

・駅前広場整備工事、多目的広場整備工事、南北接続デッキ設置工事、
高架広場撤去工事、サイン等設置工事

ウ 補償費 1,000千円

・移設補償1件

エ その他 16,000千円

・事務費

(2) 【単独】土地区画整理事業費 長崎駅周辺地区 900,000千円

ア 工事請負費 850,000千円

・駅前広場整備工事、多目的広場整備工事、南北接続デッキ設置工事、
建築物電気工事、上屋設置工事、仮設通路切替工事、土壌汚染対策工事

イ 補償費 35,000千円

・損失補償1件

ウ その他 15,000千円

・施設修繕費、事務費

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補助	千円 617,000	※1 千円 333,500	千円 —	※2 千円 150,000	※3・4 千円 116,755	千円 16,745
単独	900,000	—	—	—	※4 900,000	—
合計	1,517,000	333,500	—	150,000	1,016,755	16,745

※1 社会資本整備総合交付金 5.5/10

都市構造再編集中支援事業費補助金 5.0/10

※2 公共事業等債 充当率90%(交付税措置率 22.2%)

※3 長崎駅周辺土地区画整理事業費負担金(東口駅前広場の整備費に係る県負担金)

※4 保留地売却収入

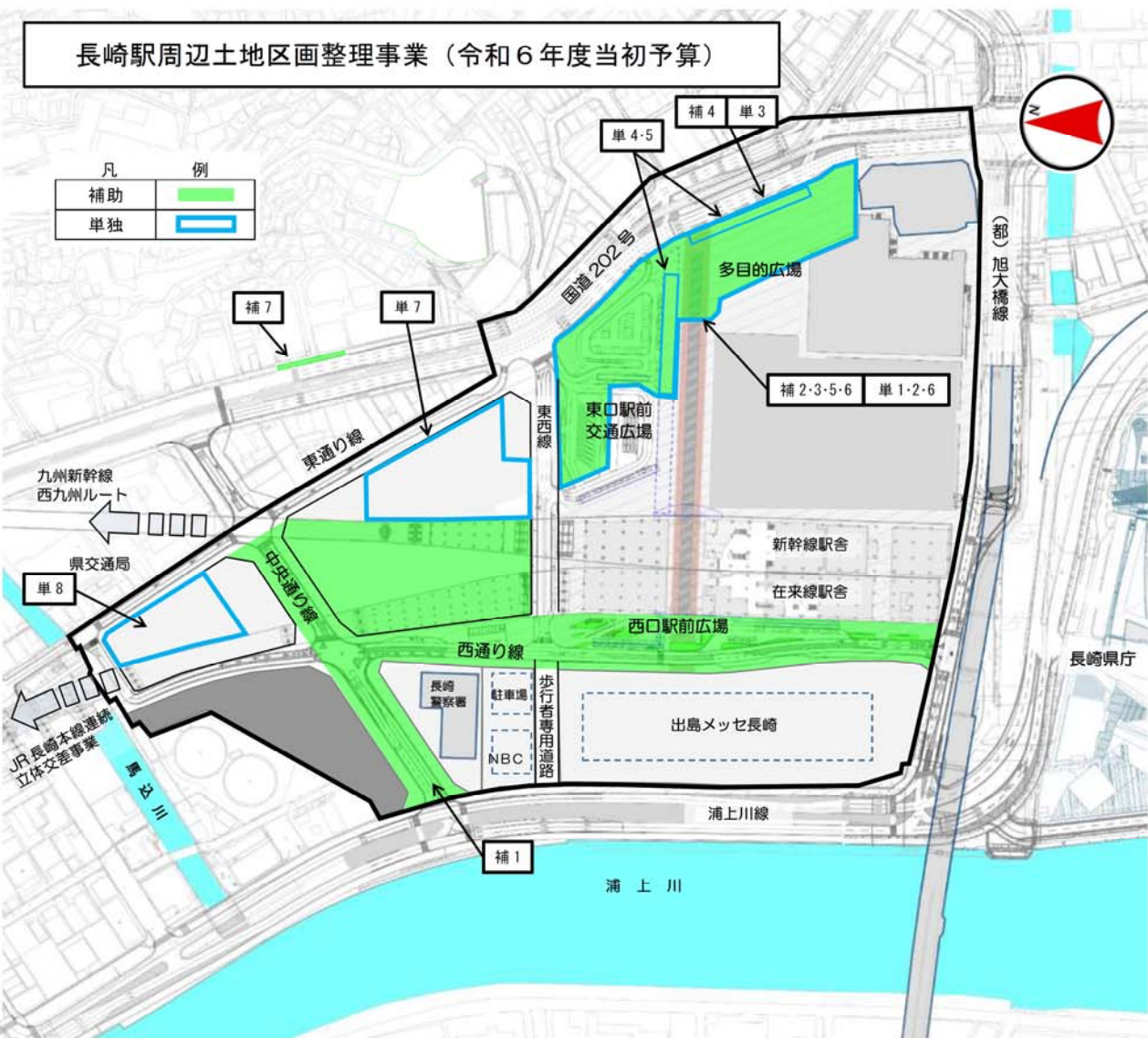
長崎駅周辺土地区画整理事業（令和6年度当初予算）

(単位:千円)

項目	工事名・業務名	事業費
委託料	補 1 境界確定測量	40,000
	小計	40,000
	工事 請負費	
補償金	補 2 駅前広場整備工事	100,000
	補 3 多目的広場整備工事	121,000
	補 4 南北接続デッキ設置工事	132,000
	補 5 高架広場撤去工事	200,000
	補 6 サイン等設置工事	7,000
	小計	560,000
その他	補 7 移設補償	1,000
	小計	1,000
その他	事務費	16,000
	小計	16,000
合計(補助)		617,000

項目	工事名・業務名	事業費
工事 請負費	単 1 駅前広場整備工事	20,000
	単 2 多目的広場整備工事	222,000
	単 3 南北接続デッキ設置工事	382,000
	単 4 建築物電気工事	18,000
	単 5 上屋設置工事	178,000
	単 6 仮設通路切替工事	20,000
	単 7 土壌汚染対策工事	10,000
	小計	850,000
補償金	単 8 移転・損失補償	35,000
	小計	35,000
その他	施設修繕費	10,000
	事務費	5,000
	小計	15,000
合計(単独)		900,000

合計(補助+単独)		1,517,000
-----------	--	-----------



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
254～255	8 土木費	5 都市計画費	2 都市開発費	9-1	【補助】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	200,600 千円
				11-1	【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区	19,300 千円
合計						219,900 千円

1 事業概要

東長崎地区土地区画整理事業の廃止区域(約400ha)において、都市計画道路や生活道路、公園等の都市基盤の整備を進める。

2 令和6年度事業内容

(単位:千円)

路線名	事業内容	事業費(令和6年度)			事業期間
		補助	単独	合計	
東長崎縦貫線(2工区)	道路改良工事 河川改修工事 上下水道管移設等	157,800	9,300	167,100	H28～R7
東長崎縦貫線(3～4工区)	測量設計委託等	7,700	1,000	8,700	R5～R7
つつじが丘西線	道路造成工事 測量設計委託等	24,900	4,900	29,800	H30～R7
古賀駅前線	測量設計委託等	10,200	1,600	11,800	R5～R7
その他	施設修繕	—	2,500	2,500	—
合計		200,600	19,300	219,900	

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金(※1)	県支出金	地方債(※2)	その他	一般財源
補助	千円 200,600	千円 99,900	千円 —	千円 90,600	千円 —	千円 10,100
単独	19,300	—	—	12,600	—	6,700
合計	219,900	99,900	—	103,200	—	16,800

※1 補助率 地方創生道整備推進交付金 50%(補助対象額:199,800千円)

※2 充当率 補助:公共事業等債 90%(交付税措置率 22.2%)

単独:地方道路等整備事業債 90%(交付税措置率 1%)

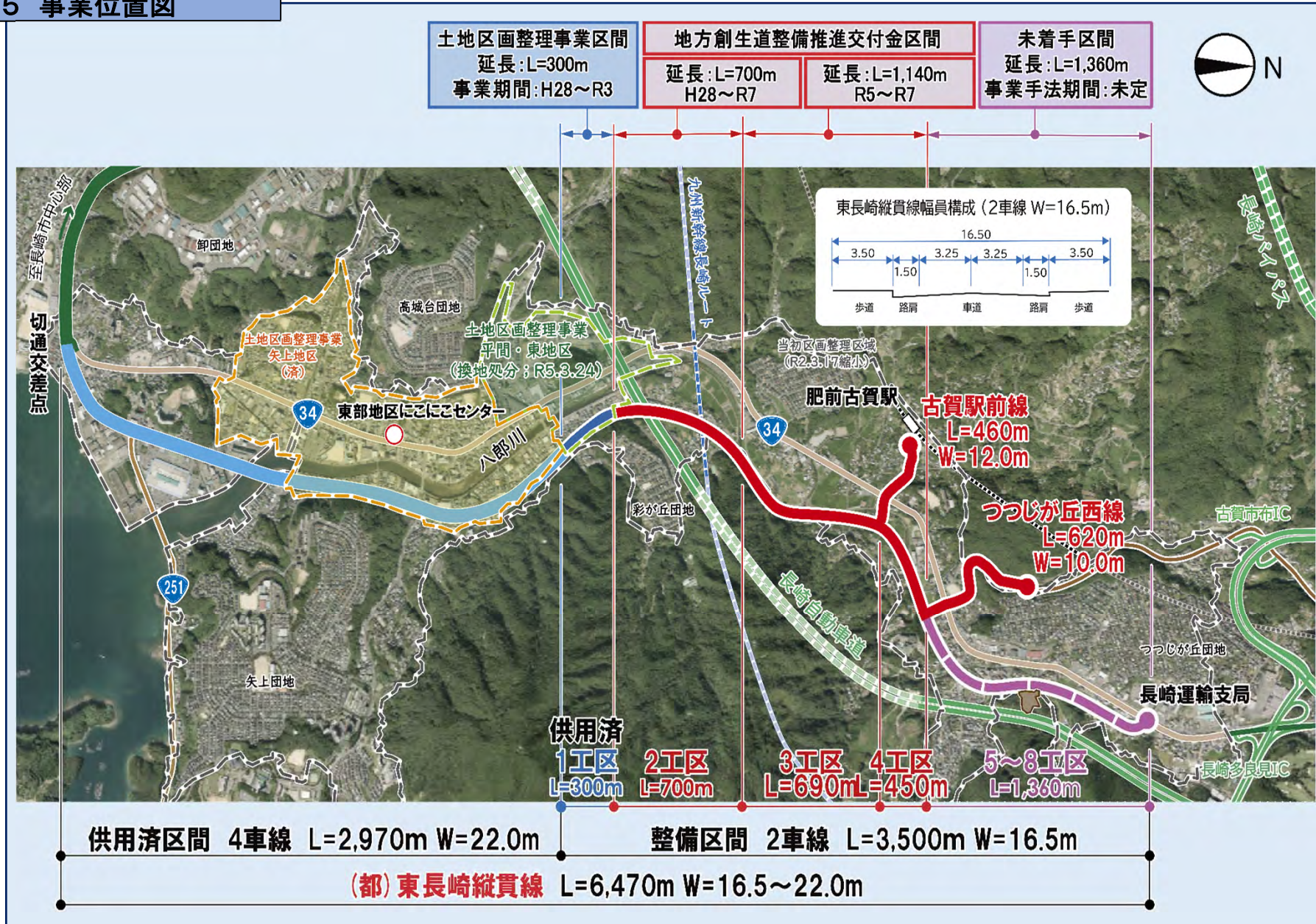
4 事業スケジュール

【補助】【単独】都市基盤施設整備事業費 東長崎地区 全体スケジュール

東長崎縦貫線(2工区、3~4工区)、つつしが丘西線、古賀駅前線


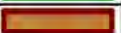



項目			施行年度(予定)				
			平成28~令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
東長崎縦貫線 (2工区)	工事	道路改良工事等	●	●	●	●	●
	委託	測量設計等	●	●	●		
	用地補償	建物等補償・用地買収	●	●			
東長崎縦貫線 (3~4工区)	工事	道路改良工事等					
	委託	測量及び地質調査			●	●	●
		丈量図作成等					●
用地補償	建物等補償・用地買収						
つつしが丘西線	工事	道路造成工事等			●	●	●
	委託	測量及び地質調査	●	●	●	●	
		建物調査		●	●	●	
用地補償	建物等補償・用地買収		●	●			
古賀駅前線	工事	道路改良工事等					
	委託	測量及び地質調査			●	●	●
		丈量図作成等					●
用地補償	建物等補償・用地買収						

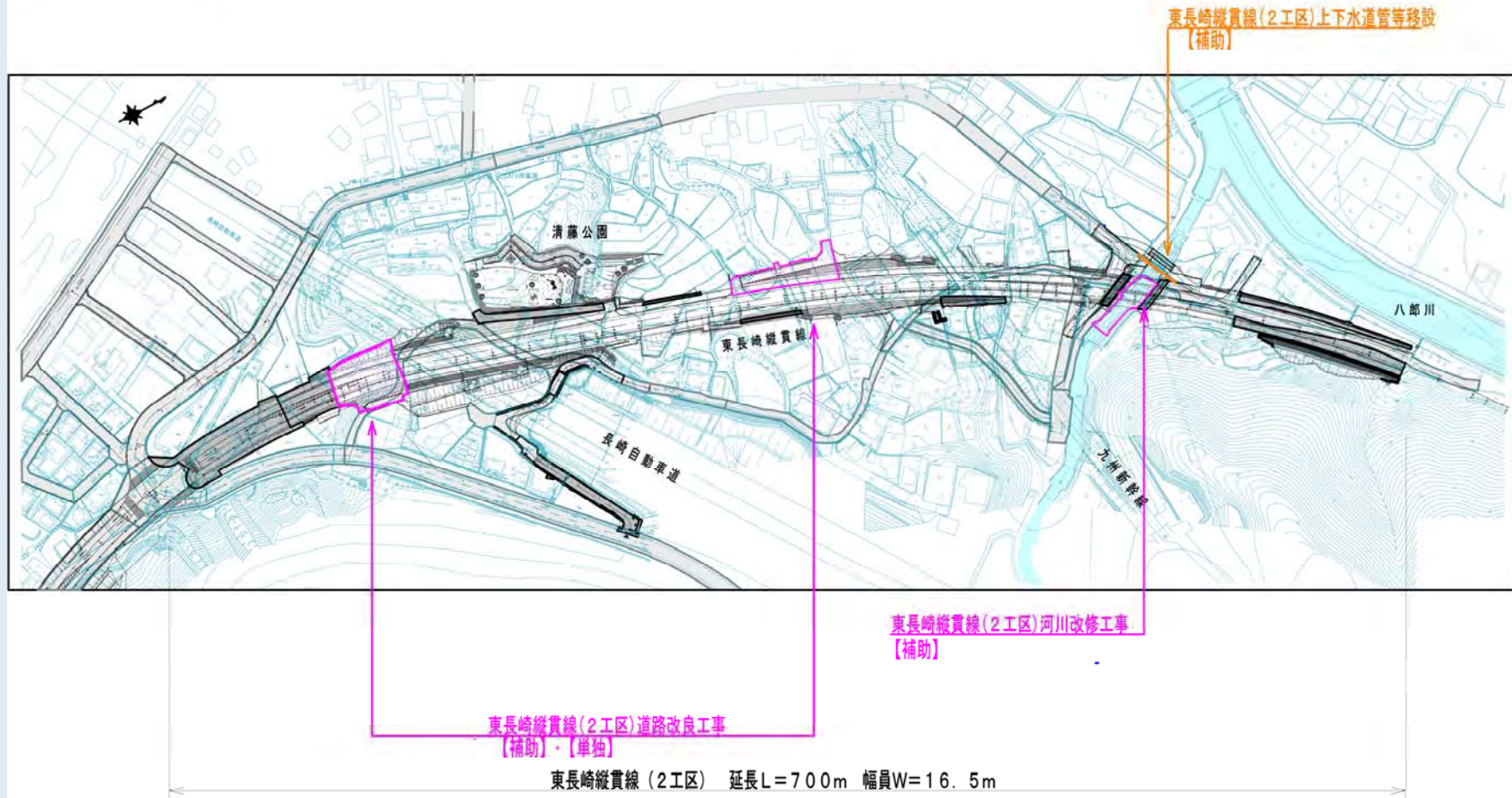
5 事業位置図



6 施行予定箇所

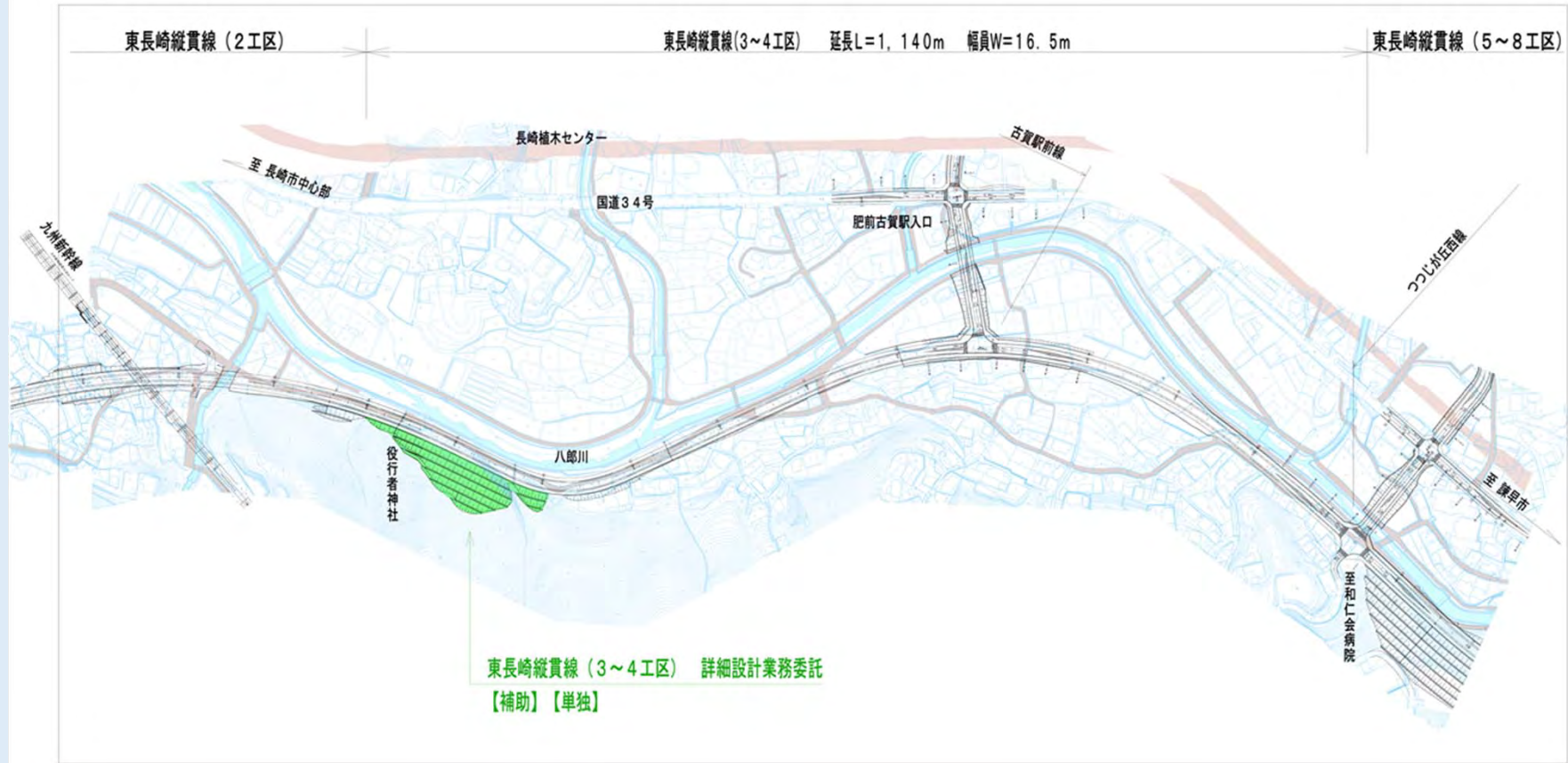
令和6年度 東長崎縦貫線(2工区) 施行予定箇所

凡例	
測量費	
用地費	
補償費	
工事費	
事務費	

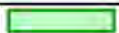
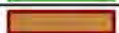




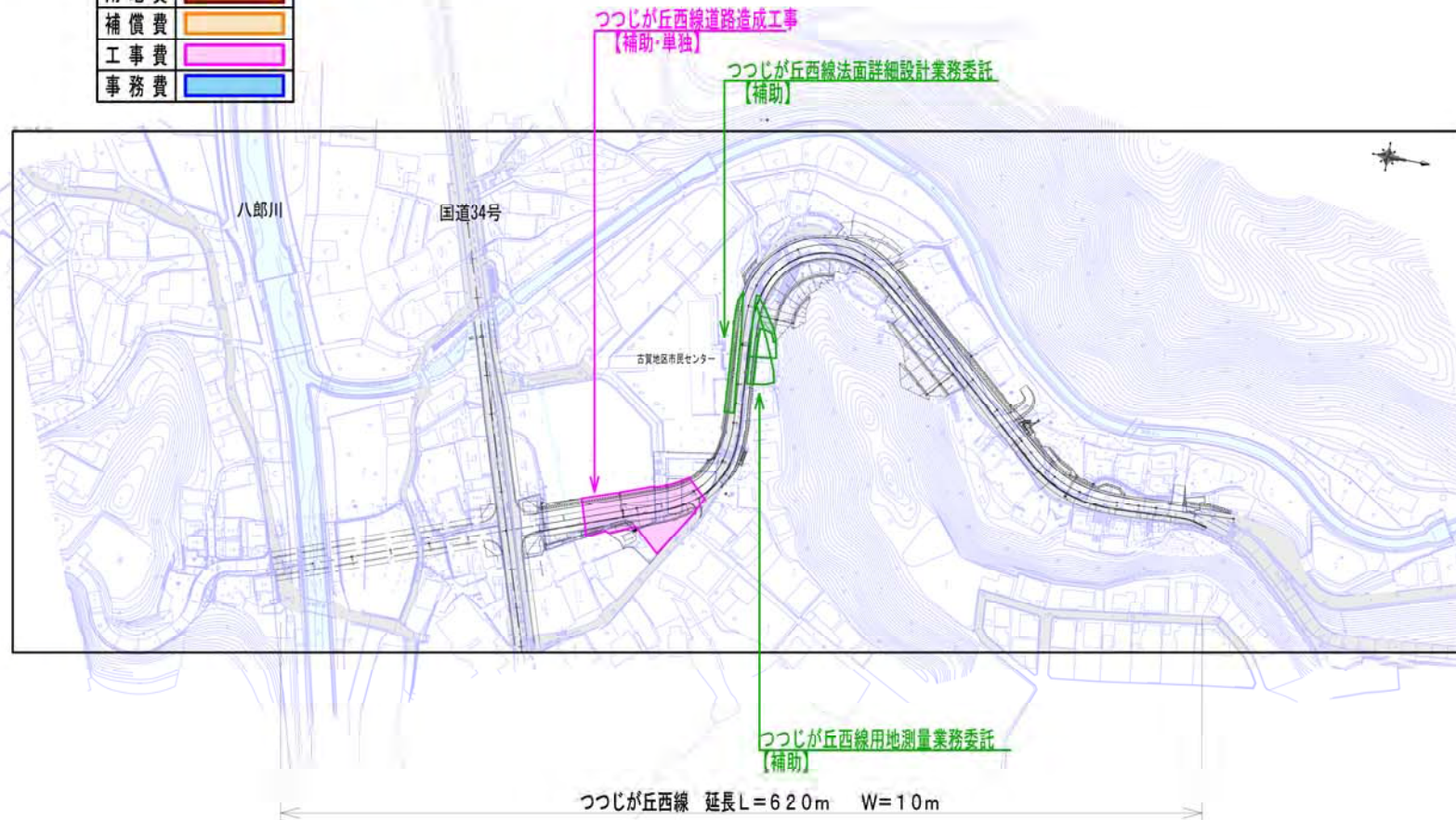
令和6年度 東長崎縦貫線（3～4工区） 施行予定箇所

凡例	
測量費	緑色
用地費	茶色
補償費	オレンジ色
工事費	赤色
事務費	紫色

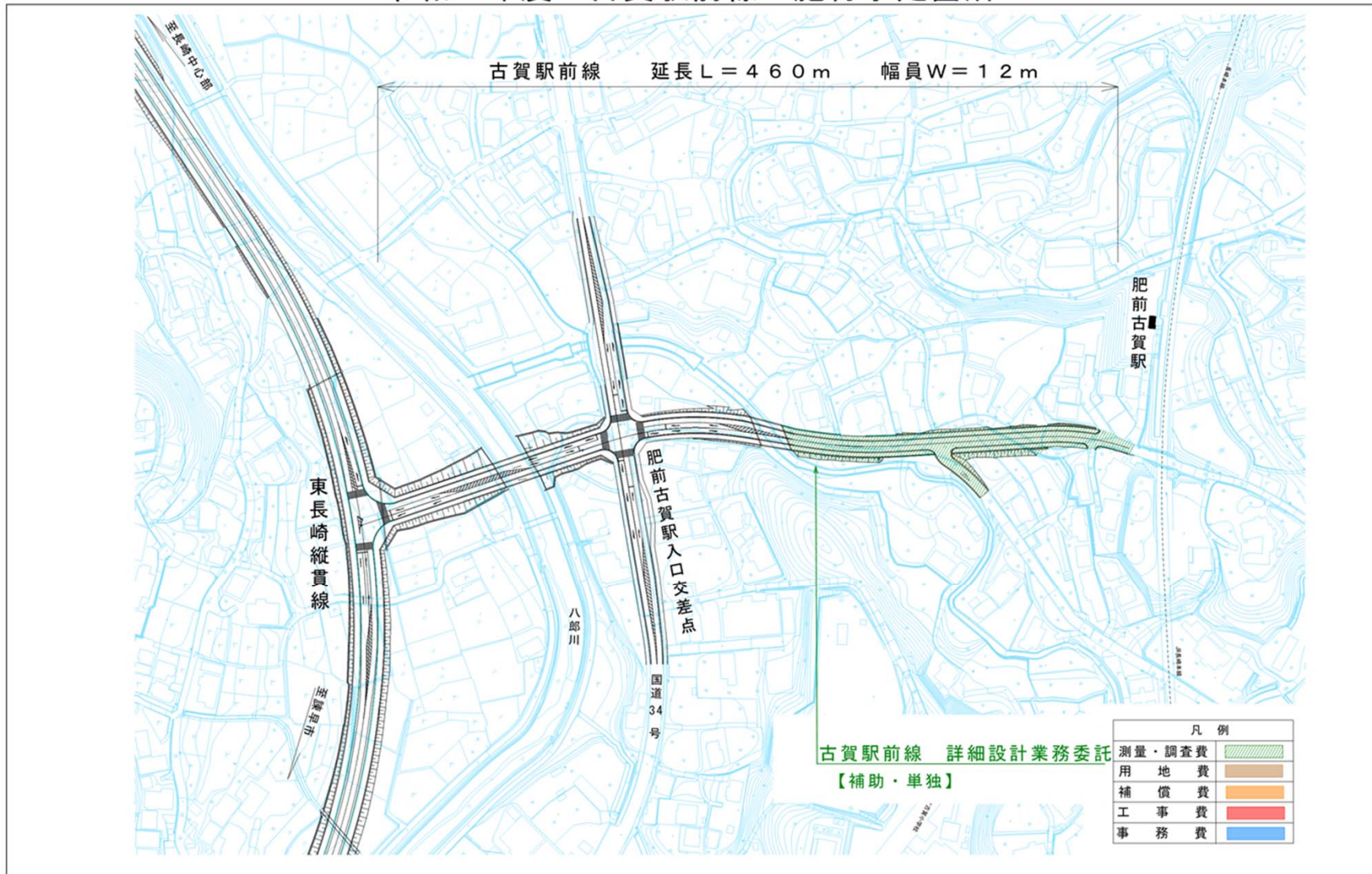


令和6年度 つつじが丘西線 施行予定箇所

凡例	
測量費	
用地費	
補償費	
工事費	
事務費	



令和6年度 古賀駅前線 施行予定箇所



債務負担行為		期間	限度額 (設定額)
ページ	事項		
338～339	東長崎縦貫線河川改修工事	令和7年度	50,800 千円

1 債務負担行為の目的

都市計画道路東長崎縦貫線(2工区)において、橋梁築造に伴う清水川河川改修工事を令和6年度から令和7年度にかけて施工するにあたり、令和7年度の工事請負に係る経費について債務負担行為を設定する。

2 債務負担行為限度額の内訳

東長崎縦貫線河川改修工事費	令和6年度	令和7年度
千円 84,600	千円 33,800	千円 50,800
	令和6年度当初予算	債務負担行為限度額

3 工事概要

(1) 概要

都市計画道路東長崎縦貫線の橋梁(清藤橋)築造に伴い、2級河川清水川の改修工事を行うもの。

【工事内容】土工、護岸工(右岸 L=29.6m、左岸 L=27.8m)、床固工(1基)、仮設工

(2) 各年度の内訳

ア 令和6年度

事業費:33,800千円(当初予算)

工事内容:土工、護岸工、床固工、仮設工

イ 令和7年度

事業費:50,800千円(債務負担行為限度額)

工事内容:土工、護岸工、床固工、仮設工

4 財源内訳

区分	限度額	財源内訳				
		国庫支出金※1	県支出金	地方債※2	その他	一般財源
補助	千円 50,800	千円 25,400	千円 —	千円 22,800	千円 —	千円 2,600

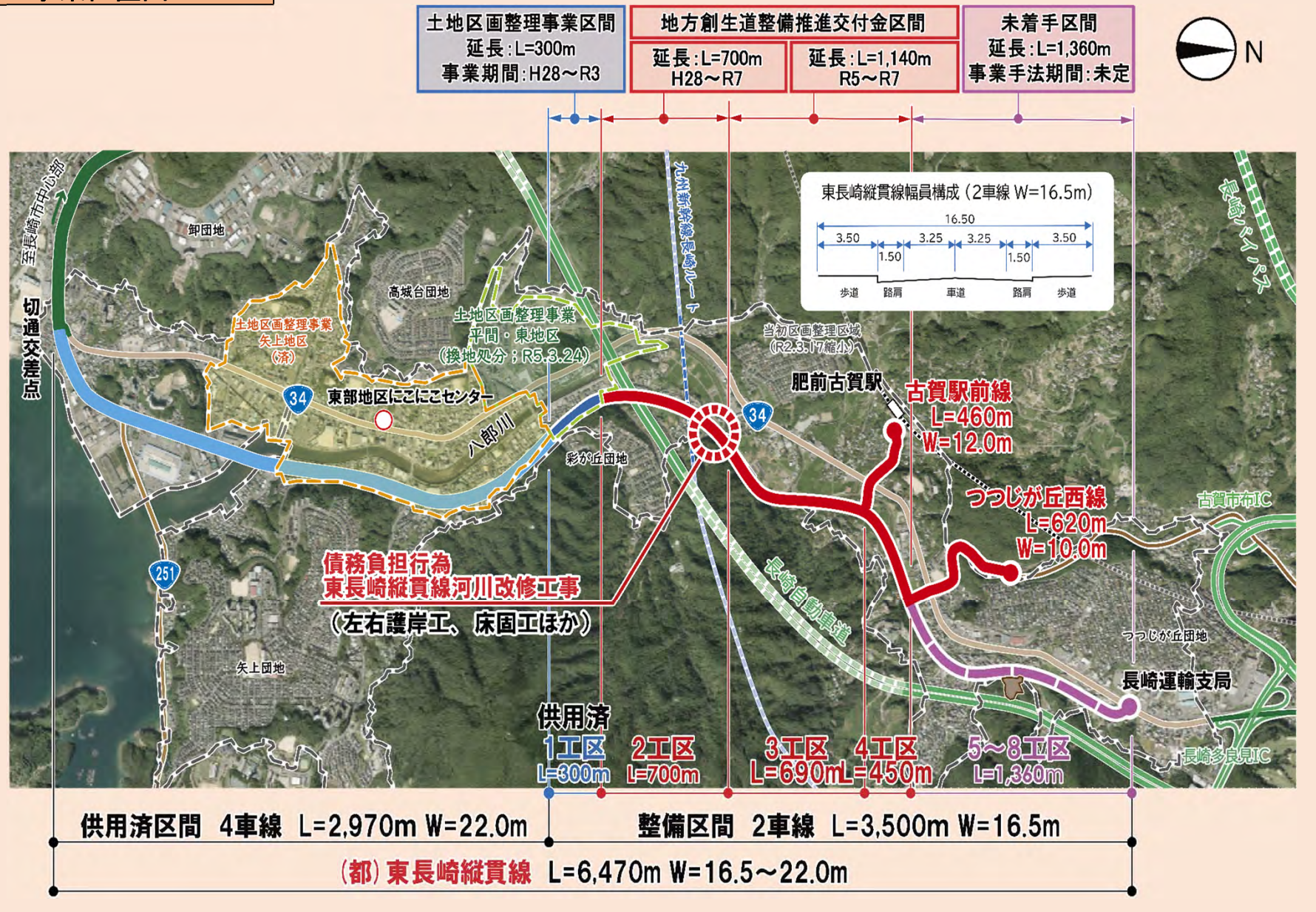
※1 補助率 地方創生道整備推進交付金 50%

※2 充当率 公共事業等債 90%(交付税措置率22.2%)

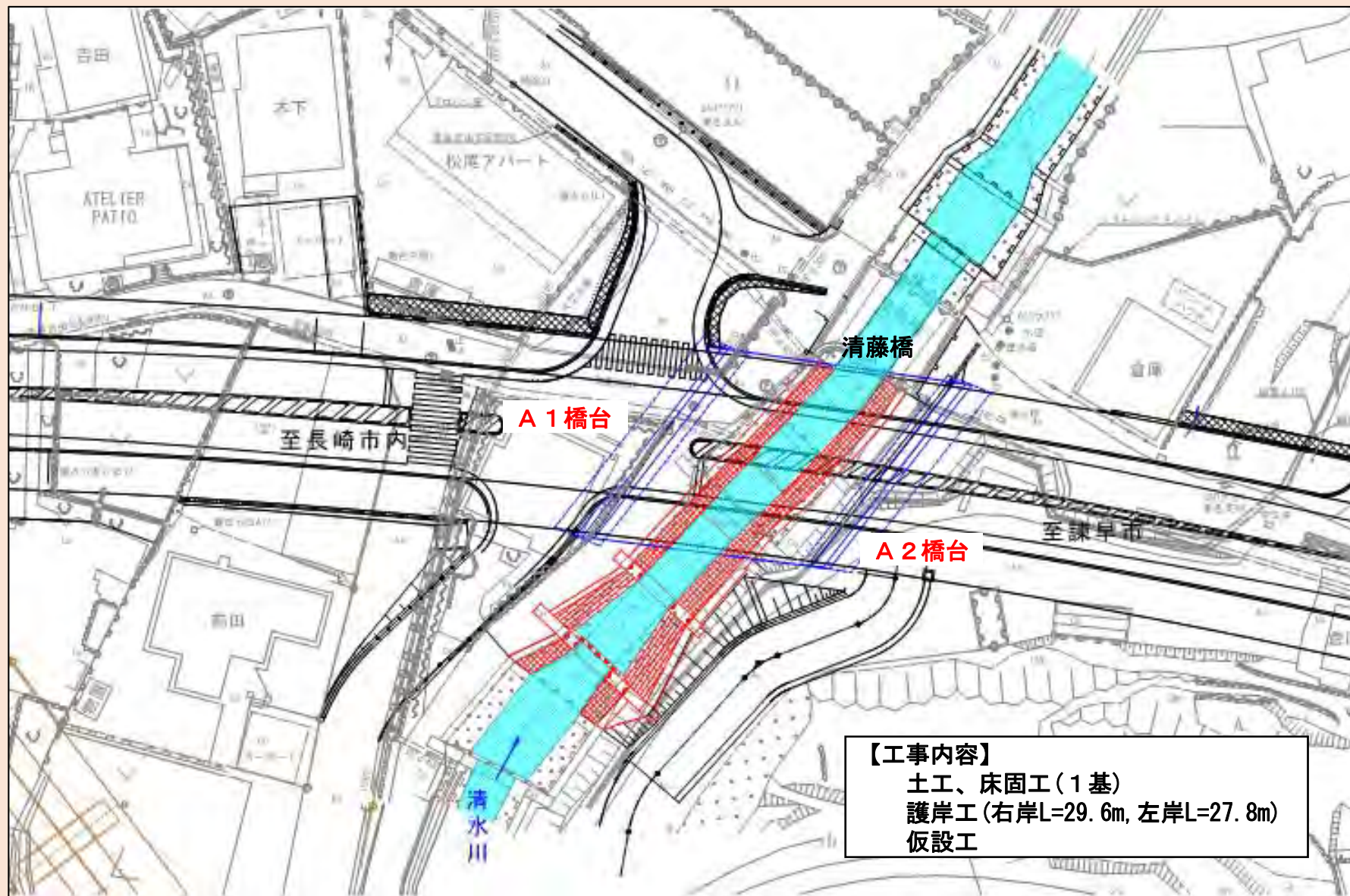
5 スケジュール(予定)

工事内容	年度	令和6年度				令和7年度			
		4	7	10	1	4	7	10	1
土工・護岸工・床固工等		←—————→							

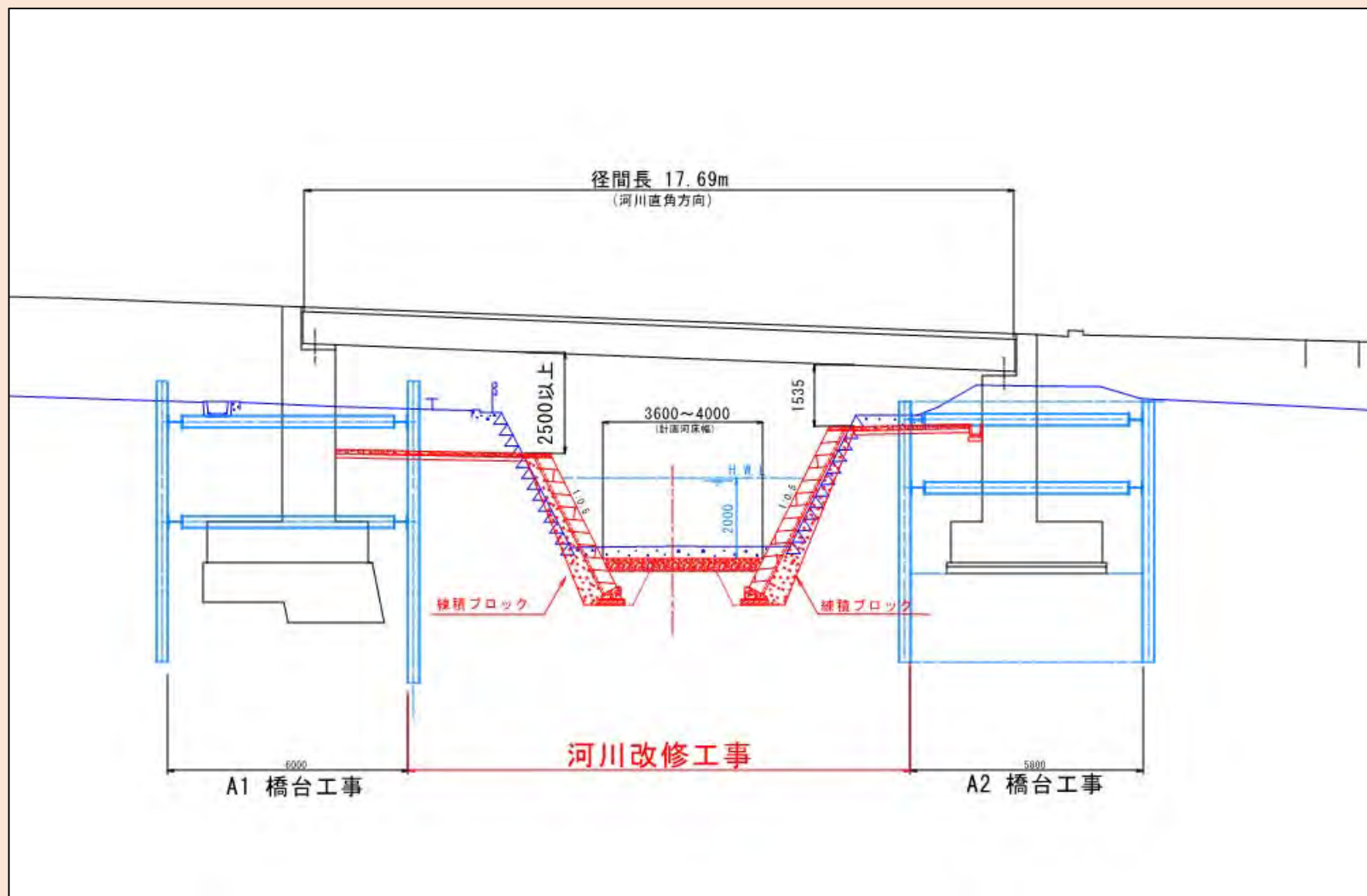
6 事業位置図



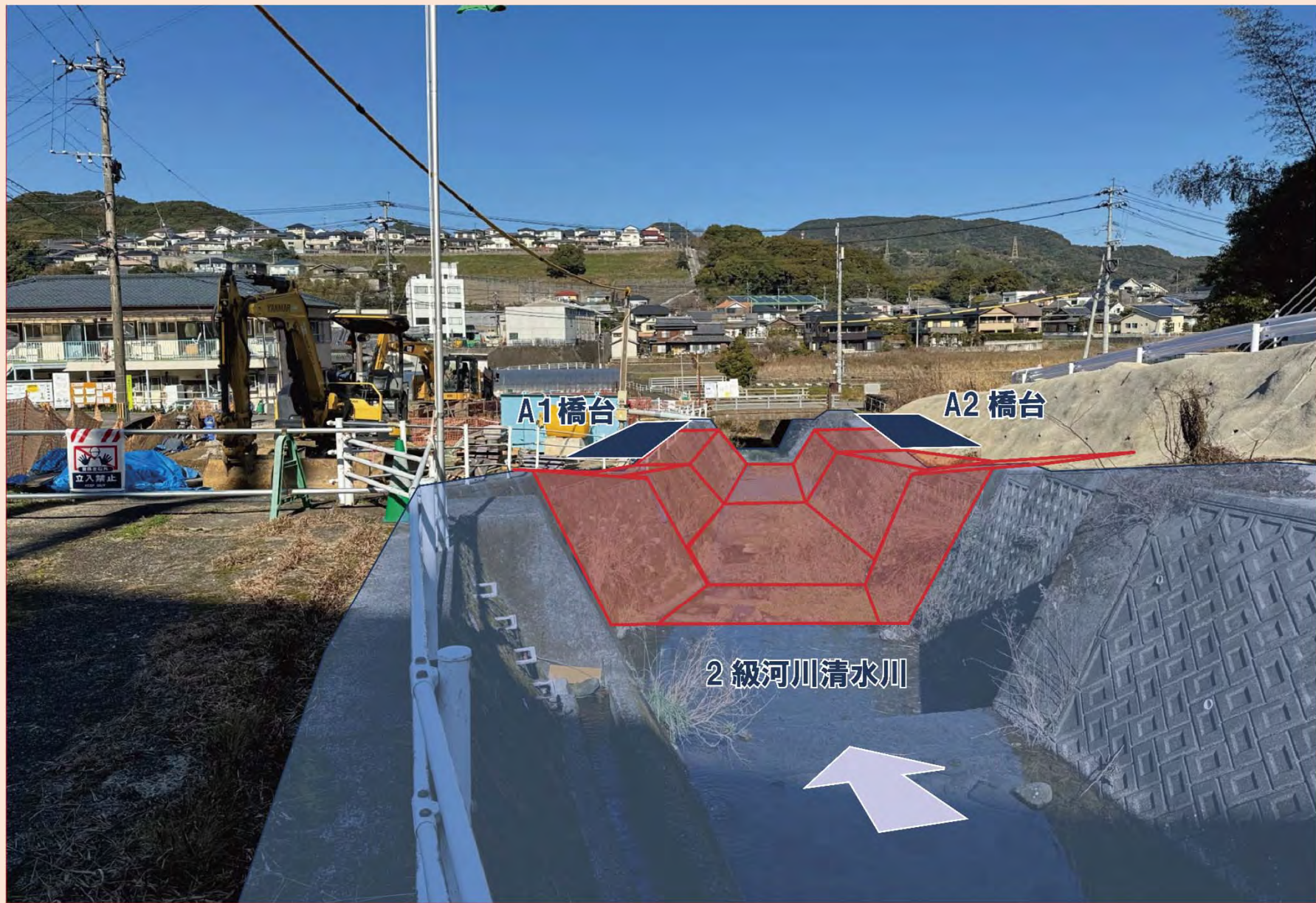
7 施行予定箇所(平面図)



8 河川標準横断面図



9 現況写真(上流側)



10 現況写真(下流側)



予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
256～257	8 土木費	5 都市計画費	3 街路事業費	1-1	【補助】都市構造再編事業費 長崎駅東通り線	202,000 千円
				2-1	【単独】都市計画街路整備 事業費 長崎駅東通り線	19,400 千円
合 計						221,400 千円

1 事業概要

一般国道202号を補完する南北軸の道路として、長崎駅周辺地区における幹線道路網を形成する。

- ・幅員 14m
- ・路線延長 60m
- ・事業費 730,000千円
- ・事業期間 令和元年～令和8年度
- ・進捗率 約19%(令和5年度末見込み)

2 令和6年度事業内容

(1) 補助分	202,000千円
ア 工事請負費	
・ 橋梁架替工事	196,160千円
イ 使用料及び賃借料	
・ 作業ヤード用地借上	3,840千円
ウ 事務費	2,000千円
・ 関係者協議等に係る旅費、消耗品費、印刷製本費等	
(2) 単独分	19,400千円
ア 工事請負費	
・ 仮舗装工事	10,000千円
イ 使用料及び賃借料	
・ 作業ヤード用地借上	9,400千円

決

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
補助	千円 202,000	※1 千円 100,000	千円 —	※2 千円 91,800	千円 —	千円 10,200
単独	19,400	—	—	※3 17,400	—	2,000
合計	221,400	100,000	—	109,200	—	12,200

※1 都市構造再編集中支援事業費補助金 5.0/10

※2 公共事業等債 充当率90%(交付税措置率 22.2%)

※3 一般単独・地方道路等整備事業債 充当率90%(交付税措置率 ー%)



位置図（長崎駅東通り線）

令和6年度当初予算

【補助】都市構造再編事業費(長崎駅東通り線)

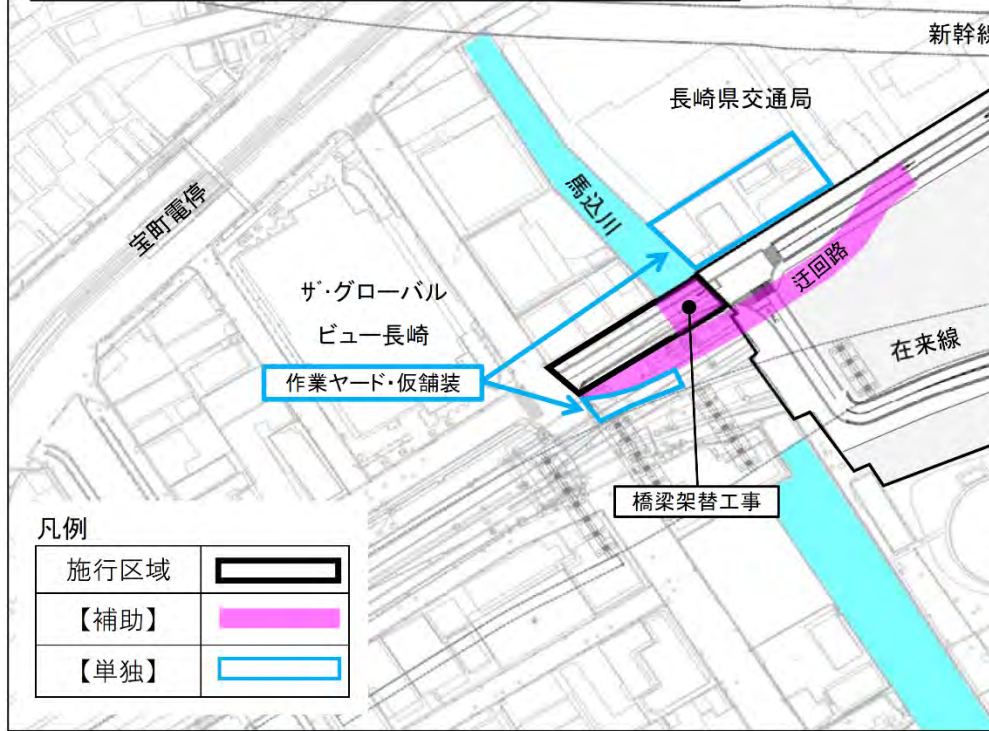
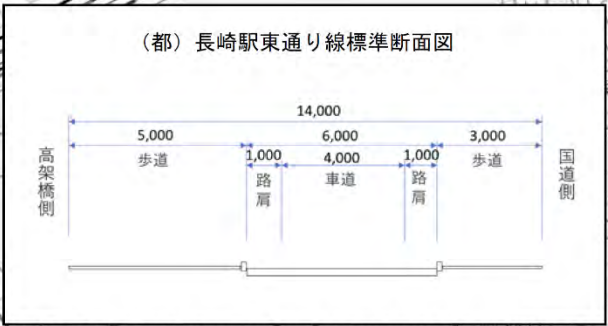
事業費:202,000千円

事業内容:橋梁架替工事、作業ヤード用地借上

【単独】都市計画街路整備事業費(長崎駅東通り線)

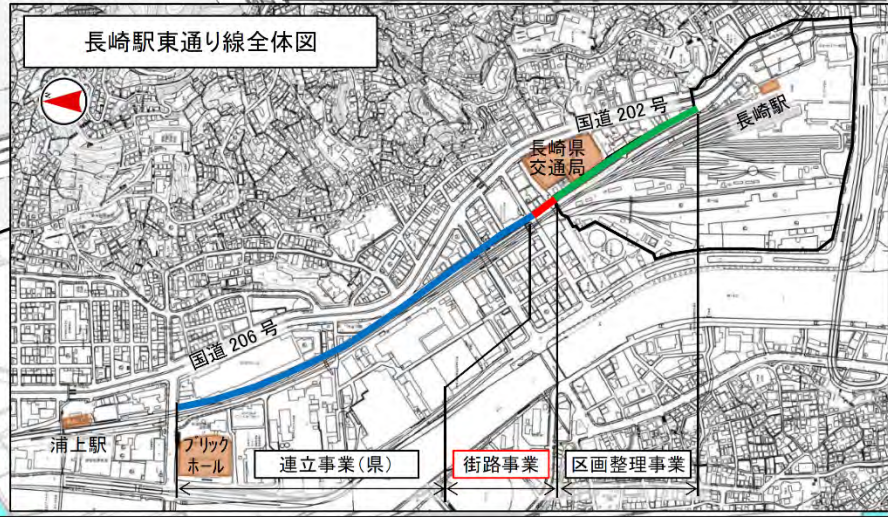
事業費:19,400千円

事業内容:仮舗装工事、作業ヤード用地借上



凡例

施行区域	
【補助】	
【単独】	



現況写真



長崎駅東通り線 橋梁(寿橋)架替え

寿橋について

- ・馬込川に架かる橋梁
- ・橋長 14.65m
- ・幅員 7.45m
- ・架設年 昭和26年
(71年経過)

東通り線の幅員 (計画)
14.0m

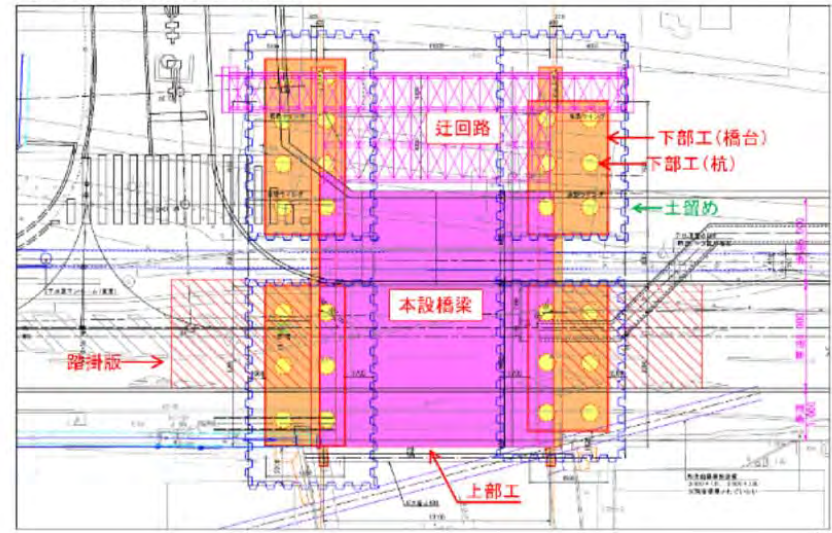


架替が必要

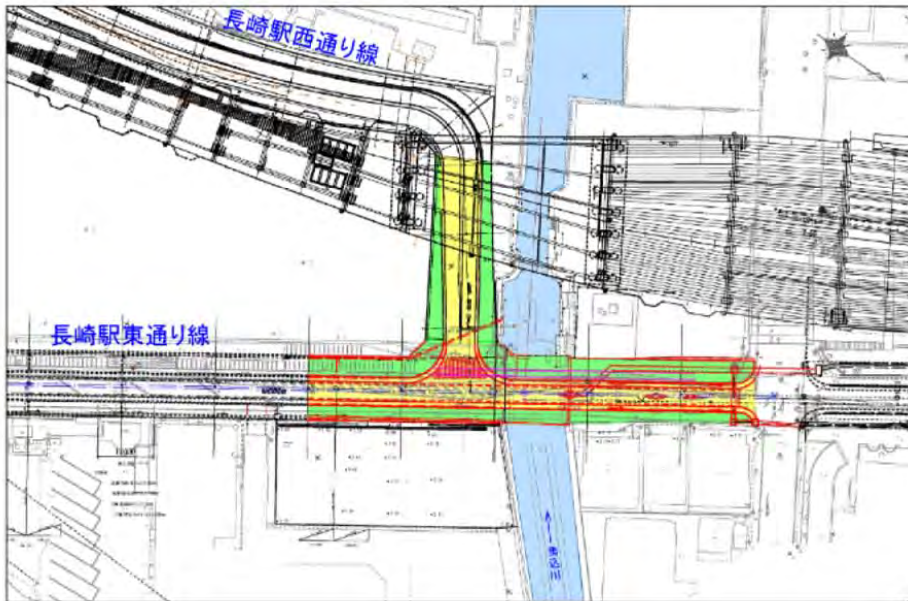


県営バス駐車場屋上から撮影

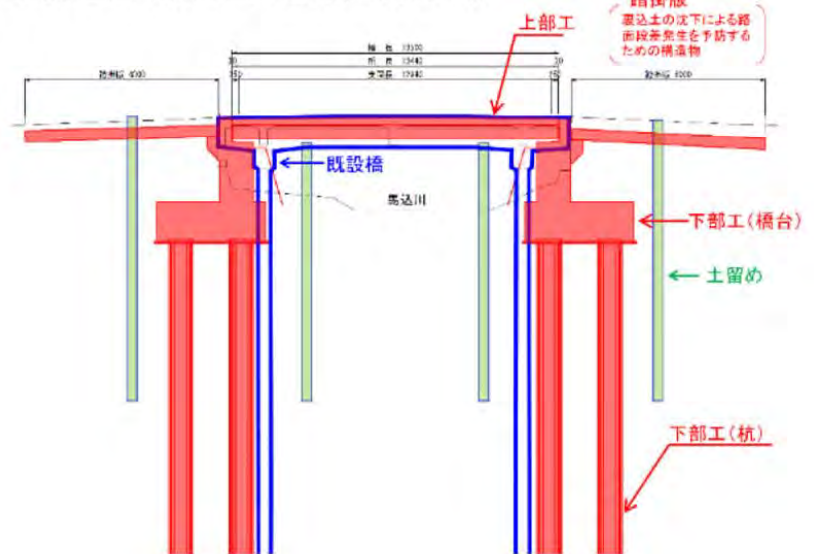
橋梁構造図(平面図)



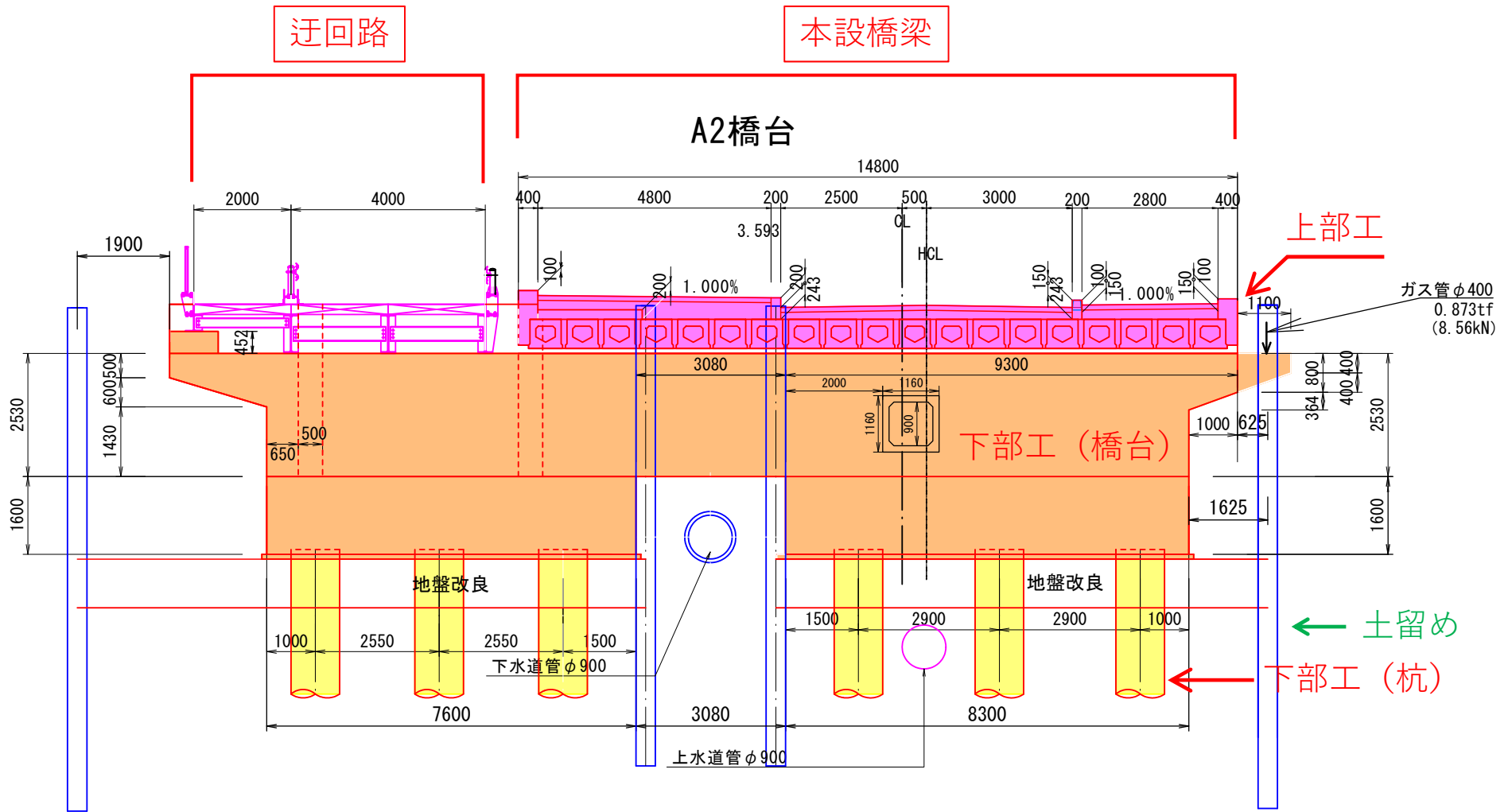
全体平面図



橋梁構造図(断面図・道路直角方向)

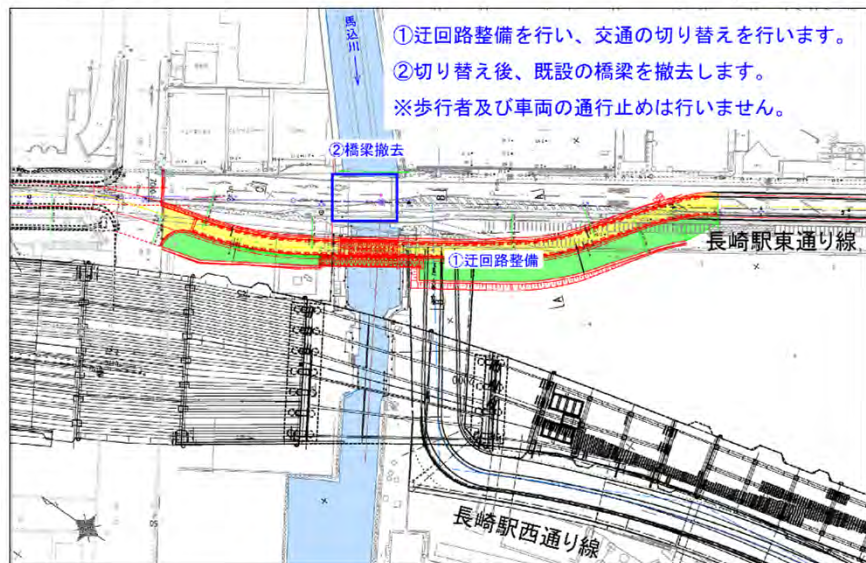


橋梁構造図（下部工断面図・道路方向）



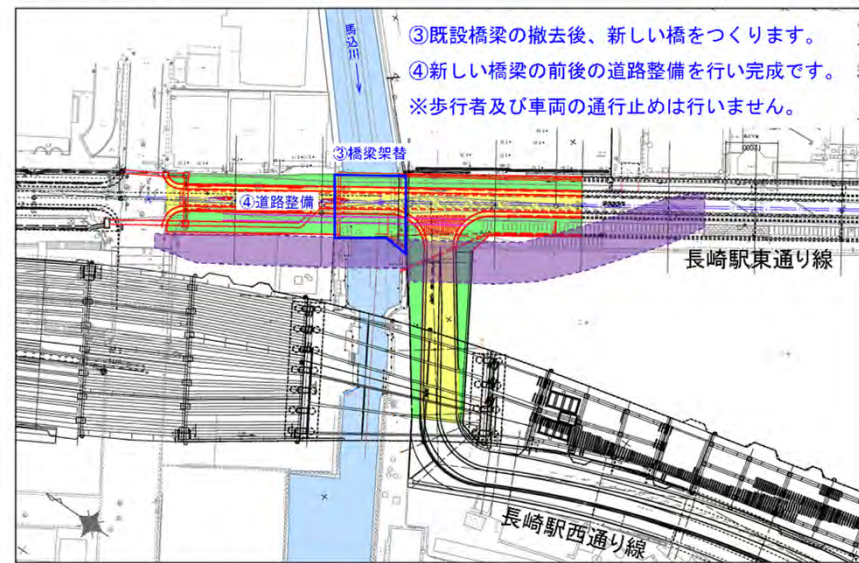
工事ステップ

R5～6年度

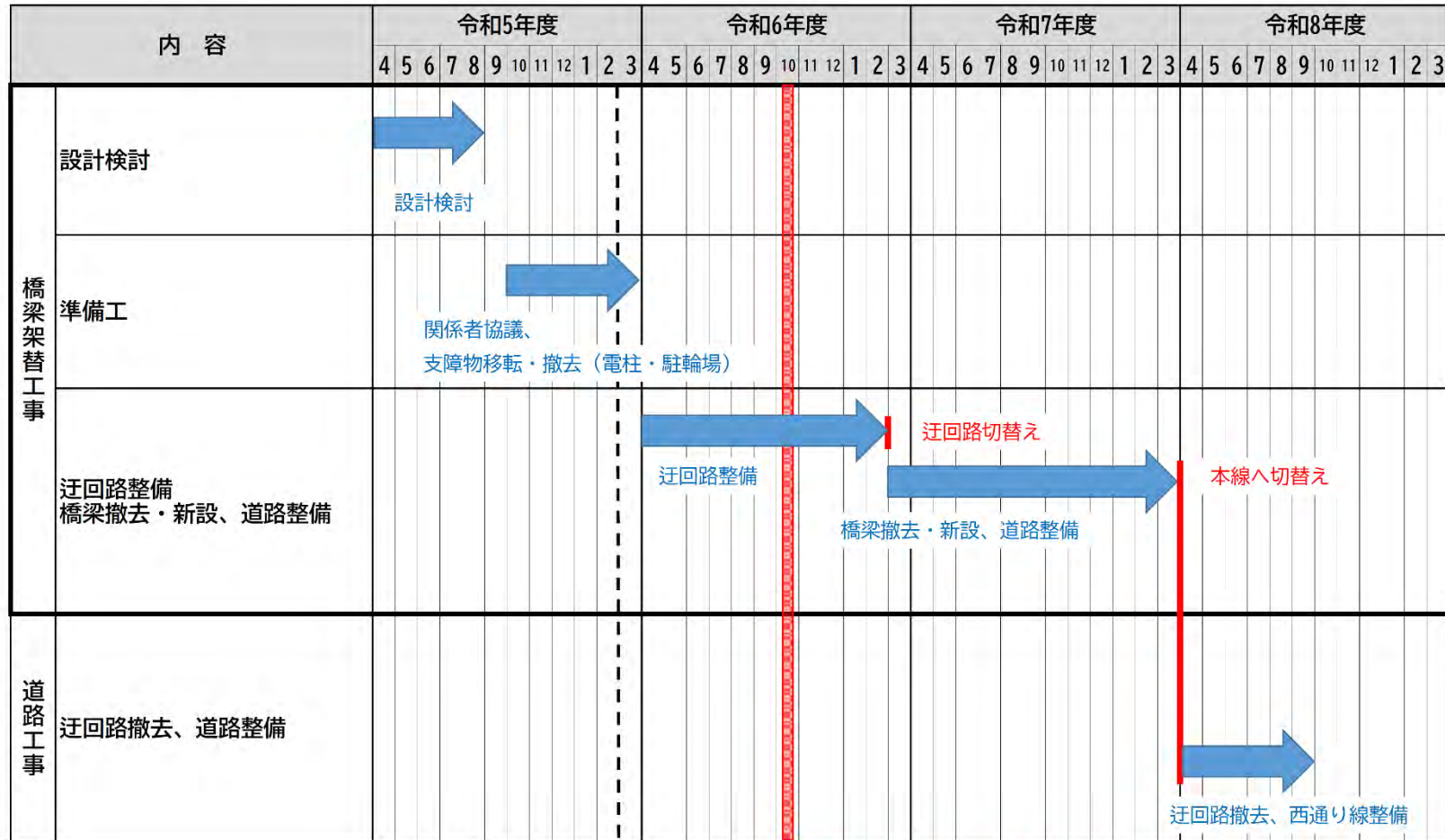


工事ステップ

R6～7年度



長崎駅東通り線 橋梁(寿橋)架替え 工事スケジュール



現在

↑長崎スタジアムシティ開業（10/14）

工事の遅れが見込まれる理由

- 施工方法等にかかる関係者(地元自治会等)との協議・調整に日時を要したため
(車両通行を確保した形での施工の実施、縦断設計の見直しを求められた)

予算説明書					事業名	予算額
ページ	款	項	目	番号		
260～261	8 土木費	5 都市計画費	7 県施行事業 費負担金	1-3	都市計画費負担金 JR長崎本線連続立体 交差事業費	千円 566,290

1 事業概要

長崎県が施行するJR長崎本線連続立体交差事業について、地方財政法第27条の規定により、当該事業に要する事業費の一部を長崎市が負担する。

2 令和6年度事業内容

(1) 補助分

ア 事業内容 稲佐立体交差改良工事、長崎駅東通り線道路改良工事、事後調査、事後損失補償 等

イ 県施行負担金

337,500千円 ≒ 1,500,000千円（全体事業費）×（1-0.55^{※1}）×1/2 ^{※2}

※1：補助率 55.0% ※2：長崎市の負担割合

(2) 旧地方特定道路整備事業費分

ア 事業内容 稲佐立体交差改良工事、長崎駅東通り線道路改良工事

イ 県施行負担金

228,790千円 ≒ 457,580千円（全体事業費）×1/2 ^{※3}

※3：長崎市の負担割合

3 財源内訳

区分	事業費	財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債 ※	その他	一般財源
補助分	千円 337,500	千円 —	千円 —	※1 千円 303,700	千円 —	千円 33,800
旧地方特定道路 整備事業費分	228,790	—	—	※2 205,400	—	23,390
合計	566,290	—	—	509,100	—	57,190

※1 公共事業等債 充当率90%(交付税措置率22.2%)

※2 一般単独・地方道路等整備事業債 充当率90%(交付税措置率—%)

都市計画費負担金

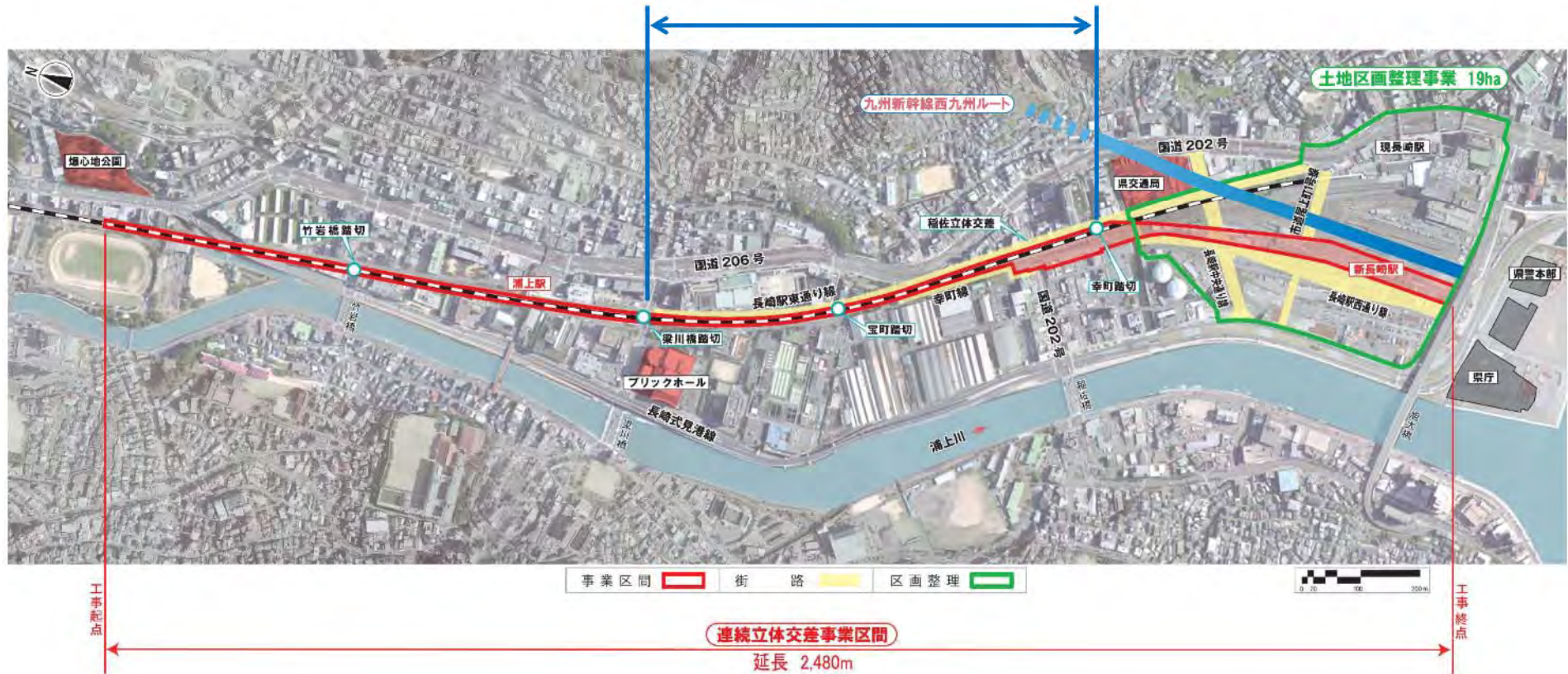
JR長崎本線連続立体交差事業(松山町～尾上町)平面図

【補助分】

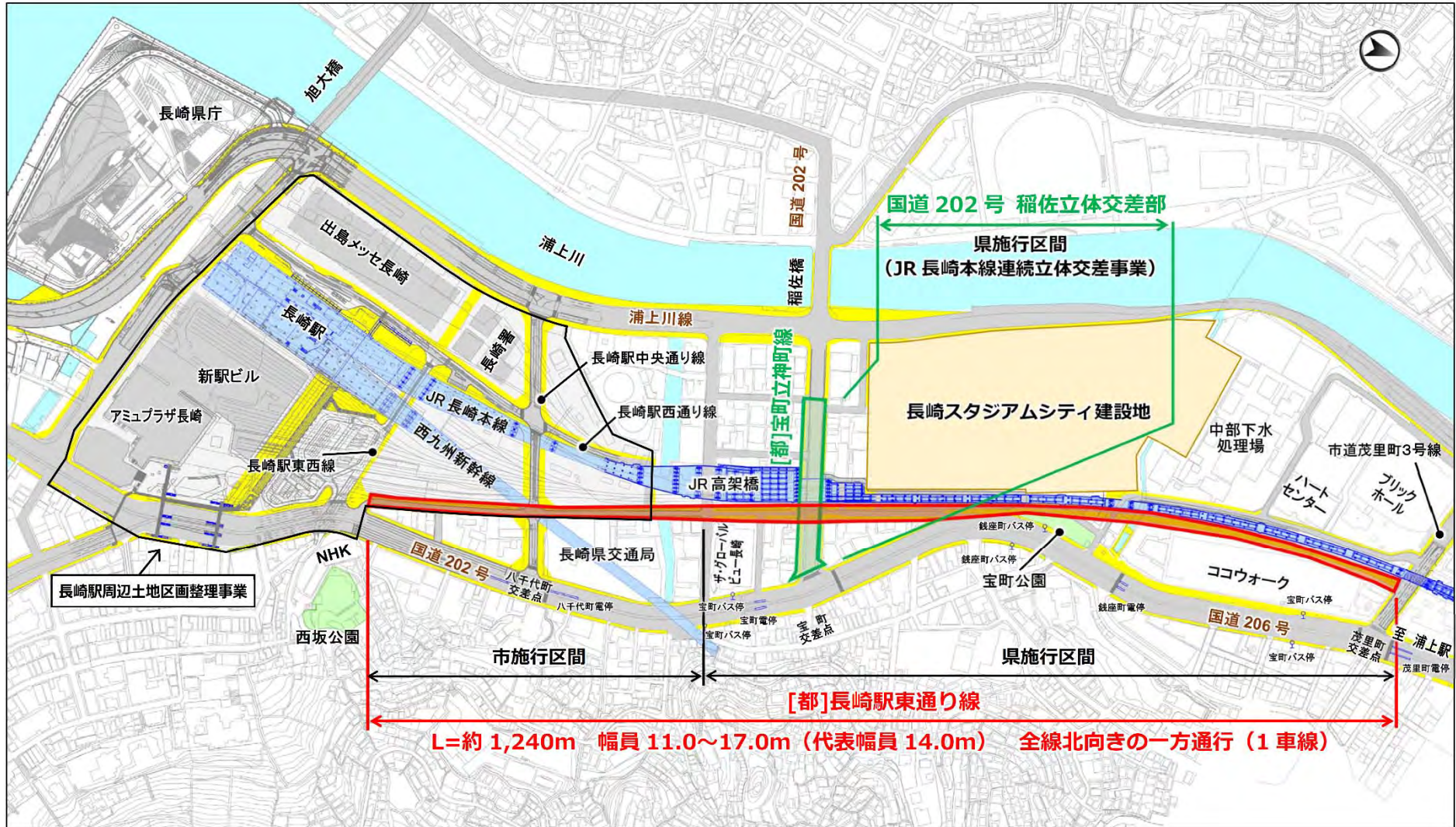
- ・稲佐立体交差改良工事、
- ・長崎駅東通り線道路改良工事
- ・事後調査、事後損失補償 等

【旧地方特定道路整備事業費分】

- ・稲佐立体交差改良工事、
- ・長崎駅東通り線道路改良工事



長崎駅東通り線 位置図

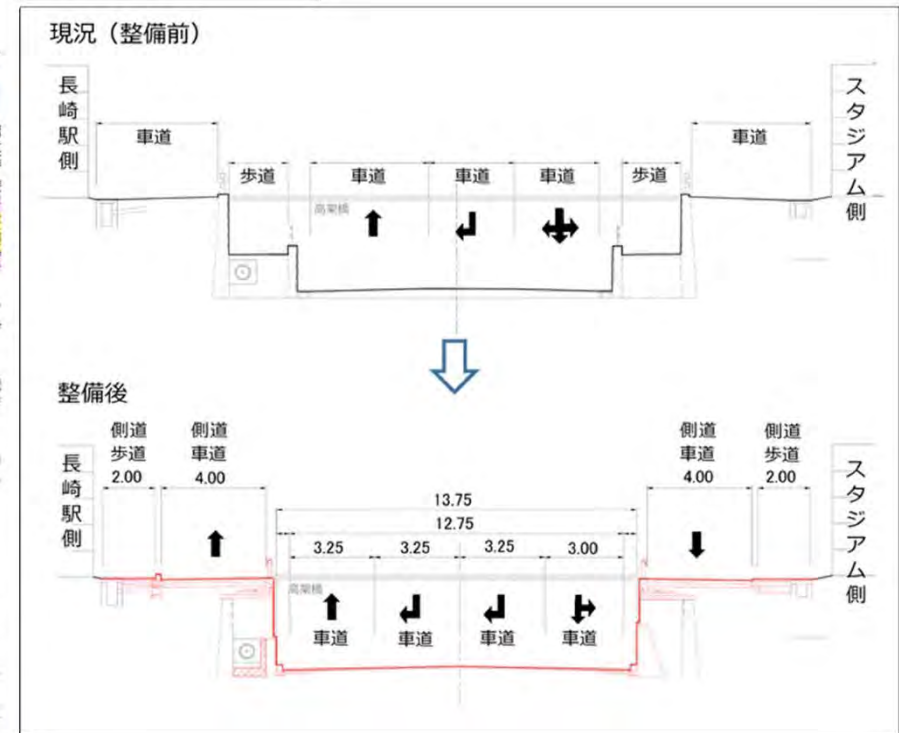


● 稲佐立体交差部の整備

稲佐立体交差部平面図



標準断面図



令和6年度主要事業(補助事業)の進捗状況

令和6年2月時点(単位:千円)

区分	番号	路線名等	R6予算 当初要求額 (A)	うち国補正 対応分(A*) ※当初要求を 減額	R6予算 計上額 (B=A-A*)	予算の内容 R6	全体計画及び進捗率				
							事業期間	事業計画	総事業費	進捗率	
										R4 (R5.3月末)	R5見込み (R6.3月末)
長崎駅周辺	1	長崎駅周辺地区 土地区画整理事業	617,000	-	617,000	駅前広場整備工事 一式 多目的広場整備工事 一式 南北接続デッキ設置工事一式 高架広場撤去工事 一式 サイン設置工事 一式 移転補償(1件)	H21年度～R10年度 (R8年度工事完了)	施行区域 A= 19.1ha	17,300,000	72%	87%
	2	長崎駅東通り線	202,000	-	202,000	橋梁架替工事 一式	R1年度～R8年度	延長 L= 60m 幅員 W= 14m	730,000	7%	19%
再開発	3	幸町地区優良建築物 等整備事業	432,090	-	432,090	施設整備の工事監理 一式 共同施設整備 一式	R4年度～R6年度	施行区域 A= 8.2ha	88,000,000	16%	81%
東長崎	4	東長崎縦貫線 (2工区)	157,800	-	157,800	道路改良工事 一式 河川改修工事 一式 上下水道管移設 一式	H28年度～R7年度	延長 L= 700m 幅員 W= 16.5m	1,350,000	59%	73%
	5	東長崎縦貫線 (3～4工区)	7,700	-	7,700	測量設計委託 一式	R5年度～R7年度	延長 L= 1,140m 幅員 W= 16.5m	1,850,000	-	3%
	6	つつじが丘西線	24,900	-	24,900	道路造成工事 一式 測量設計委託 一式	R3年度～R7年度	延長 L= 620m 幅員 W= 10m	1,850,000	3%	8%
	7	古賀駅前線	10,200	-	10,200	測量設計委託 一式	R5年度～R7年度	延長 L= 460m 幅員 W= 12m	1,240,000	-	1%
その他	8	地籍調査	175,578	-	175,578	図面等作成(3か町) 閲覧(3か町) 測量(6か町) 地籍測定(6か町) 説明会(5か町) 現地立会(5か町) 調査資料作成(5か町)	H22年度～	-	-	42.6%	43.2%
	9	東山手・南山手地区	88,400	-	88,400	広場整備 一式 案内・誘導サイン設置 一式	R5年度～R7年度	広場整備面積 A=2,500㎡ 案内・誘導サイン 3箇所	100,400	-	10%

※総事業費・進捗率は単独事業も含まず。